滿洲日報
發行人 本村武 編輯人 橋本 印刷人 本村武
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

雲行險惡の停戰會議
混合委員會組織
日支の撤兵を監視

【上海特電二十六日發】日支停戰會議は本日午前十時より開會し、四國代表者を含む混合委員會の構成及び仕事に關して意見の一致をみた、混合委員會は日支軍撤退促進の爲めのものである、尚小委員會は軍事上の問題及び双互撤退の細目に就き交渉を進めてゐる、本會議は更に日曜（二十八日）午前十時より開會する事になつてゐる

【上海二十六日發】停戰會議は午前十時二十五分緊張裡に開會されたが會議はいよいよ軍事專門事項に亘るので英、米、佛、伊四國陸海軍武官が會議室の隣室に詰めて居る、此よりさき我が方は重光公使、植田〇團長、田代、島田兩參謀長、松岡洋右代議士を加へ午前九時前から日本公使館で重要協議會を開き會議方針を協議した

【上海二十六日發】停戰會議は午前十一時散會したが本日の會議に於て支那側に回訓なき爲め我が**撤兵問題は後廻し**とし原則第二、第三項に就き協議の結果**友交四ケ國を含む混合委員會の構成及び其の權能に關し意見の一致を見た、即ち混合委員會は日支相互の撤退を監視**するものとすと決定せられた、**日本軍の撤退其の他軍事上の問題決定の爲め田代參謀長と支那軍參謀長及び各國武官を以て特別小委員會を組織**するに決し直に組織を行ひ撤退の具體的事項に就き協議を開始した、次回正式會議は二十八日午前十時から開始する筈

コムミユニケ發表

コムミユニケ發表【上海二十六日發】會議散會後左のコムミユニケが發表された

本日の會議の議題は主として兩軍の撤收を確認する任務を有する混合委員會の編成並に其の業務に關する事項に就き討議せられ大體結論に到着した、又一方に於て兩軍の撤收に關する細目的事項を協議する爲め小委員會を設置し直ちに審議を開始した、小委員會は日支及び四國武官にて組織されたものである

飽迄完全撤退を主張
支那側の態度依然强硬

【上海二十六日發】交渉決裂に瀕した爲め停戰會議は物別れとなつたが英、米兩公使の斡旋で今朝十時から繼續開會されるが昨日の會議で日本の主張した撤收線眞茹、江灣、大場鎭、揚行鎭、寶山鎭をつらねる線に對し、支那は何れ政府に回訓の上回答すると述べて居るので今朝の會議には間に合はぬ模樣である、併し若し回訓到着せば討議に入るが**我態度は强硬であるし支那側も容易に讓らざるべく會議は結局決裂に到るなきやを憂慮されて居る**

【上海二十六日發】支那側の要求せる我が軍の完全撤退に就き日本側は完全撤退は圓卓會議で決すべきだと主張してゐるが**支那側は飽く迄完全撤退を主張してゐる**

特別小委員會開會
撤收線、撤收期を協議

【上海二十六日發】停戰會議特別小委員會は午後三時より英總領事館に開會、日本側田代少將、喜多大佐、阿部海軍大佐、梶原通譯、支那側黄强外一名及び各國武官出席我が軍撤收線及び撤收期日、支那軍駐兵地點等を一括議題とし專門的協議を行ひ午後五時十分散會

特別小委員會 コムミユニケ

【上海二十六日發】停戰會議特別小委員會は散會後左のコムミユニケを發表した

日支兩軍撤收其の他重要問題二三に就て討議した結果若干の點で一致した、撤收問題は具體的事項に亘り細かに討議した然し會議は本會議に報告する程進展せず二十八日は午前十時より本會議と並行して小委員會を開く

紐育支那人の排日デモ

【ニユーヨーク發】今度の滿洲事變上海事件の支那の宣傳は各國人さへも驚かされたが寫眞はニユーヨークの支那街で在留支那人が救國義金募集の大掛りなデモを行つた時のもので大きな國旗をひろげてモット街で義金募集を一般外國人にも求めてゐる所である

若干意見一致
田代參謀長語る

【上海二十六日發】停戰會議特別小委員會は午後五時十分散會したが會議終了後田代參謀長は語る

日支兩軍撤收の細目に關し二、三の重要討議をなしたが其結果若干の意見一致をみた二十八日は午前十時から本會議と併行して小委員會も續行の豫定である特別委員會は主として撤兵具體案に關し專門的見地から討議を進める、本日は我が軍撤兵後の支那軍隊の駐屯地の問題に就き意見を闘はし若干の進歩を見たが決定迄は尚ほ相當の討議を要する

特別小委員會出席者は日本側は田代少將、原田大佐、支那側は黄强、郭德華である

郭泰祺談

【上海二十六日發】停戰會議散會後郭泰祺は語る

今迄の會議は大體進捗してゐるが問題が專門的で多岐に亘るので其分科委員會で討議を進める、其基礎協定の責任者として余と重光公使が出席してゐるが双方の互讓に依り難局を切抜けたいと思ふ

羅文幹豪語
以後外國に頼らぬ

【南京二十六日發】羅文幹は左の如く豪語した

滿洲國設立以來東北の事態は複雜化した、東北民衆は之を以て支那の領土主權喪失なりとして反對してゐるから逆徒を掃滅して之を回復する見込が充分ある一部外人が此の獨立運動を支那の政情不安に基く内亂と見てゐるやうだが遺憾至極である我等は華府會議以來外國に頼つて來たが日支紛爭以來聯盟規約、國際協定共に頼み難きを痛感した今後は一致して全國的に醒め獨力自救を考慮する積りだ

南市避難民 暴動化か

【上海廿六日發】南市から虹口に復歸せる支那人の談に依れば南市に在る避難民は約八十萬に達し何れも衣食足らずして不穩の徴がある、之を奇貨として共產黨、便衣隊等跳梁し流言頻りにて暴動化の徴あり

横濱駐在支那總領事着任

【横濱廿六日發】横濱駐在支那總領事郭雅民氏は二十六日午前七時上海から當地に着任した氏は東大出で南京政府外交部に勤めてゐた親日家で四十歳の働き手である

漢陽兵工廠 河南に移す

【天津二十六日發】蔣介石は對外關係を考慮し今回漢陽兵工廠の重要機械を河南の鞏縣に移す事になり目下其の工事を取急いで居る、右は專ら蔣介石直系の軍隊に小銃彈藥を供給するもので閻錫山の太原兵工廠、學良の天津河北兵工廠は夫々分立して獨立を維持して居る

南京領事館員 昨日歸館す

【南京二十六日發】上海事件發生以來下關の前面に繋留中の雲陽丸に避難中だつた我領事館員は本日城内の領事館に約五十日振りで歸館した

上海派遣陸軍の第二次歸還發令

天津保定間 通行危險

急造ポスターで 南京政府の準備
調査員を迎へる南京

調査委員一行 杭州と南京へ

林少將以下の遺骨上海出發

明年度公債發行額 最少限度で五億圓
實行豫算編成に着手

【東京二十六日發】第六十一議會も終了し大藏省は明年度實行豫算編成に着手する事となり二十六日午後一時半官邸に豫算省議を開き歳入見積りを審議した二十七日午後一時半から引き續き續行する筈なるが明年度の公債發行額は最少限度……

社會不安除去と思想善導に努力
鈴木新内相の抱負

川村新法相抱負 民意に叶ふやう努める

新法律公債案公布

澄宮殿下
陸士に御入學
騎兵科御選擇 霞ケ關で晩餐會御催

通貨管理の最高機關
日銀内に新たに設置
各方面の權威者を網羅

【東京二十六日發】日本銀行の管理通貨制度を決定……通貨管理の最高機關たる……第一目標とし通貨……經濟專門家等を以て……の職能につき目下研究中……

高官八百名に御賜饌

陸軍軍人の服役「在營延期の告示」 二十六日發せらる

與黨中立組 和平運動懇談會
諮問機關設置を決定

内閣改造に農相不滿

民政黨新政策

兩院議員を御慰勞

五司令官の慰勞會開催

國民は犠牲的節約をなせ 米大統領聲明

麥酒課稅案 米下院否決

呉藹宸氏赴哈

社説
ロシア政府の對日滿態度
新國家の承認 對日政策圓滑

滿洲國が國家創設を通告して各國に正式外交關係開始を要求して以來、日、佛其の他の諸國相踵いで好意ある回答を送つて來たが、具體的に、正式外交關係を開始したのはロシアを以て首先と爲す。吾人は東支鐵道が去る二十一日より滿洲國の新國旗を使用せる事、及び社旗を新五色旗と勞農旗とを組合せたものに改正の件が、理事會で決議された事を聞いて、滿、露關係の頗る圓滑なるを推測して居た而して二十四日副理事長クズネツオフ氏はロシア政府の訓令に依り、滿洲國より任命した東鐵督辦李紹庚氏と會見して「ロシア政府は滿洲政府の東支鐵道に對する主權を確認し、東支鐵道をロシア、滿洲兩國政府の共同經營に依る營利的企業として、[illegible]

◇日本は中傷者が放送する如き陰險なる計畫、即ち白系露人を使嗾するとか、又は其運動を助くるが如き事なきは論ずるに及ばぬ、何となれば、日本は目下內外多端の問題を抱いて居る。此際緊要ならざる雜事に捲き込まれて、重要政策に累を及ぼすを好まざるは當然である。而して、これを端的に透察して、他の中傷に乘らざるはロシア政府の聰明の透明を語るものである。又滿洲國を率先して承認し以て速かに實質上の利便を謀らんとするのも、先途を見越すの明さ事務を運ぶの敏さを證するものである。此等は固より、例の五ケ年計畫の完成までは、如何なる事情にも耳目を塞ぎて邁進する國策方針から出て來るものと察せられる。隨つて、日本の他意なき事を知り、且滿洲國が國際義務を承認して確實にこれを履行すべきを知りたる上は、ロシア政府も亦滿洲國に對して好意を表して其結成を助け日本に對して赤衛軍を準備せんとする如き事なきを推察する事が出來る。吾人は豫てよりロシア政府が一旦建てた政策の固持力の強堅なる事に感嘆するものであるが、最近の對日對滿態度に關する限り、更に其外交が透視力に富み且實行力の敏活なる事に敬服するものである。

投資合同をつくり 個人が資本を投下
滿洲投資合同會代表で來滿した 板橋氏奉天で語る

法政、拓殖兩大學講師板橋菊松氏が二十六日來奉したが氏は統計經濟倶樂部特別員で滿洲投資合同會代表として來滿したものだが語る

二十二日來滿、今長春から歸つたところです、滿洲投資合同調査會は本月十五日山崎覺次郎、[illegible]本をもつて來なければ駄目です今個人は金を持つてゐますからインベストメント・トラスト（滿洲投資合同）をつくりこの機關を通じて個人が資本投下をするのです、そうすれば滿鐵や東拓では資金の絶えざる供給が得られませんが投資合同によれば資金を絶えず供給せられ建設期の滿洲には必須なる方法とも思ひます、この

方法を さるには監理官の任命に政府ばかりでなく是等金融資本家らにも任命監理官を置かねばなりません、要するに滿洲は內地金融資本家との密接なる提携を圖るべきで同調査會で研究した結果この方針を各金融資本家に提示するのです、それが滿調査會の會員は金融資本家と結びつく古い教授ばかりをもつて組織されてゐます【奉天電話】

滿鐵の資金調達 無理押は出來ぬ
江口副總裁と會見後 高橋藏相語る

[illegible]未拂込みを徴收するとか債券發行の計畫があると云ふ事も聞いたが何れも內地の金融界の狀勢を見れば無理押しは出來ぬ、だから今急速に新資金を集めると云ふ樣な事は出來まい、江口副總裁の意見もそうで誠に穩當な考へ方だと思ふ

よく諒解された
江口滿鐵副總裁談

[illegible]府が必ずしも新株半數を持たねばならぬと云ふ事はないと思ふ、高橋藏相にはもう二三度會ふ心算でその內愈確定的話合ひになるであらうと思ふ

枕木原材 本年は不足

產地における枕木原材の伐採は毎年結氷期間中に行はれるが本年は匪賊横行せるため伐採不能にてこれがため現在吉林初めその他の地にて枕木原材不足し滿鐵及び滿洲國側は本年度購入の枕木調達に指定請負人は狂奔してゐる【奉天電話】

荒廢せる農村に 積極的復興政策
奉天省で農耕資金を融通 臧奉天省政府總務廳長語る

組織大綱 が決定したばかりで民政、總務、實業、教育、警務の五廳長の任命を告げた以外[illegible]以下の諸機構組織や職員人事等の重大問題を控へて差しせ[illegible]最大重點は地方農村の振興、[illegible]わけだが、何といつても省治の爲すべき仕事は頗る多[illegible]

全部掠奪 されたから播種期に間に會ふやうに耕馬三千頭を送つてくれといふのがあるかと思ふと、春耕資金が皆無だから一時の辨法として特別の御詮議を以て最低限度の融通紙幣發行を許可してくれと途方もない要求をしてくる縣もあるといつたわけで、一縣三千頭當りの馬など何處を探しても既に求められるものでもなければ、紙屑に等しい不換紙幣を發行して、それで地方金融の融通が圓滑にゆくわけのものでもないのに、然もその馬鹿げたことを眞劍に要求して來る事實の裏面には實際血のにじむやうな焦眉の悩みに迫られてゐることは確かである、だが、一體奉天省に限らず、滿洲各地農村の如き疲弊困憊は何故か、審に原因を検討すると、決して今回の事變だけがその原因ではない

眞の原因 は遠く舊政權、即ち張學良東北軍閥の誅求虐政に基因する、舊東北政權の豫算年額一億四五千萬元中、たとひその五分の一でも本當に住民の福祉のための政策に費消されるか或は張學良一派の榮華遊蕩のために使はれてゐたら、その費消された金は世間に流通して自然住民も直接間接にその餘澤を蒙つたに違ひないのだが、天下周知の如く彼等は住民特に地方農民より搾取誅求した金の大部分を——正確にいへば一億一千萬元內外を軍備に費やし固定せしめた、餘分の金も正貨は取付けを恐れて官銀號に兌換に備へ、而も毎年收穫期における不換紙幣の濫發と特產物買占めによる巧妙な不正利得金も盡く軍備に固定せしめ、或は私財に蓄積されて終つてゐたので住民には聊かも餘澤なく、地方農村は年一年と疲弊し來り、夙に地方的破產を致してゐたことは之を見るに忍びずして、東北省一代の財政家王永江が嘗て張學良に致した激越な

建白書に よつても立證される、勿論今回の事變に引續いての各地匪賊の跳梁暴虐も原因の一つには相違ないが、たとひそれなかりしとしても既に滿洲農村の荒廢疲弊はその極に達し、里閭蕭條の觀を呈してゐたことは事實であるのだ、遠因實に斯の如くである、それ故に之が救濟復興は到底一朝一夕の左樣に簡單な對策では成功するものでなく、餘程しつかりした計畫と充分な資金の融通と、更に必ずに相當の年月を覺悟せねばならぬと信ずる、幸ひにして今や誅求秕政の舊軍閥を驅逐し、各地に跋扈せる兵匪も漸次掃蕩されて、王道仁政の大旆を擁して新國家滿洲國の新政の下に一意國利民福を目標に善政を行ふ時が來たのであるから、聰明練達の臧氏を省長に頂く奉天省は勿論新國土

三千萬の 住民齊しく五風十雨の平和な樂土に業を樂しむとの出來るのも期して待つべきであらう吾等はその一日も速に實現せんことを祈りつゝ施政の第一歩をスタートせんとしてゐるものである【奉天支社】

新奉天市長の施政方針
從來嘗て見ざる要綱

奉天市長閻海頻氏は廿六日奉天市政公署および商埠局の重要職員並に附屬機關主管人員の發表と同時に今後の施政方針を左の如く發表した

一、職員の確定 重要職員および附屬機關主管人員は從來の職員を繼續任用し特別の原因により解職または自ら退職するものゝ補充をなすに止め以て職員の安定を計る

二、財政の更改 公金の收支を公開するため毎月未來月の豫算を、月初めに前月の決算を一、省政府に報告二、商工會に通知 三、城內および市中に布告 四、新聞に掲載 五、新たに市政公署月報を發行しこれに掲載す

三、市民の意見聽取 市內交通頻繁の箇所に投書箱を設け一般市民より市政に對する忌憚なき意見を求め市政の參考に資す

四、職員の生活狀態調査 常に職員の生活狀態を調査し勤惰に應じて待遇の改善を圖り家庭內顧の憂なからしむると同時に吏員清廉の情操を養はしむ

五、縣稅の維持 縣稅および營業稅は事變前に比し著るしく輕減されおるも市況まゝ故なく増稅せず、以て充分に恢復するまで當分現在のまゝとし人心を安んじ元氣を養はしむ

六、道路の整備 道路の整備は交通上市政の重要問題なるも現在商工不振の實情に鑑み多額の費用を要する修理または工事を見合せ今後豫算に剩餘ある場合最低限度の報酬を以て主管當局をして隨時修築せしめ以て交通の障礙を除去す【奉天電話】

市政公署 職制

廿六日發表された奉天市政公署職制は市長直屬に秘書長、顧問格一名、諮議二名、置きその下に秘書處、總務處、財務處、行政處、衞生處、教育處、電務處、工務處の八處を設け秘書處には機密、外交、秘書の三科あり總務處始め七處は各二科に分ち各その下に附屬機關を置く、また商埠局は閻氏が局長を兼ね總務、財務、埠政、衞生、教育、電務、工務の七科に分ち以上各處科は職員全部決定發表したが市長就任後三日間に詮衡決定したものである【奉天電話】

東支那側幹部 全く面目を一新
勞農側も局長を更迭

【ハルビン特電二十六日發】滿洲國成立に依り東支の滿洲側幹部は全く一新される模樣で本社に於ては李督辦と共に新に任命された理事兼經濟部調査局長伊里春氏、吉林公處特派員鍾毓氏が近く正式に任命され、その他一名は目下李紹庚氏の手元で銓衡中であるが、日本留學生出身者から選ばれるものと見られてゐる、又ソウエート側でも滿洲國成立と共に東支が兩國間の重大交涉案件となるべきを豫想し現管理局長ルディ氏を召還し新たに學識ある人物を任命する模樣である

關東廳高等課長
後任伴東氏に決定

【東京二十六日發】關東廳警務局高等課長後任は伴東氏に決定した同氏は大正五年文官高等試驗合格、同七年警視廳警視を振出しに愛知縣郡長、長崎理事官、福井書記官、岩手書記官（警察部長）昭和三年滋賀縣書記官（警察部長）に歴任

適任者
林警務局長談

關東廳警務局高等課長後任に決定した伴東氏について林警務局長は語る

伴君は明治四十五年の高商出身で昨年末まで大分縣內務部長を務めてゐた內務省出身の人でそれまで各縣の警察部長及び內務部長に歷任し高等警察には特殊の知識と經驗を有する適任者である

市所有家屋を修繕

奉天市政公署では閻市長が市內巡視官有財產點檢中兵工廠前に多數の市所有家屋が空家となつてゐるのを發見市の增收をはかるため直にこれを修繕し極めて安い家賃で市吏員を收容することに決したが全部貸附くれば家賃月額二千餘圓にのぼるので市長もホクくもので自分も率先して入ることに決した、但し市長だけは最高額の家賃を支拂ふ心算だといふ【奉天電話】

滿鐵學校の教員異動
一兩日中に內達

滿鐵沿線の初、中等學校教員の異動に就ては屢報の如く新學期を前に控へて滿鐵學務課當局において慎重なる詮衡を重ねつゝあつたが二十六日に至り漸く成案を得たもの如く愈々一兩日中にそれぞれ內達する模樣であるが今回の異動中退職者は初、中等學校を通じて十三名位で異動範圍はこれが補充のための教師本年度卒業生の配屬其他全部で約四十名に上る見込である而して校長級の退職者は今回は小學校長に二名ある位で中等學校は現狀維持の模樣である

鐵道部職制改正 小範圍に止まる
課の廢合は行はれん

滿洲事變後滿洲における各鐵道は何れも內容に大變化を來し滿鐵々道部の業務もますます複雜を加へ昨年末以來鐵道部職制改正の聲は漸く高まり鐵道部首腦者の間にも種々案が練られ、大體村上鐵道部長上京前には決定を見た、よつて村上部長の上京によつて政府方面の滿蒙態度を聞き、村上部長の歸連とともに發表されるものと見られてゐたが、中央政府の對滿鐵方針は未だ決定を見ざるものゝ如く從つて鐵道部としても職制改正に就て現在では日和見の形であり、從つて滿鐵今後の方針等に就て江口副總裁と政府との間に協議が纏まることが先決問題とされてゐるが、その結果が滿鐵自體の方針と大差ない場合または問題解決に相當の日子を要すべしと見られた場合は結局現在鐵道部の持つ腹案が實現するものと見られてゐる、而して現在鐵道部が持つ案は仄聞するところによれば巷間傳はる如き廣汎なものではなく現在の營業、聯運兩課の改組に留まり極めて小範圍のもので卽ち一部では早くも社外鐵道關係の複雜化に伴ひ營業、聯運兩課を廢し新たに貨物、旅客、配車の三課を置き各三課に聯運係を置き他に監察役を三四名置く案が傳へられてゐる

在滿鮮人の教育
羅光俊

◇余は一鮮人として、吾等の教育問題につき滿鐵當局に對し、一言の進言と、反省を求むる者である。

◇滿鐵の在滿鮮人教育は去る昭和二年六月、滿鐵が朝鮮總督府に申込んで在滿鮮人の教育限界を明かにし、其經營を移管すべき協定を作成した時から始まる、其協定により間島は總督府で經營し、安東奉天鐵嶺開原哈爾濱撫順長春等附屬地內の七個所の普通學校は、滿鐵で經營されるやうになつた。

◇然るに總督府と滿鐵との施設其他の經營狀況を見るときは、其差が餘り甚だしい、間島は公立學校で、職員は總督府の官吏、恩給年限も繼續されれば、在勤手當も國境手當も支給される、經費も設備費も充分完全である然るに滿鐵補助を受くる私立學校は滿鐵經營の方はどうか、學校に過ぎぬ、職員も一校一名が滿鐵社員の待遇を受くるのみで貧弱なる校舍に設備も經營も不充分である、隨つて善い教員も得られぬ成績も舉がらない譯だ一方滿鐵が沿線に於ける支那人教育に對しては、數も多く餘程完備した施設をなして居る。

◇滿鐵が斯の如き肚で鮮人教育を經營するのだつたら、初めから總督府に移管を申出ず放置して置いた方が或は好かつたかも知れぬ、此の移管協定こそ、我等沿線居住鮮人の兒童のためにも、又普通學校職員のためにも、誠に有難迷惑である。

◇併し過ぎたる事は問はずとするも、以來各沿線附屬地を始めとし、各所に移住鮮人激增すべきにつき、滿鐵當局に於いても朝鮮及鮮人を理解され、從來の放任主義成行主義を棄て、もつと眞劍に積極的方策を樹立し、學校の增設、設備の完成、職員の優遇等せめて總督府の施設と同樣にさせて貰ひたいと望むものである。

◇若し其處まで手が行屆かんならば一層の事この問題を鮮人を理解する總督府に移管されたら何うだらうか、余は學校教員でもなければ、學校關係のものでもない、只沿線における吾等鮮人の教育狀況を見て、實に寒心に思ふ一人である。

投書歡迎 五十行以內 中傷はさらす

清酒品評會 褒賞授與式

關東州酒造組合第十二回清酒品評會は二十四、五日兩日旅順民政署に於いて各檢查委員に依り嚴密なる檢查を行ひたる結果、二十六日午後零時より旅順市役所會議室において審查報告並びに褒狀授與式を舉行した、齋藤委員長開會を宣し關東廳井上技師より審查報告あり米內山會長より褒賞を授與し、次で社氏總代鶴吉、宮澤金作兩氏の式辭來賓の祝辭、組合長青木周作氏の挨拶、授賞者總代として神田小太郎氏の答辭ありて閉式、更に別室に於て祝賀宴を催した、今回の入賞者は左の通りである

等級	銘柄	地	氏名
優等	神代	旅順	神田小太郎
一等	美乃鶴	大連	鹽足龜吉
一等	松鶴	同	原田商會
二等	皇花	同	滿洲酒造會社
二等	高風	同	岩田爲藏
二等	月ケ瀬	同	森川清

東株市場動く

【東京二十六日發】東株市場は臨時議會も改造問題を無事突破した政府は愈々日本銀行の保證準備擴張、產業五ケ年計畫など積極政策に手染むる事となつたので之れを好感して買氣動き立會氣強調を呈したが月末接近に壓縮たる買氣乏しく後半伸び惱む短期新東は中野が一萬四千株の正株をひいたが皮肉にも安値引となつた尚本日迄の當限取組高は七十五萬三千七百四十株である

旅順の兩校 近く合併

今次の行政整理の結果、旅順師範學堂と旅順第二中學が合併することは既報のごとくであるが愈々近く實現することに決定した、合併後の名稱は旅順高等公學校と稱し學級は從來通りとし校長には現師範學堂長石川義次氏が任命さるべく經費は年額約五十萬圓であると

木越安綱男

【東京二十六日發】元陸相貴族院議員陸軍中將從二位勳一等功二級木越安綱男は豫て胃腸病の療養中本日午前一時三十分逝去した享年七十九歳

海外市場調查員を派遣

【東京二十五日發】商工省の輸出振興のため海外市場開拓費七萬五千圓を七年度追加豫算として計上することゝなつた、一昨年二十五名の海外市場調查員を派遣し良成績を得たゝめこの豫算で更に民間から調查員を選拔し十名だけ海外主要地に派遣せんとするものである

辭令【東京二十六日發】

司法大臣秘書官 猪野毛利榮
任內務大臣秘書官（三） 衆議院議員 平島敏夫
任司法大臣秘書官（三）

辭令【東京二十六日發】

元大連彌生高等女學校長 澄田稿松
補熊本女子師範學校長

▲桂五郎氏（黑龍江民報社長）廿五日來連二十六日本社を來訪工場その他參觀したが二十七日發チチハルへ向け歸任の筈

▲吉岡海軍中將（德山海軍燃料廠長）柳原海軍大佐、宮崎海軍少佐を伴ひ二十六日二十時着列車で來連ヤマトホテルに投宿

大觀小觀

大連汽船の定航割込み、計畫は結構だが肝腎の資金がない▲資金は出來てもその實現には當然いろくの難關が伴なふ▲といふのはあの計畫通りとすれば、いふまでもなく商船の一大敵國出現であり▲隨つて商船がやみくそれを默つて見て居る筈もなし、實現の具體化と見れば必ずや猛然反對運動を起すは火を睹るよりも瞭かで▲商船の立場としてはそれがまた當然の態度でもあり▲然うなると商船側の大親分中橋前內相の現內閣に對する勢力が纏綿に物をいふべく▲中橋大親分の眼の玉の黑いうちは、大體においてそれを何うすることも出來まい、その觀測は何人にも想像の出來る處▲根源を質せば、此計畫、山條元總裁の「內滿海陸運輸機關統一」といふ大抱負にこれが發して居るとはいへ▲今の處その實現の可能性乏しき點において所詮は畫に描いた餅に等し、と見る向あり、或ひは然うかも知れぬ▲南京では聯盟調查員一行の入京を迎へて、急造ポスターで街頭宣傳を行ふ▲それで效果があるものなら沿道悉くポスターを敷詰め、序に支那全土を宣傳文で埋めるがよい▲滿洲國に對する列國の態度、承認の可能性が生じて來たとの說▲生れ出て來た兒を生れぬと否定するわけには行くまい▲事實は動かすべからず、實體が備はつて居さいすれば承認するもせぬもあるまいではないか▲現に米國が承認せぬ勞農政府は厳然として存在して居る▲相對的にいへば彼方が認めれば此方も認めぬ、それでよいわけだ▲[illegible]

大豆暴落す
豆粕高粱も低落商狀

二十六日後場の大連特產市場に於ては各方面共に買氣薄に加ふるに準頭清貨の激增で軟調一途を辿り、先安を氣構へたる折柄銀價は七十四圓臺に反騰したので各品共一氣に下押し、殊に大豆は八錢乃至十二錢方の暴落を演じ豆粕、豆油、高粱も共に低落商狀を辿つた

南方筋は買滿腹の後であることゝ歐洲方面はイースターホリデーのため取引は休止され、從つて內地市場への引合なども緩慢にしてゐる事情にあるため取引は差したる活況をみせなかつたが相場の歩みは甚だしく相當の波瀾を示現しつゝ大引した

市況（廿六日）

株式 內地變らず 當地も閑散

內地主力株の後場保合を入れて當市も氣配變らず諸株共氣薄閑散

後場 ◇定期（單位十錢） [illegible]

◇延取引 [illegible]

特產 銀價の反騰で大豆暴落

後場の定期は先安氣構へで買氣薄の折柄銀價の反騰を入れて一氣に奈落し大豆は暴落を辿り他の三品は何れも低落を示した

◇定期後場（銀建） ▲大豆（暴落）單位厘 ▲豆粕（低落）單位厘 ▲豆油（低落）單位錢 ▲高粱（低落）單位厘 [illegible]

◇現物後場（銀建） [illegible]

錢鈔 當市急騰

日米は後場休會なるも引際二圓方急騰す

◇定期後場（單位錢） ◇現物後場（單位錢） [illegible]

商品 麻袋見送り 綿糸保合

綿糸▲大阪三品大引は保合を入れ當市はマバラの新規買で相當手合せがあつた [illegible]

奧地市況 [illegible]

市場電報
神戶特產 / 東京株式（長期） / 東京株式（短期） / 大阪株式 / 大阪綿糸 / 大阪期米 / 東京期米 / 神戶期米 [illegible]

家庭

えりあしも美しい
春先、若奥樣方のお髪

日脚うらゝかなこのごろ、クリスマスケーキのやうなあまり手のかゝつた髪はのぞましくありません、前を七三に心もち割つてオールバック式に後へまとめた髪にウエーブもごく軟かに大きなのを一、二本見せた程度に毛先は美しいえりあしを見せるために片方の耳の後へ曲げこんでピンでしつかりとめます。かざりもごくあつさりしたのを一つ、こゝでは洋服のブローチを用ひました。これだとおつこちる心配がなくて大變重寶です、春先の若奥樣向のおぐしとして西川美代子さんに考案して頂いたもの。

春へかけての家庭衛生 (D)

各自自重して
無理せぬ樣にご用心
内科專門醫 島根巖氏談

★…あたゝかい春の陽をうけて草が地面から芽を出すやうに春先になるととかく慢性の病氣が芽を出したがります、肺尖加答兒、肋膜炎、腦溢血、血壓昂進症、動脈硬化症、慢性胃腸加答兒、胃下垂その他いろいろな慢性の病氣や既往症を持つた方の病氣が再發したり惡くなつたりするのは大がい春先です

★…一般に健康體の人ですと氣候のよくなるこの時季には病氣に罹る事も尠く、健康はますます増進して氣も心も浮々と食慾もすゝんで來るのが當り前なのです、それだのに氣候がよくなるにつれて痩せたり、盜汗が出たり、體が無暗にだるかつたり、頭痛や眩暈がしたり、動悸がはげしかつたり、肩がこつたり、夜よく眠れなかつたり食慾がだんだん衰へたりするやうでしたら先づ何處か疾患があるのだと思はなければなりません、ことに慢性の病氣を持つてゐる人や過去二三年間に既往症を持つてゐる方は特に健康に注意しなければなりません

★…かういふ人にとつて酒を呑んだり過勞をしたりする事は何より禁物です、又氣候の定まらない春先にはうつかりするとよく風邪を引きますが、これも肺尖加答兒や肋膜炎の再發を誘ふことがあります、勿論各自自重して無理をせぬやう用心することが何よりですが中には自分で氣がつかないうちに病氣が潛んでゐて春と共にじわじわと頭をもたげて來ることがありますから少しでも前の樣な兆候のある人は豫じめ專門醫の健康診斷を受け一刻も早く適當な養生をしなければ取かへしのつかぬ事になる場合があります

婚期前の女性へ (上)
◇—心の準備について
細萱庫三

若さにつきもの、純情と無知のヴエール越しに眺める世界は、彼女等にとつては七分の希望と三分の不安の交錯であらう、斯うした未知の世界へ、餘りにも純なあこがれ一途の足どり覺束なく、人生の歩みを運び込む女學校出のうら若い女性は、この大連にだけでも毎年幾百を數へるが、斯うした多數の乙女達のその後の生活は一體どうであらう。

◇

上級學校に進んで勉學を續ける篤志家や、健氣にも職業戰線に立ち働き、強られる日々の仕事に餘念を許されぬ少數者を除いての彼女等の多くは、手近の人文學院などにも上らず、僅に四年の女學校をその最終の學問所とする、勿論修養は學校生活に限るものではないから家庭にあつてミッチリ磨きをかけることもよろしいので、雜多な境遇に在る彼女達を一概に論ずることは出來ないが、あの頭腦の成育發展の著るしい、そして身體的にも同樣である十八、九歳の大切な年頃を、美粧院通ひや飾窓めぐりに空費し、讀書と云へば雜パクな婦人雜誌と新聞のシネマ欄位に限定し、たゞ漫然と、天から降らうか、地から湧こうかの縁談を待つて暮すとしたら、實もつて勿體ない限りではあるまいか、同じく何物かを待つにしても、自ら家事の一切をひき受けて、進んではお針、お茶、お華、等々のお稽古通ひに寧日なしと云つた眞劍な場合は、大に尊敬に値するのであるが、それにしても文化日新の現代は彼女等に更に聰明理智の修養をも要求するから、家事、育兒等の科學的智識はもとより、精神科學の方面の讀書、聽講などの心掛けが肝要である。

◇

身體の方面に於ても、女學校時代の規律ある生活から解放されたために生ずる惡影響を避けねばならぬ、スポーツは個人の體育のためのみでなく、團體精神の涵養をも期する意味から大切であるが、卒業後もつゞけられるやうな、相手なしに單獨で實行できる運動なども考へて置く必要がある、それには女學校で習慣づけられた歩行などは四季を通じて行へるものとして最もよいと思はれる、特に運動と名づけなくとも、日々家庭の雜用に精出せば充分の運動になる、たゞ現代のお孃さん達は享樂氣分を多分に要求するから、この種の運動に興味を持たないことを恐れる

◇

以上は結婚といふ人生の大事——但し事實は兎角冒險的のものになるが——を前にしてたゞ漠然と大切な時期をその徒らに空費してはならぬことを述べたつもりである「運は寢て待て」といふ諺もあつて、かの詩聖ミルトンの直感も同じことを道破してゐるが、これは幸運はダシヌケに訪れることもある位に解するのが妥當であらうのに、由來一生の苦樂他人に頼ると云つた受身の立場に置かれた女性にあつてはたゞ漫然と四ツ葉のクローバの幸運を待望して無爲の日々を送迎する傾向が著るしいから大に警戒せねばならぬことゝ思ふ

◇

以上は主に勉強のことや健康のことについて一言した迄であるが、更に一言、結婚に對する心の準備について彼女等に寄せたいと思ふ

今春のモード
あなた方の姿を一層輝しく見せて吳れる
パラソル・繪日傘・スカーフ

美しい春の女の姿を一層輝かしく見せるものはあの色とりどりのパラソルや繪日傘と、輕やかなうすもののショールでせう、ところで今春のモードは？

パ ラソルで先づ目につくのは柄の極端に太く短くなつたことです、昨年一寸二三分が短い方だつた石づきが今年は長いので一寸普通七八分といふところ、手元も六七寸からあつたのが三寸から五寸見當になりました、骨の數は十四間から十六間に殖えてそれだけ扁平な淺い——いはゞ繪日傘に近い格好になつて來てゐます。しかしこのズングリした格好は日本髪には或はぴつたりしないかもしれません、寧ろ洋裝のモガ連の脇の下に挾い込むにふさはしさうです、生地はジョーゼット、フラットの二重張が主で表と裏の配色には相當苦心のあとが見えます、鼠系や朱の多いのは着物の色合の影響でせう、骨も在來の黑骨、銀骨だけでなく表の生地に調和するやうに色骨を使つたのもはじめての試みです

繪 日傘は縮風の厚ぼつたいノイル張りが著るしく多くなりました、パラソルが巧な配色のはぎ合せで新味を見せてゐるのに對してこちらは油繪風の描繪に一層力を入れてゐるやうです、お値段はパラソルで五圓から二十圓前後まで、描き柄の繪日傘が二圓五十錢から七八圓どまり無地の絹張りですと七八十錢からありますからパラソル、繪日傘とも昨春より五分乃至一割方の安値でせう

シ ョールは白地のジョーゼットが先づ相場でせう、紺や朱をうまくはいだもの、金系銀系を應用したものなど新味がありますが、おとなし向にはすつきりした友禪風の飛模樣がよろこばれませう、並ジョーゼットで一圓五十錢から三圓前後、紋ジョーゼットの素晴らしいので五圓前後といふところでこれが昨年より幾分やすいやうです（三越調べ）

「婦人柔道護身術」の申込締切

本欄で御紹介しました柔道六段山田右正氏著「婦人柔道護身術」百册は既に廿六日朝までに申込順に發送を終りましたから其後到着の御申込みに對しては遺憾ながらお斷り申します

少年よみもの
父と子 (一)
政本いさむ

支那の河南省に李鳳といふお金持がありました。立派な邸宅を構へてゐて、その廣いお庭には珍しいいろいろな樹が繁り合つてゐて、高い石垣がお城のやうに周らしてありました。そこに李鳳と息子の李明とお母さんと三人で暮してゐました。何の不自由もなしに、平和な樂しい日がそこにはいつ迄もつゞいてゐました。世の中の苦しみといふものがどんなものであるか、この三人には知ることの出來ない世界でありました。

處がこの平和な世界にもやがて恐ろしいものが襲つて來たのであります。或る眞夜中のことでありました。[illegible]の庭を金槌ででも打ちくだかれたやうな、曾て聞いたことのない物凄い響が三人を驚かせました。

パン　パーン

板を叩くやうな響がつゞけざまにすぐ近くで聞えました。やがて硝子戸が大きな音をたてゝ粉微塵に碎けて部屋中飛散りました。

「馬賊だ！」

さう思つた李鳳は飛起きると

「じつと寢てゐろ。危ない」

起きようとする妻と子供にさういつて次の部屋へ飛込みました。そしてかねて用意して置いた護身用のピストルを持出したのです。物凄い銃音がつゞけさまに耳をぶち震はせました。

が、それは何の役にも立たなかつたのです。長い間、それは十年も二十年も手さへ觸れなかつたために、すつかり打てなくなつてゐたのです。

「チエッ、仕方がない」

李鳳は家族を地下室に隱してしまひました。馬賊はもう家の中に侵入して來たらしいのです。李鳳も地下室にはいつて暫く樣子を見ることにしました。

どしんどしんと大きな足音があちらこちら頭の上で歩き廻りました。賊のもつたあかりが微に座板をもれてちらちら行き過ぎました。がたごと家中探し廻つてゐるのです。三人の親子は[illegible]うづくまつてゐました。

「早く立去ればいゝが」

さう願つてゐた甲斐もなく、とうとう地下室に氣づかれたのであります。

ほの暗いあかりが地下室にさつと擴がると、しやがれた大きな聲が「上れ上れ」といつたのです。ピストルが三人の頭の上に光つてゐるのを見ました。

三人は芋虫のやうに地下室から[illegible]……

滿日各地版

農村と牧畜を併行 農民の大集團を作る
支那側債權七十萬圓を整理 東拓の滿蒙移民計畫

【奉天】滿蒙移民計畫は各方面において企圖され既報の勸業公司及び東拓では政府の命を受け實地調査中であるが東拓では本年中に調査の大體を終へ明年より積極的に投資をなし移民輸入を行ふ計畫を立案してゐる、卽ち商工投資を目的とする東拓は既往支那側債權七十萬圓を整理し農村土地投資に切換へて農民の移入農耕に主力を注ぐことゝに大體の方針を決定政府より補助金の增額を受けて移民の大規模移入を開始する筈である、同社の農村經營方針に依れば內地農作を一變し農作及牧畜を併行して農民の大集團部落を作り農作と共に畜産の勃興を圖り我が國に工業原料を供給せんとするものである

東拓が『新京』に約一千萬圓投資

【奉天】新興長春の發展は目ざましい滿鐵の都市計畫の立案と共に大長春都市建設の途上にあるが將來同地の發展に伴ひ商工業の隆盛を見るに對し東拓では事業家保護と市街地投資の目的、以て約一千萬圓程度の融資を行ふ意向ある旨を發表した

避難鮮人に恩賜傳達

【營口】時局發生以來敗殘兵其他の匪賊の爲に慘害を受けた朝鮮人に對し畏くも之れが救恤の爲今回御內帑金を下賜せられ當地の避難鮮人に於ても此恩惠に浴することゝなり二十五日公會堂に於て傳達式執行せられ朝鮮總督府外事課囑在河理事官之れが傳達をなしたるが式場には荒川領事、林警察署長、佐藤憲兵分遣隊長、門間地方事務所長、今井商議會頭其他多數列席朝鮮人會長成世慶氏開式を宣し楊理事官の訓辭避難民代表者の謝辭ありて閉式した

旅順の電氣デー

【旅順】旅順の第五回電氣デーは二十五日午前十時から昭和園に於て開催された、市中各電氣器具販賣店は諸電氣器具を、菓子商組合は電氣燒の菓子を卽賣、主婦子供達の人氣を煽り大に宣傳に努めた午後六時半からは「講演と映畫の夕べ」を開催植木書記開會の辭を述べ米內山民政署長挨拶の後、森本電氣主任は約四十分に亘り先づ電氣の本體より電氣逸話、盜用と法律論、次で我國の電氣界、發電種類、それより電氣の應用に就て有益なる講演をなし大喝采を博し次で電氣係員のアマチュア演奏、電氣宣傳映畫の映寫あり九時三十分散會した

乙女の心籠めた軍◦隊◦慰◦問
大連神明高女生一行 愈よ奉山線へ向ふ

【奉天】大連神明高等女學校生徒達は奉山沿線の第一線に活躍してゐる軍隊並に滿鐵社員の慰問を思ひ立ち同校に申出でた學校當局では一時はこれを躊躇してゐたが生徒の赤誠こめた申込みに遂に動かされ生徒代表廿名は米重教諭に引率され出發することゝなり一行は廿三日來奉、同日は軍司令部を訪問して慰問し北大營、飛行場、宮殿等を見學し一ケ旅館に一泊の上廿四日朝發列車で奉山沿線に出かけて行つた

一行は慰問品として可憐なキユーピー、雜誌及び慰問狀の外に庖丁、手提ミシンまで携帶し第一線にある軍隊並に滿鐵社員に對し慰問狀と慰問品を贈り食事の準備には自ら庖丁を取りたすき掛けで兵隊さんと一緒に美味な料理を作り又衣類等でほころびたものがあればミシンを以て鄭重に縫ひ上げ更に暇があれば音樂の夕を催し心から慰めんとするものである

これまで婦人又はこれに類似する慰問團中には慰問を口實に宿泊料から食事まで一切無料で巡廻し戰跡を視察せんとする不埓なものゝ多い中にこれは又眞の心からほとばしり出た赤誠による優しい慰問を受け誰一人涙を以て喜ばぬものはなく軍部並に滿鐵でも感謝の意を表してゐた

春行樂の鎭江山
早くも準備

【安東】陽光漸く麗かに國境の天地に春が訪れ郊外散策に一日の行樂を求める日もさう遠くはあるまい、此の頃になると思ひだした樣に市中商人の目が一齊に鎭江山に注がれ早くも出店許可願ひを地方事務所に出す者等相當あるが今年は種々の關係上かれて區劃整備されてゐる土地全部を輸入組合より相當の條件附で一般商人に貸與することになつて居るから今年の鎭江山はモダン鎭江橋を加味し國境を訪れる人により以上の好感と深い印象を與へる可く大いに期待されてゐる

煙臺守備隊四勇士の遺骨
いとも淋しく凱旋す

【遼陽】煙臺獨立守備第○隊は曩に上田第○隊長の指揮下に入つて敦化方面に出動兵匪の掃蕩に努力しつゝあつたが十九日から約十日間の行程で他の部隊と共に敦化出發東支線海林に向け行軍中廿一日午後二時頃反吉軍の有力なる部隊と遭遇激戰同中隊の上等兵細江靖(原籍岐阜縣加茂郡東白川村字佐見出身)同上等兵中島兼吉(原籍岐阜市高野町出身)同上等兵辻新一(原籍岐阜縣加茂郡東白川村字蘇原出身)同一等兵片山作夫(原籍岐阜縣加茂郡下米田村出身)の四名は名譽の戰死を遂げた遺骨が戰友に護られて廿四日朝煙臺に歸着したので同留守隊では早速祭壇を設けて安置し上官や同僚達が交る交る香をたき花環を供へて英靈に仕へて居る、在住者の有志も相計つて花環を供へ同夜は一同打ち揃ふて通夜した

奉天日吉町に四人組强盜

【奉天】廿四日午後六時頃市內日吉町三番地麥粉雜貨商事李賓會方に又復四人組強盜が侵入し拳銃を以て脅迫の上李に蒲團をかぶせ屋內隈なく物色し現大洋百元金票六圓その他衣類を強奪逃走した、目下犯人嚴探中であるが廿三日同日煙草商張鵬坡方に侵入せるものと同一犯人で李方に侵入せる時丁度來店麥粉を買はんとしてゐた公和橋北端司明清(二七)からメリケン粉三俵代現洋十元八十錢を奪つて逃走したと

奉天高女校の卒業式

【奉天】奉天高等女學校の第八回卒業式は廿六日午前十時から同校講堂に於て擧行されるがその卒業生氏名は左の通りである(五十音順)

赤塚きよか、荒尾太家、安藤すゑ、安達鶴、池田菊、池田喜江、石本あい子、井上浩、井下滿壽子、岩崎滿里子、大久保貴美子、上田朝子、上田須磨子、大八木ふく、小河春子、勝本君子、加賀三枝子、神崎秀子、川住正枝、木谷智惠子、木村巴、栗本政子、久世文子、向野かつ、小山淑子、小橋正子、合志みち、五道さやこ、後藤さゝよ、吳瑞玫、猿渡武子、澤崎ひさ子、周徵芬、外岡あや、高橋久子、高橋ます、竹島正枝、田中節子、田中道子、田中みち、塚本美代子、津田ゆき、富田照子、中須賀春枝、中村尚子、仲田美代、名和榮、南洞良子、野添田鶴子、濱本美代子、早坂恒子、林玉子、原田さみ、引場春代、穗滿智惠子、牧野喜代、松田富美子、的場綾子、馬鳴鶴、三木愛子、光瀨すま子、宮崎初惠、村岡左喜、村越澄子、森川恭子、森永美津乃、保富正子、山下千鶴子、山本勝子、山本くに江、山本すゑの、山本松子、山田滿里子、橫山ふみ、吉村千枝、鹿從德、若杉文江(以上七十七名)

鴨綠江の渡船
廿二日より開始

【安東】長い間の冬籠りから解放され長閑な春日和が訪れると河川にカンカンに張りつめてゐた氷も殆ど解氷し渡航困難となつた義州郡柳草島、三道浪頭間、三橋川等の渡船場は廿二日より一齊に渡船を開始した

遼陽小學校卒業式

【遼陽】遼陽小學校の第廿五回卒業式は廿五日午前十時から管理者閼屋地方事務所長を初め笹井衞戍病院長、井上法務官、竹林大尉、山署長、地方委員區長、居留民會長、新聞關係者その他多數父兄列席のうへ擧行された、卒業生は尋常科男廿二名、同女三十二名、高等科男十九名、女十八名、家政女學校本科七名、專科二名であつた、君が代合唱、勅語奉讀、三川訓導の學事報告あり終つて杵淵校長から各科總代に卒業證書(尋常科男東島敏雄、女子西八重子、高等科正瑞松吉、女子宮崎よし子、家政須藤ふじ)を授與優等の岡田正勝、山寺芳子、樋口房子の三名に稔彦王兩殿下御下賜の獎學資金の賞品置時計一箇宛を授與し杵淵校長の訓示、閼屋所長の告辭、來賓總代笹井衞戍病院長の祝辭、生田父兄會長の挨拶あり正瑞松吉君の答辭ありて「仰げば尊し」「螢の光」の唱歌を齊唱閉式、因に新學期に一年生として入校する兒童は百廿名であると

大料理店を開店して國際賭博場を開帳
不埒な日本人が胴元で

【ハルピン】去る廿二日ハルピン新市街中央寺院裏に於て元商通組合社員小川信之が經營する國際大賭博場を發見し總領事館警察署員及び憲兵隊員が踏込み內鮮人及び滿露人約五十餘名を一網打盡に引捕へた事件があつた、その後取調べた處に依ると小川信之は中央寺院裏の元イタリー領事館建物を月五百圓で借り入れ知人の滿洲人某が出資してレストランを開業するとて總領事館の許可をとり二十二日夜軍部、總領事館警察署員等の主立つた人數十名を招待して華やかな開店披露を爲し小川は主人席に納まつて何喰はぬ顏して接待してゐたがその實こ奴は國際的博徒の一味で階下に知名士を招待し乍ら階上では五十餘名の博徒仲間を集め秘密室に於て西洋賭博を開帳させてゐた、當夜招待されてゐた警察署員もそれとは知らず夜九時頃一旦歸署したがどうも可怪しいと言ふので再び引返し憲兵隊と協力して踏み込んだ所

大膽に 扉に鍵もかけず賭博に一同熱中し傍には大洋紙幣が堆高く積まれてあつたので有無を言はせず引捕へ內地人四名、鮮人十五名はそのまゝ拘引し露滿人三十名は滿洲警察に引渡した、彼等が賭博場に當てた秘密室は室內一面に奇怪な裝飾をなし天井、壁、器物に至るまで精巧な春畫を描きまで彼等一味が富豪や著名人士を巧に誘ひ入れて彼等の下等な慾望を滿足させて大金をむさぼり罪惡を重ねてゐたものらしく目下嚴重取調中である

し知人等もあることであれば充分注意を要すると

大同年號の使用を命令

【開原】丁開原縣々長は廿一日奉天省政府の訓令に基き三月廿一日より縣下各機關の公文書は勿論各商店の帳簿並に契約文書等一切大同年號を使用すべき旨縣下一般に布告した

滿洲醫大音樂部員吹き込み

【奉天】滿洲醫大音樂部員は校歌とホッケー應援歌をコロンビアレコードに吹き込むべく會社側と折衝中であつたが愈々纏まり廿五日午後八時三十五分發列車で大連經由上京することになつた一行は三十名でその經費は一千數百圓であると

合流交渉不調で馬賊同志の衝突
双龍の一味殆ど四散

【本溪湖】連山關東方約五邦里の太平山北溝に於て二十二日午後六時頃匪首黑手の一味約二百餘名と双龍の一味約百二十名とが合流の相談中意見合致せず地盤關係から衝突遂に銃火を交ふるに至り爲めに双龍の部下一名卽死し約三十名の部下と人質七八名並に騎式長銃十三挺、龍刀二十六口、彈丸四百發を黑手のために奪取され双龍は四散の憂目に遭遇したとのことであるが黑手は之れが爲めに大いに隊內が充實し意氣昇天の勢ひで太平山に滯在し何事か畫策中である

鐵嶺普通學校卒業式

【鐵嶺】鐵嶺普通學校第十二回卒業式は二十五日午前十時より擧行せられ卒業生高等科十名、普通科十八名に對する卒業證書修了生優等精勤賞證書等授與され大西校長の諭告、前田所長の告辭、窪田書記生、張宇樞氏の祝辭あり在校代金策謝辭、卒業生總代劉恩先君は流暢な日本語で送別辭及答辭を述べ留送別歌を交して閉式したるが今年は滿洲國の建設によつて鮮人の進むべき道も拓け殊に昨年からは子弟が多年の念願であつた滿鐵にも採用される道が與へられたので一層意義深く卒業生の顏は喜色に輝いてゐた

大官橋の架換へ
五萬圓で八月末竣工

【撫順】附屬地と千金寨支那市街を通ずる第一の人道橋たる大官橋は今回新しく架け換することゝなり、炭礦事務所では廿五日右工事の請負入札を行つた結果、當地田中組が工事費二萬六千九百五十圓で落札、材料は炭礦工事々務所に於て既に整へ運搬中であるので、田中組では來る四月半頃より直に工事にかゝり八月末日を以て竣工することゝなつた、尚新橋は延長百米幅員は從來の六米に擴張、鐵筋コンクリートとし欄干は鐵造兩橋柱及び中央と都合六ケ所に照明燈が設けらるので、現在の不體裁なる木橋に比し斷然近代的美觀を備へた堂々なる橋となる筈であるが材料費を加ふれば總工費五萬圓に及ぶと

重砲實彈射擊

【旅順】旅順重砲兵大隊では目下教育中の初年兵に對し一通り砲の操作法を教へたので二十五日午前十時から模珠礁海岸より海正面約四千米に對し十二榴の陸地砲實彈準備射擊を行つた指揮は矢野大尉で立派な成績を納めた

匪賊變裝し
撫順に潛入

【撫順】這般來王殿忠の討伐軍に蹴散らされた頭目劉海泉の配下は目下四散して苦力に變裝し撫順潛入を企て附屬地及び千金寨支那街の攪亂をはからんとしてゐるとのふので、日滿當局では最近之等不逞支那人の潛入防止に嚴重警戒中であるが、匪賊中には事變前撫順に在住せる者多く地理にも明るい

錦州で死傷の列車警乘兵

【奉天】去る廿三日錦州において死傷した兵は營口よりの列車警乘兵で警備司令に聯絡に赴く途中便衣隊に狙擊されたものである尙右死傷者の氏名は左の如し

▲戰死 步七六一等兵大木榮(腹部に貫通)▲重傷 同一等兵柳田萬吉(腹部盲貫)

櫻井一等兵戰死

【鞍山】去る二十二日敦化北方南湖頭にて王德林軍と遭遇し奮戰した鞍山上田部隊の第四中隊一等兵櫻井幸一氏は腹部に重傷を受け飛機愛國號にて長春衞戍病院に後送され入院加療中の處二十五日朝手當の甲斐も無く遂に戰死した、遺骨は廿三日中に鞍山第六大隊に到着する筈

遼陽郵便局長更迭

【遼陽】遼陽郵便局長星野幸一氏は今回大連中央電話局長に榮轉後任は四平街局長の須田德市氏と決定また川島主事は安東郵便課長に榮轉すると

本溪湖に匪賊

【本溪湖】煤鐵公司柳塘炭坑附近に約三十名の匪賊が二十四日午前十時半頃來襲したとの報に本溪湖署では山口警部補以下三十數名武裝を整へ討伐に午前十一時頃出動したるに既に匪賊は逸早く逃走してゐたので警官隊は附近一帶を搜査したる上午後三時頃歸署したが晝間本溪湖市街に接近しての匪賊の襲來は初めてで警戒を一層嚴にしてゐる

錦州署の充實

【錦州】新國家の建設と時局の安定とに伴ひて當地もいよいよ發展期に入りつゝあり此の際一層在留邦人の治安と發展を期す可く當地領事館警察は去る二十三日增員を行つた新任者は巡査國田順一、鈴木正一、麥根幸と巡捕士立田の五氏である獵宇井署長は語る

我々もこれでいよいよ本調子になつた一般居留民も此の際斷然アンペラ式より永久的にかはるべきだ云々

官有林の火事

【旅順】二十五日午前十時二十分ごろ旅順管內柏嵐子部內盛家屯官有林に火災あり旅順消防隊の出動と共に矢原鹽田苦力二十五名、村民七十餘名協力消火に努めた結果同十一時半漸く鎭火せしめた、被害價格は目下取調中なるも燒失面積は約八千坪にて五、六年生より十二、三年生、松樹一萬五千本は烏有に歸した、原因は通行人の煙草の吸殼らしく被疑者として南鷄鳴咀屯于永濤を取調べ中

蓋平の宣傳映畫
大成功を收む

【大石橋】二十五日午後零時半より城內商務會議事堂に於て南滿鐵路公司主催日治指導部後援の下に盛大なる映畫大會を催した當地方に於ける活動寫眞の撮影は數年來見ざる事とて定刻前既に場內立錐の餘地無く縣より招待券を發したる教育局警務局財務局實業局其他商務會各機關のみにて三百合計約二千五百名に達した

旅順市參事會

【旅順】旅順市昭和七年度戶別割賦課額等級決定の件及び昭和園仲茶屋貸下の件に關する市參事會は來る二十七日午後一時半より市役所にて召集される

犬皮泥棒捕る

【奉天】住所不定無職鮮人金京三(三〇)は他の鮮人と共謀してストリキニーネを使用し家畜を毒殺の上犬皮を取る危險極まる犯行をなし廿三日午後九時半頃十間房派出所前を通行中逮捕された

慰問義金

【大石橋】當地盤龍街七番地ノ四、大石橋驛々手新島藤一氏は二十三日敦化方面に出動せる我が將士の勞を犒ふため岩田大隊長宛金一封を贈つた

沿線往來

▲小林海軍少將 廿四日朝安奉線にて來奉同日は軍部その他を訪問し慰問をなす
▲四洮鐵路局長 廿三日來奉

吉林

吉林小學校の卒業式

吉林尋常高等小學校の第十三回卒業式及修業式は本日午前十時より同校講堂に於て擧行した當日の卒業生は尋常科十二名、高等科四名計十六名、修業生尋常科百七名高等科五名計百二十八名保總生二名であり成績優良賞を受けたもの二十三名同佳良賞十名努力賞二名、修育賞二名、皆勤賞二十四名、總領事賞一名であつた、而して上級學校入學者は中學校三、商業學校一、高女五、技藝女學校二の計十一名である又本年度新入學兒童は尋常科男十一名、女十九名計三十名、高等科男三名、女三名計六名になつて居る

一、精勤賞二、運動賞五名等なは全生徒の行狀が優良であるこさは本校の誇りである

郵便局長更迭

公主嶺郵便局長吉藤太郎吉氏は今回退職後任さして大石橋より吉川修平氏來公就任するこさになつた

電氣週間

公主嶺電燈株式會社の電氣週間は開始以來人氣吸收二十四日の如きは各方面よりの來觀購買者のため社員は大多忙を極めた

開原

地方委員會召集

開原地方事務所長小川卓馬氏は昭和七年度公費査定の爲め三月二十八日午後一時開原地方委員を召集し同會議終了後二葉に於て晩餐會を催す由

奉仕婦人を守備隊長招宴

開原守備隊長飯田七郎大尉は事變勃發以來兵士の衣服洗濯及綴物等辛勞を厭はず奉仕したる開原婦人聯合會員數十名に對し三月廿五日營內食堂に於て一場の挨拶を爲し慰勞の祝宴を張つた

石塚領事招宴

石塚鐵嶺領事は三月廿四日西豐方面を視察廿五日開原縣公署を訪問したが廿六日午後六時開原在住日滿官民有志を福竇樓に招待した

初めての雨

三月廿五日は朝來曇陰南風强かりしが午後二時頃より細雨濛々さして降り半時にして歇む

鐵嶺

宵のボヤ

二十四日午後八時半頃附屬地彌生町警察官舍構內物置小屋より發火し一時大事に至らんさしたが警察官總出さなつて消火に努め全部燒壞したので類燒もなく滿鐵、居留地消防も馳つけたので約三十分で鎭火した、失火原因は目下取調中なるが右物置は明治四十二年金四十圓で建てられた木造小屋で中には古疊や消毒什器などが格納されてあり損害も極めて輕微なものであつたが夜の寂寞を破つてサイレンや警鐘が亂打されたので此方の騷ぎが大きかつた

公主嶺

小學校の昨年度成績

公主嶺小學校第二十五回の卒業式は二十五日午前十時多數の來賓官民さ父兄參列卒業證書の授與其他は例の如く盛大に擧行した全生徒を通じ勉學のシーズンさも云ふべき昨秋滿洲事變突發戰時狀態さなつた當地は一般に休業を餘儀なくされたにも拘らず成績は極めて良好本期の卒業及進級生は左記の如くである

卒業生尋常科男一二、女二三、高等科男四、女一、進級生尋一年五一、同二年七一、同三年五五、同四年五四、同五年四六高一年一六、修級二にして受賞者皆勤賞六三、進步賞三九、善行賞

鞍山

小學校卒業式

鞍山小學校第十三回卒業式は廿五日午前九時半より同校講堂に於て擧行された、定刻父兄並に來賓さして小野寺地事所長、梅根製造課長、松木署長、井之上局長、其他有志三十餘名の列席があり、式は午前十一時十五分終了せるが本年度卒業生及び受賞者次の如し

尋常科男子六五名、女子五一名高等科、男子一三名、女子二五名、體育賞、尋六年、田中幹男

郵便局長更任

既報、鞍山郵便局長井之上善藏氏は今回四平街郵便局長に榮轉、本月末頃出發の筈であるが豫て鞍山のため公私共に功勞ある井之上氏に惜別の宴を張る事さなり笑話會員が中心さなり來る廿八日午後六時より柳町一樂に於て盛大なる送別會を催すさ、出席希望者は左記發起人宛廿八日正午中までに申込まれたし、會費金三圓

加藤實業會長、松木署長、右近庶務課長、小野寺地事所長、實業協會藤沼氏

警察高等科試驗

公主嶺警察署では二十五日午後一時高等科の試驗を執行した受驗者は本部部長以下九名であつた

普蘭店

水產支部總會

水產組合普蘭店支部にては二十五日午前九時より民會々議室に於て支部總會を開き昭和五年度收支決算、同六年度事業報告及本年度事業豫定總豫算等を可決した

果樹組合總會

果樹組合普蘭店支部にては二十五日午前十時半より民會々議室にて亘支部長司會のもさに支部總會を開き昭和五年度決算、同六年度事業報告及同七年度事業豫定並に收支豫算等を可決し支部長始め役員一同は民政署樓上會議室にて晝餐を共にし懇談の上一時半散會した因に管內果樹栽培面積千三百五十餘町步本年度收穫豫想高五十萬貫組合員六百九十餘名にして逐年發達の跡顯著である

會書記日語試驗

普蘭店民政署に於ては管內各會書記の日語試驗をなし其成績により日語手當を給するので廿二日は筆記試驗を廿三日は口頭試驗を同署講堂で擧行したが當日受驗者四十五名合格者多數の見込

金州

金州官場の嵐

行政整理の聲のみで永らくジレンマに陷つて居た官吏の異動も二十四日發表されたが金州官場にも波及し勇退者は左の通り民政署で七名、試驗場二名、公學堂二名計十一名の多きに達した尙これに伴ひ保其の轉補榮轉等も行はる、

瓦房店

甲科生試驗

瓦房店警察署にては二十五日午前九時より本署に於て甲科生の選拔試驗を施行した受驗者は上村柳瀨兩部長山中、田中、森田の三巡査であつた尙四月中旬には部長試驗を施行する由

花見の皮切り

料亭筑紫館にては恒例に依り所藏の海棠や櫻花が滿開さなつたので二十四日午後三時より知己數十名を招待し花見の宴を催した

署長の招宴

瓦房店警察署長牧田太猪藏氏は二十五日午後六時より榮旅館に各所屬長新聞關係を招待し披露宴を張つた定刻署長の挨拶に次で福井氏の謝辭あり盛會裡に午後九時散會

安東

郵便局の異動

關東廳の異動に伴ひ安東縣郵便局の異動者は左の如く廿三日附發表された

安東郵便局郵便課長	佐藤 敏行
命鞍山郵便局長　安東郵便局爲替主事	石川 文夫
命遞信局監理課勤務　遼陽郵便局主事	川島 周二
命安東郵便局郵便課長　安東舊市街日本電信取扱所長	豐村 燦
命安東郵便局在勤　安東局電信課	木村 武男
命舊市街日本電信取扱所長　安東縣區主任	松山 義男
命依願免本官　安東局技手	石井 守雄
命安東縣區主任兼務	

日本興信所

日本興信所は今回新義州に出張所を開設、滿鮮總支店代表者岡田寅喜氏(京城駐在)及び新義州出張所長黑本幸一氏は廿四日各方面を訪問挨拶する處あつた

三務學校入試

新義州三務學校では今年度入學生徒約百五十名を募集したが五百餘名の應募者あつた、尙試驗は廿七日より二日間施行する筈

大和校卒業式

安東大和小學校では廿四日午前十時より卒業式を擧行した

明石鄕軍分會長

明石安東在鄕軍人分會長は廿四日安東守備隊に於て聖旨傳達式擧行後、狀況報告の際輕微な腦溢血を起し直ちに衞戍分院に入院應急手當を受け自宅に移したが二、三日は絕對安靜を要するさ

旅順

艦隊歡迎協議

旅順市當局にては來る四月三日旅順を訪問する帝國聯合艦隊歡迎方法につき各町總代及び各代表者の參集を求め廿八日午後二時から細目實行方法につき協議會を開催する

旅順農會總會

旅順農會通常總會は二十四日午後一時から民政署に於て開催昭和七年度事業報告、豫算査定の後清水旅順警察署長を名譽會員に推薦、更に會長指名にて役員の推薦を爲す事さなり閉會した

小學校長榮轉

金州小學校長關山勝三氏は今回大連朝日小學校長に榮轉するこさゝなつた

氏は歷史研究家さして知られ既に南山戰蹟については研究の一部分を發表して定評あり、父兄在住民の信望も厚く榮轉さは言ひながら非常に惜まれてゐるなは後任さしては大連朝日根長首席訓導中山武氏來任の筈

であるが今月末に發表さるゝ模樣である

民政署土木係技手	向井友次郎
同地方係主任屬	橋本 一郎
同殖產係主任技手	青柳 健
同稅務係廳稅務吏	村上 剛明
同地方係雇	本田 興造
同稅務係署稅務吏	大野 久平
同	豐岡 壽
公學堂教諭	佐藤 坤
同教員	大楠ハルヨ
農事試驗場技手	鴨脚 光朝
同雇	木野 乙吉

犬牌の下附

本年度に於ける犬牌下附願は二十五日限りの締切なるも未だ屆出なき畜犬家が約三十餘あるので警察署にては此際至急下附願を差出す樣希望し尙屆出を怠る場合は從來の溫情主義を排し斷乎さして二十日以內の拘留又は二十圓以下の科料處分に附すさ

おめでた

▲常盤町二三　島大四郎氏六女靜子嬢十日出生

第二の反抗 (185)

三宅やす子　阿部金剛畫

戀する人々(二)

お靜に逢つた日から、亮はお靜の事を考へる時間が多くなつた。

彼はまた、察一を誘つた。

「れ、此間のさころ——も一度行かうや」

誘ひの電話に對して察一は

「僕、あそこには行き度くないんだ」

あつさりさ斷つて、亮の誘ひに應じなかつた。

で、亮は獨りで出掛けた。內心彼は、單獨で行く方が望ましいやうな氣もしたのだ。

美しいお靜。だが美しいさいふだけではない惱ましいまでの濃艶さで、愛想よく迎へてくれるお靜に、彼は其晚、しみじみさ云ふのだつた。

「もし、君が、僕のさころを縫つて來たあの時、僕がうちに居たさしたら、どうなつただらうね」

「さうしたら——今頃、こんなさころでまごまごして居ないで、堅氣の、私相當な、お茶汲みでも何でも、しつかりしたさころに使つて戴けたんでせうね」

「君はさう思ふ? 僕はさうは思はないな」

「ぢや、どうなつてたんでせう。ホ、、、」

お靜は他意もない。

「僕はすぐに佐枝子のさころに手紙を書いたね」

「何てどすの?」

「何て書くか、あて、御覽」

亮は笑つて

「兎も角、佐枝子に忠告してやるよ、あんな綺麗な人を、東京の職業戰線に出さうなんて、尻押したりするのもぶまの骨頂だ。一氣呵成に求婚してしまへ。

おさなしいので通つてゐた亮がまるで人が變つたやうになつた。妹佐枝子の友達に、美しい令孃たちも多かつたのに、そんなことには眼も惹かれなかつた彼が、眞面目にお靜を、どうしても妻にと思ひ込むさ、矢も楯もなく、佐枝子に手紙を書いた。

「……僕は、相談したいことがあつて、そのうちそちらに行かうさ思ふ。只其まへに、相談さいふのは、君の一身上のことでなくて、僕のことださいふことを念のために書いておかなければならない。僕は、相變らず死物狂ひでパンを求めてゐる。これは食ふことに一生困らないあなたなんかの想像もつかない、あせりやうです。用が片づいたら一度出て來ないか。こつちで久し振り、みんなで會食しながら、きいて貰ひたいやうな話なのだが、それはちつさ虫がよすぎるかしらん」

する君は莫迦だよ、つて」

「まあ、お世辭がお上手れ。太刀打が出來ませんわ。どう、も一杯召上れ」

亮はあまり嗜みもしない酒に醉つた。

亮は度々お靜に逢ひに來る。だが一方で、彼の就職運動は、日ましに熱心になつて來た。

兎も角も、親の家に厄介になつて居ては、どうすることも出來ない。どんなさころでも月々の收入を——

だがお靜は、俺を何さ思つてるかしらん。そんなことを訊いて見

祝滿蒙新國家獨立

旭廣告社扱

海林地方に兵匪跳梁
無警察狀態に陥る
鮮滿人着のみ着のまゝで避難
邦人材木商燒拂はる

【ハルビン二十六日發】皇軍引き揚げ後の寧古塔・海林方面に續々優勢な兵匪跳梁し鮮滿人は神佛の加護を祈りつゝ着のみ着のまゝ避難一千名の兵匪は海林の邦人材木商海林公司に放火して之れを燒拂ひ損害莫大で同地方は無警察狀態に陥つた

經て額穆縣張廣才嶺の森林地帶に移動し機を見て吉敦線に出でんとしてゐるもの、ごとくである

剿匪吉林軍
破竹の勢で前進
高力帽子で激戰中

【ハルビン特電二十六日發】丁超李杜その他反吉林軍將領は無條件歸順に決し丁超は一兩日中に烏吉密河に出て來る模様であるが附近の匪賊を併せた反吉林の現在兵力は二萬を超え各地に散在してゐて將領の命令が徹底せず依然反抗するものがあるので吉林軍は攻撃の手を弛めず投降するものは收容して改編し反抗する者は片つ端から討伐しつゝ破竹の勢ひで前進してゐる、廿六日早朝吉林軍は高力帽子において敵の大部隊と交戰いまなほ戰ひを繼續し死傷多數に上つてゐる

反吉林軍の處置
代表者間で決定
大部分は哈市に護送

【ハルビン特電二十六日發】無條件降伏をした反吉林軍の處置に關しては反吉林軍代表王之佑、仲介者李景林氏等が再三わが軍部を訪問し諒解を求めた結果王之佑は丁超との間に種々電報で打合せをなし廿六日左の通り決定直に實行に着手した

丁超は各地に散在する反吉林軍を急速に方正、同賓の二個所に集める

吉林軍はしばらく攻撃の手を弛め右二ヶ所に集まつた反吉林軍は吉林軍の手で武裝解除する

一旦武裝解除した反吉軍は最も訓練あり信頼し得る一部々隊だけ吉林軍に編入し他の大部分はハルビンに護送して平和的勞働に從事せしむ

王貴榮の兵匪
約六百名移動

【吉林特電二十六日發】吉敦線虎嶺の森林地帶にあつた王貴榮の率ゆる約六百名の兵匪は皇軍の討伐を恐れて廿二日同地を發して牡丹江の上流森林地帶を經て延吉、安圖縣境の高集嶺方面に移動したがその目的は接壤地たる間島二、三道溝および頭道溝東方の各部落を襲撃せんとするもの、如くである

敦化南方激戰で
我軍四名重輕傷
重傷者吉林東洋病院で絶命

【吉林特電二十六日發】二十一日午後敦化南方二十支里の大荒溝において猛烈なる戰鬪の結果、わが軍に軍曹以下四名の負傷者を出し二十二日該負傷者を一先づ吉林に運び輕傷者三名は長春にいたらしめ重傷者たる飯島勝三氏は當地東洋病院に入院せしめ前田院長執刀の下に大手術を行つたが經過良好ならず廿五日午後十時死亡した

愛國號三機の命名式

【東京二十六日發】近く完成さるゝ獻納機愛國第九號（東京市河野氏寄附、九一式戰鬪機）第十一號（長岡市號、八八式偵察機）第十二號（富山號、八八式輕爆撃機）三機の命名式は四月十日午前十時から獻納關係者陸海軍航空關係者多數參列の下に代々木練兵場で擧行し式後高等飛行の妙技を演ずる筈

宮長海部下も
吉敦線を狙ふ

【吉林特電】情報によれば馬賊頭目宮長海の部下の李某の率ゆる馬賊團約三百名は馮團長の指揮下に班入され五常縣下において活躍中なりしが最近は王德林軍と呼應し敦化縣内に侵入を企て十九日根據地五常縣を發し舒蘭縣、小城子を

照宮さま
學習院幼稚園兒をお招き

【東京二十六日發】照宮樣には二十六日午前十時伊地知女官以下供奉して宮城御出門新宿御苑に成らせられ二年間御同窓生にあらせられた女子學習院幼稚園兒三十餘名を御招きのうへ、園兒達と名殘惜しい御遊戯を遊ばされ午後二時すぎ還御遊ばされた

きのふ大連の斷郊競走

實業學校入學者

大連市立實業學校に於て昭和七年度第一學年に入學を許可したる者左の如し（五十音順）

相川勝、赤川凱雄、新井滿壽雄、石田作衞、石井繁、今泉正水、岩永啓三、植松正夫、上田直幸、大石滿夫、大谷正行、川口谷嘉夫、川井田秀男、加藤正行、唐澤義寛、清喜久雄、城戸博、金秉注、小林廣四、香宗我部怜、齋藤博、齋藤滿夫、佐藤一男、酒井伸一、坂元清人、椎谷玖三、柴田四郎、城田正人、鈴木徹、田中正矩、田中智、田中貞次、高井武、谷上時雄、丹後政治、塚本政義、堤正次郎、德森蜜雄、德永治正、鳥居春雄、東條宏、土手健吉、中村俊之輔、中野吉雄、中島任藏、内藤隆、西川鐵三、野口清一、長谷川鶴介、早川政憲、廣田正、廣松新、平塚松、藤井泰、藤井健吾、瓶子精一、松本芳雄、松本辰藏、松下利男、前田力男、前田速男、三原正市、森貢、百戸誠、山本正德、山本喜與一、山崎義德、山根和雄、山口正實、吉岡幸治、渡邊亮一郎、渡邊政夫、安立國、于彦恩、王綸德、王克孜、韓玉田、䔥大年、陳爾泰、杜興亞

米國共産黨員が
「排日のデモ」
ワシントンの日本大使館にビラ撒布

【ワシントン二十五日發】アメリカ共産黨員は二十六日當地日本大使館に排日デモを行ふ旨のビラを撒いた、ビラは日本及び列強の帝國主義を攻撃した激越な字句を羅列しこれ等帝國主義が支那國民を奴隷化し滿洲を日本の自由に委せんとして居ると書いたものであるが、警察側は市民を激昂させてはいけないと大使館前の警備は別に變へないで居る

日語學堂、中學堂で
日本語の速成教授
滿鐵當局新しい試み

滿鐵學務課では時局が安定し今後の滿洲は凡ゆる方面において建設期に入り日語の普及の必要が痛感せられるに至つたのに鑑み七年度新學期からは取敢ず次の如き方法により各地に日語の速成教授並に日本事情の普及紹介をなすことゝなつた、即ち沿線各地の公學堂、日語學堂、中學堂に新學期から日語夜學科を新設し速成教授を行ふ一方奉天の中學堂においては中學堂卒業程度の滿人の子弟五十名位を一組として日語速修科に收容し一ケ年位の豫定でこれに日本事情及び日語教育等を授け長春の公學堂でも一級五十名位として初等教育卒業者に同様教育を行ふ計畫である

オリムピック大會で
日本觀光を勸誘
派遣選手を宣傳係に

【東京二十六日發】國際オリムピックに集つた各國の選手並に見物人をロスアンゼルスから日本觀光に誘致しようと國際觀光局は百五十餘人の日本派遣選手を宣傳係に纏み日本代表選手で世界的に有名な人々の肖像入りの美しい繪葉書を作成し宣傳用のパンフレットに添へ外國の選手に贈呈し「お歸りには是非日本へいらつしやい」と勸誘する事となつた、太平洋を渡つて日本を十二日程見物しシベリヤ經由で總費五百圓餘である

四月一日から
奉山線全通
本線は旅客貨物列車增發
三支線には中間列車

着々業績をあげつゝある奉山線では來る四月一日から本線（奉天、山海關間）に旅客列車一往復、三等車附中間貨物列車一往復を增配し、また現在大虎山彰武間を混合列車運轉中の山通支線（通遼大虎山間）および錦州義縣間を混合列車運轉中の北票支線（錦州北票間）は共に四月一日から全線運轉とし更に營口支線を加へた三支線に同日から三等車附中間貨物列車一往復を運轉することゝ決定從つて四月一日以後奉山線の列車運轉は左の如く充實する

▲本線（奉天山海關間）旅客列車二往復、三等車附中間貨物列車一往復、貨物列車一往復

▲山通、營口、北票各支線　混合列車一往復、三等車中間貨物列車一往復

即ち今回の山通、北票線の全通によつて滿洲國内各鐵道は殆ど全通を見たことゝなるが奉山線では更に第二期計畫として時局安定後（大體本年六月以後）本線に急行旅客列車の運轉を計畫するほか各種列車の增配手配中で第二計畫完成の曉は奉山線列車運轉狀況は左の如くなる（何れも往復運轉）

▲本線（全線）急行旅客一、普通旅客二、混合一、中間貨物一、皇姑屯—錦縣間貨物二、錦縣—山海關貨物一

▲山通支線　旅客一、混合一、貨物一

▲營口支線　旅客一、混合一、貨物二

▲北票支線　混合二、貨物二

▲葫蘆島支線　混合一

▲北陸遊覽自動車　四往復

殊勳の飛行機が
大祝勝航空行進
春四月帝都上空の盛擧

【東京特電二十六日發】滿蒙南支の空に武勳を輝かした我空軍の精鋭總計百餘機は四月二十四日勅諭下賜五十周年記念祝典に當り帝都の空に一大祝勝航空行進を擧行する事となつた參加機は滿蒙、南支に轉戰した武勳の戰鬪機、爆撃機を始め下志津、所澤兩陸軍飛行學校、立川飛行第五聯隊、濱松爆撃飛行第七聯隊、陸軍航空本部、技術部、霞ケ浦、追濱兩海軍航空隊の選拔機等である

靖國神社の
合祀英靈
近く官報發表

【東京二十五日發】陸軍では今回の滿洲・上海兩事變に於ける名譽の戰死者を來る四月二十六、七兩日行はれる靖國神社臨時大祭に合祀すべく調査中の所廿五日漸く一段落をつげたので直に畏き邊に奏上する事となつた、今回陸軍から合祀される英靈は濟南、滿洲事變を通じて約四百名で滿洲事變の部は二月十日を以て締切り古賀大佐以下約三百英靈により數日中に官報により發表の豫定である

滿洲號獻金映畫の夕

滿鐵弘報係撮影

一、嫩江越えて　五卷　滿蒙破邪行第二篇

一、滿洲國建國式　二卷

三月廿八日午後四時半、七時の二回公開します

場所　滿鐵協和會館

會場整理料金十錢をいたゞき全額を滿洲號に獻金します

主催　滿洲日報社　滿鐵社員倶樂部

獨逸夫人殺し
近く公判
原因は某國の間諜から

【横濱二十六日發】横濱根岸の外務書記生村田愛次郎（三）が一月二十七日妻ドイツ人オルガ・クレンノ（三）を黑ネクタイで絞殺した事件は横濱地方裁判所で豫審中であつたが二十四日終結し近日公判開廷する事になつた殺した原因はオルガが酒飲みで嫌氣が生じたのみならずオルガが某國間諜であつた事が暴露し前途を悲觀したゝめであると判明した

成果も大であらうと大いに期待されてゐる

捨子箱の
死體遺棄

大慈園、託兒所等では公園のベンチや、路傍に捨てることは人道問題であるといふ見地から捨子箱を門前に置き、その箱の中に子供を捨てると瞬間ベルが鳴つて内部の人に知れるやうな裝置を施してゐるが、最近この捨子箱の中に幼兒の死體を遺棄するものが增加し、殊に無智な支那人が捨子箱を死體遺棄場所と心得違ひをして平氣で投げ込んで行くので大連署もほとく手を燒いてゐたが、今後死體遺棄犯人は嚴罰主義をもつて臨むことゝなつた

リンディ二世の
居所漸やく判る
全米又もセンセイション

【ノーフオーク「バージニア州」二十六日發】リンディ二世の居所が判つた、全米のセンセイションは再度嵐の如く捲き起つた、即ち當地の牧師ピーコック氏はリンディ二世がチエーサピーク灣（メリーランドとバージニア州の中間）上のヨット内に拉致されて居り余の他に退職海軍少將バレーギトカーチス氏にも誘拐者から報告あつたと發表した子供は交渉の結果兩三日中に戻るものと期待してゐる因にピ氏は相當信用ある人である

和中勝つ

【和歌山二十六日發】全布哇對和歌山中學野球戰は二十五日午後二時和歌山中學グラウンドで開始八對四で和歌山中學勝つ

きのふ斷郊競走
本社フルマソンの前哨戰
一着大藪、二着八重樫

來るべき本社主催のフルマラソンの前哨戰とも云ふべき大連アスレチック倶樂部主催本社後援の大連運動場前沙河口驛間のクロスカンツリーレースは二十六日午後四時半より旅大一流選手五十名參加の下に擧行された、定刻參加選手運動場前を出發第一關門たる大正廣場を通過するときにはA組の志水トップを切りこれに大藪、八重樫と續き引返し點では大藪、志水を約三十米引離し八重樫これに續く同引返し點よりは自由コースであるので昌光硝子會社側より引返すもの又往路のコースを再び歸るもの等全くその順位は豫想出來ず興味深いものであつたが結局硝子會社側コースを取つた大藪選手は二十二分四十秒の記錄で先つテープを切り五秒遅れ八重樫入り、旅順よりの積選手は第六位となる、右レース終了後場内役員席前に參加選手整列、賞品並に本社牌を授與した、尚この日觀衆頗る多く選手通過毎に拍手聲援を與へた、入賞者の氏名左の如し

▲A組

一着　大藪　篤（二十二分四十秒）

二着　八重樫榮太郎（二十二分四十五秒）

三着　志水　政市

四着　濱田　常盛

五着　渡邊　逸

▲上組

一着　三隅二三

二着　福永　德三

三着　河村　文雄

四着　奥井　正三

五着　關戸　年男

新興滿洲映畫會
昨夜本社講堂の盛況

本社主催映畫「新興滿洲國」の映畫會は二十六日午後七時から本社講堂で無料公開されたが觀衆は瞬く間に滿員となつて立錐の餘地なく、本社が苦心の撮影になる建國式祝典の狀況または新興滿洲國の産業狀況は觀衆に充分な滿足を與へ同八時廿分盛會裡に閉會した

日本事情紹介に
米婦人記者招待
米國は女でなけりや……と
國際觀光局の試み

【東京二十六日發】國際觀光局では外客誘致の一策として今回一萬圓を投出し米國の有力の雜誌社から婦人記者三名を招待し我が國の風光、産業、交通、社會等を紹介し更に支那滿洲にも案內して其事情を知らしむる事になり廿六日ニユーヨーク觀光局事務所に婦人記者の人選、招待の交渉を打電した、米國の新聞雜誌記者を招待するのはこれで三度目であるが滿洲上海兩事件で日米間の感情疎隔されてゐる折柄婦人王國の米國婦人の筆先で實際の日本及び滿洲支那を紹介して貰ふ事は有意義であり

王陽街の火事

廿六日午後九時五十分ごろ市内王陽街一八〇番地陳起發方より發火せるが消防署よりの急行によつて同十時過ぎ大事に至らず同家を半燒したのみで鎭火した、原因損害等目下沙河口署にて取調中

日曜日の催し（廿七日）

▲午後二時より眞宗婦人會主催にて滿洲上海事變戰死者の追悼會執行後大友布教師の講演あり

▲若草山西本願寺　午後二時より同寺にて丸原、福原兩布教師の講話あり

▲日本橋圖書館　新國家建設に際し全滿に配布されたビラ、ポスター展覽會開催

安樂椅子

認識不足で無責任でそして徒らに煽動的なジャーナリストの宣傳に煽られて滿洲進出を翹るもの、多いこと、そこで助からぬのは毎度御紹介する通り、關東廳、滿鐵を始め會議所その他在滿各公共機關だ。

………◇………

職取引に關する照會、斡旋などの依頼や申込など未だしもひどいのになると、履歴書同封三錢の返信料づきで就職依頼狀が盛に舞ひ込んで來る、返事を怠つてゐると「就職口決定次第渡滿するから」と虫のよい督促さへドシドシやつて來る「職業紹介所ぢやあるまいし」とこぼすこと〱。

………◇………

また斯んなのがある、これは最近大連職議へ問合せて來た手紙だが

一、下宿料、間借代＝以上生活費

一、日用雜貨品＝洋服、時計、毛布、セル地、萬年筆、文房具其他内地より高いか安いか

一、サラリーは中流階級で何の位與れるか

右回答願上候、なンてこの種のいゝ加減な質問が却て少くないのだから係員もやりきれぬさ。

曙の鐘（238）

倉田潮　河野想多畫

文明の裏面（二）

「人間と云ふものは結局父母と同じやうな事を思ひ、同じやうなことをするやうに運命づけられてゐるのだ」――これがお夏に連れられて行く自動車の中でのあけみの考へ方であつた――「人間の或る血統には其血統についてゐる因果律があつて、その輪廻の輪が何處まで廻轉して行つても、其因果をはたす迄は律の外には出られないやうに出來てゐる。例へば父の性質、嗜好、趣味、容貌等はその子に傳はる、で、子は父と同じやうなことを考へ、ほゞ同じやうに他人の眼に映り、從つて父母と形こそ異れ其の内容に於ては非常に似通つた行爲をして行かればならぬことゝなる」

實際あけみは今迄父と同じ輪廻の輪からぬけ出さうとして、意識的無意識的にいろ〳〵の試みをしたのも表面から云へば熱情の然らしめたものゝやうに見えるが、實は父のやうな亂倫をきらつて一人の男に貞操をつくしたいと云ふ、即ち輪廻から外に逃れようとする無意識心理の然らしめたところであつた。芳川を戀してからは無意識どころか十分意識して「父と同じやうな眞似はしたくない」芳川一人を思はうと幾度か考へたのであつた。ところが今は……今彼女はお夏に誘はれて、生前の父と同じやうにモ一人の戀人をつくらうと車を走らしてゐるではないか。

晩春の夜の街は賑やかだつた。夜店の出てゐる處などには人の顔が薄暗がりにウヨ〳〵と動いてゐる。その間を貫いて二人の乘つた自動車は春日町を左に切れて、その電車道を眞直に急いで行く。

あけみは先日のお夏との話を思ひ出した。勿論彼女はその時お夏の誘惑を知つてゐたのだつた。そして、その誘惑をしりぞけて芳川一人を守つて行かうとさへ思つたのである。が、それは心の底の眞の意慾であつたらうか。いや、もし眞の意慾であつたならば、むざ〳〵と誘惑に負けてお夏の言葉に從ふやうなことはなかつたらう。何處までもお夏の言葉をしきりぞけたらう。結局お夏の言葉にしたがつたのは、誘惑に負けたやうな風をして、實は誘惑されることこそ欲してゐたのではなかつたか。ほんとは芳川を得て初めて覺えた戀のたのしさを、もつと〳〵廣く十分に味はひたい、戀人の數を増して一層そのたのしみにしたりたいと思つてゐたのではないか。

「それでいゝのだ」と彼女は己の考へに最後の斷定を下した「肉體の命ずるまゝに生きるのが自分の道徳なのだ」

自動車は八時過ぎの街を疾驅してゐた。大塚の仲町を眞直に走りぬけると、アスハルトの往來を電車の終點に向つた。このあたりは二三年まへまで淋しい田舍であつたのに、今は近代風な街衢をなしてゐる。あけみは自動車がガードをくゞるものと思つたのに、終點から急に横にそれて天祖神社の横にとまつた。

「お嬢樣、こゝでおりませう」お夏が自信ありげにゆつたりと車をおりた「何處へでも連れて行け」さう云ふ捨てばちな態度で、あけみも自動車から走り出た。

天祖神社に御神樂があがつてゐた。古風なみやびた樂の音を、大鼓がしきりに讃美してゐるやうに聞える。神社前の夜店から崩れて來た人波が、薄闇をぞろ〳〵と歩いて來るのにあけみは顔を見られまいと、薄いベールを顔から頸にまきつけてお夏の後を追つた。

お夏は奧樣風の黒つぽい着物に黒絽のショールをまいて、暗い路地に這入つた。そこには黒塀がめぐらされ、行きつまりに小さな耳門がある。お夏はそのわきのベルを鳴らしておいて、默つてくゞりを内に這入つた。

案外大きい庭があつた。右には料亭風の二階家、左には小じんまりした洋館が並んでゐる。お夏はその洋館の方にあけみを導きながら、

「今夜はお嬢さん、きつとあなたの滿足を得られると思ひますわ」と滿面に笑ひをたゝえて云つたら。

滿日柳壇募集

▽題 「肉彈」「風」「理想郷」
▽句 各題五句必ず別紙のこと
▽締 四月五日着便まで
▽宛 大連市能登町十高橋月南

大連 JQAK　三月廿七日

▲午後〇時三十分　ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時十分　ニュース
（以下内地中繼、六時三十分）
▲歌澤（一）宇治茶（二）飛行機（松居松翁作）唄歌澤寅松香、三味線同寅松（三）助六（四）春雨唄同寅松次、三味線同寅松
▲連續講談「渡邊五郎次」（第四席）一龍齋貞山
▲ラヂオドラマ「旗本退屈男」原作佐々木味津三、脚色光村進二（一）早乙女主水助（河原崎長十郎）馬子のんだの權　澤村伊紀雄）横取の三公（中村鶴男）財布を取られた男（谷島定雄）老人（山崎長兵衛）女（小野染子）女掏摸おぶん（河原崎國太郎）身延山講中老人（中村門三）僧侶念實（橘小三郎）光覺院大元長（坂東長右衛門）解説（田中博）外
▲講演（奉天より）
に獨唱伴奏
（以下大連放送局より）
▲筑前琵琶「廣瀬中佐」法位山服部旭苑
▲天氣豫報
▲ニュース

第一回滿日特選碁戰

互先　長谷川章（四段）
四目込出先番　吳清源（四段）

—【10】—

●一八一ハ八　○一八二ホ六
●一八三チ十五　○一八四ワ九
●一八五ト八　○一八六チ六
●一八七リ七　○一八八リ六
●一八九リ四　○一九〇ト五
●一九一ヘ五　○一九二ヘ六
●一九三リ十　○一九四ヌ十一
●一九五ヌ十　○一九六ト十
●一九七チ十一　○一九八チ十二
●一九九チ十　○二〇〇ト九

對局者の感想

白曰く　一九〇は損でした、一九一にキル所でした

白曰く　白二〇〇はヘワの十一に補つておくのでした、そして二〇〇とヘトの十一を見合にするのでした

瀬越七段の評釋

白一九〇は一九一にキルがよい　そして黒一九〇、白一九二、黒ヘの三白ヘチの五黒ヘトの四白ヘトの六〇と打つておくと後に白ヘろの二にオサへ込む手順になつた時に大分損益が違ふ、黒は一九三に手が要るから、オサへ込む手順は當然日に來るのだ

白一九八でヘヌの十三に二丁ツギしさうな所だが、黒一九九、白ヘルの十三の時、黒二〇〇に打つて活きてゐる

滿洲日報
（明治四十年十二月十五日第三種郵便物認可）
發行人　編輯人　印刷人
大連市東公園町三十一番地　發行所　株式會社滿洲日報社
定價　一ヶ月　金一圓二十錢
廣告料　普通一行　金一圓三十錢

日本は聯盟を脱退し非聯盟國として協調
外務、軍部に意見有力

【東京二十五日發】國際聯盟脱退意見は政友會が在野當時の決議として可決したが、最近日本は聯盟との關係を斷ちアメリカ及びソウエートの如く非聯盟國として國際協調に努むべきであるとの意見が外務及び軍部間に有力となりつゝある、右意見は聯盟が飽く迄認識不足に基き問題を討議せんとする以上、日本は同時に列國との諒解を得、脱退すべしとの意見行はれてゐるが、日本は飽く迄アメリカ及びソウエートの如く非聯盟において聯盟各國に協力せんとの意向が漸次有力となりつゝある

支那側が讓らぬ限り停戰會議停頓か決裂
けふ更に續開して折衝

【上海二十五日發】本日午後の停戰會議は日本軍の撤兵問題につき支那側は眞向から共同租界エキステンシヨン迄の日本軍撤退要求を一歩も讓らず、遂に日支の正面衝突となつたが、四國公使の調停で兎に角明朝十時から續開する事とし午後六時四十分散會したが、支那側が讓歩せざる限り會議は重大暗礁に乘あげん、散會後田代少將はそれでもにこ〳〵しながら「なか〳〵困難だよ」と漏らし喜多大佐は「相當困難な問題にぶつかつたが決裂はしてゐない」と語つた、日本代表に反し支那代表は孰も極度に緊張し口を堅く緘して何を聞いても語らない、郭泰祺も非常に困難だの語を興發しながら逃げてしまつた

難局打開に最善努力
重光、喜多兩氏聲明を發表

【上海二十六日發】廿五日の停戰會議散會後、重光公使はコムミユニケを以て、軍司令部は喜多大佐の談話の形式を以て殆ど同一内容を次の如く發表した

午後の會議において漸く基礎的事項の討議に到達した、重要ならざる問題については逐次進捗を觀てゐるが、**重要問題では彼我の意見が遂に合致するに至らず、**困難を感じつゝある、この困難打開のため最善の努力を盡してゐる、二十六日は午前十時より續開し細目の討議に入る事となるだらう

列國側は我主張是認

【上海二十五日發】本日の停戰會議の中心となれるは我軍の撤退問題、即ち原則條項第二項で

支那側は先づ第一に我軍が租界及び其附近に撤退すべき事を主張して止まず、これに對して我方は次の如き主張を述べ強硬態度を示したるに、支那側は會議を蹴つて逃んとする空氣あり、會議は決裂の危機に瀕したので、日本側は議事進行上支那側の態度につき反省を求め兎も角も明日亦續行するに決したのである、即ち日本側が我軍の撤收につき主張したる要旨は次の如くで主として田代參謀長が説明の任に當つた「**撤收線は上海、江灣鎭、大場鎭、揚行鎭、寶山鎭、呉淞鎭をつなぐ線の以内で停戰協定としてはこれ以上讓歩は出來ぬ**」といふにある、現在我軍の兵員は〇

列國の對滿洲國態度
北平外交團の空氣有利に展開
正式承認漸く可能性

【北平二十五日發】滿洲新國家より列國に發した新國家通告に對し、列國が如何なる回答を寄せるかその内容如何により**列國の態度意向を推斷し得べく重要視**されてゐるが、その獨、米、佛、伊、白各國は夫々在哈爾濱領事館を經て通告受領の回答あり、殊に勞農ロシアは他の諸國に比し極めて鄭重な態度を示して來た、當地外交團筋では此等の事實により**實際上の承認から正式承認の可能性あり、**外交上靜かな空氣が生じて來たと見られてゐる

會議ドタン場で背負投げか
支那の内部抗爭から

【上海二十五日發】日支停戰會議は支那側全權郭泰祺の強硬態度に相當長引かんと見られ、觀測するに廣東派は飽くまで蔣介石の復活を快よからず蔣介石として會議を長引かせ速かに張發奎の前線參加を待ちつゝあり、目下張發奎軍は上海に移動中で上海着の上は日本軍に總攻撃を開始するとさへ豪語し居り、斯くて支那の内部的軋轢は會議の大詰めにおいて背負投げを食はせるにあらずやと早くも會議の前途は頗る悲觀されてゐる

蔣、廣東兩系地盤爭ひ

【上海二十五日發】張發奎軍の南方移動に連れ蔣介石系の態式靜の

撤兵問題暫く保留
けふは警察問題を討議

【上海二十六日發】雲行險惡を豫想される本日の日支和平會議は豫定通り二十六日午前十時よりイギリス總領事館で開會、昨日行詰つた第二項日本軍撤退問題を暫く保留して今朝は直に第三項國際警察設置問題から討議を開始した、之は決裂を避くるにあらずやと觀測されてゐる

午前中で散會　二十八日續開

【上海二十六日發】日支停戰會議は本日午前十一時四十五分一旦散會したが、明日は休んで二十八日午前十時から引續き開會の豫定

殘留部隊も愈よ凱旋

【上海二十五日發】高知第〇〇聯隊司令部は安南丸で本日正午大連碼頭より第〇〇聯隊部隊はウラジオ丸で同午前十一時呉淞より凱旋の途に就いたが、呉淞には在留民多數見送りに押寄せたが途中便衣隊現はれ我兵と衝突したため見送りが出來なかつた

陸軍の戰死傷

【東京二十六日發】滿洲事變勃發以來、我陸軍戰死傷者數は三月二

……〇〇〇、馬匹〇〇〇あり、この衛生及び住居の設備を考慮する時は實際問題としてこれを共同租界と其附近に收容することは不可能であつて上述の上海、呉淞の線は最大限度の讓歩地點である、尤も右線の前方に日本軍を全部配置するといふ意味ではなくその線以内に日本軍を撤收し、右線を同時に事件再發の危險を豫防する防禦線とすることが和平保障のため必要であるといふにある、右に對し**列國公使及び列席の各國武官は日本側の主張を妥當と認めた樣子**であつたが、正式には意志表示をせず支那側は郭泰祺代表が軍部の話を橫取つて「日本の主張する線では國民が承知しないから絶對に承認出來ぬ」と頑張り、若し日本が此點を讓歩する意思なくばこの會議は窮極において失敗に終る外なしとまで放言したといはれてゐる、又我軍が上海に引込めんとする支那側の便衣隊取締の保障さいひ、支那側の主張が緩和されぬ限り會議の前途は少しも光明を見出し難い

新聞通信記者の率直な意見希望
聯盟調査委員の態度

廿五日夜目下關東廳内務局長の記者團招待宴に特に馳せ參じた河相關東廳外事課長は國際聯盟オブザーバーに對する感想を語る

聯盟調査委員は何れも六十前後の人達だが、隨行員は皆若手の頗る頭の鋭い連中だ、この人達が眞實に細い調査をして歸るのだと思ふ、なかにピルトナル聯盟事務官が發表當事者になると思ふが、一行の希望は滿洲新國家に對する千遍一律の答へには何等の關心も興味も持たぬであらうから、特に新聞記者諸君の極めて率直適切な事實の説明と今後東洋の平和確保に對する意見を充分に主張する事が最も效

上海の罷市反對多數

【奉天電話】果的と思ふ

【上海二十六日發】事件以來上海各種の同業團體百八十餘は罷業を決行し日本に反對を表示してゐたが最近これが繼續の可否を問合せた處罷市繼續を主張するもの三分の一に過ぎず罷市中止説絶對多數であつたため社會局では市民聯合會々長を通じ罷市を中止し、平常通り店を開くやう訓令を發した

日本並びに世界にとり合理的解決に努力
上海出發に際しリットン卿談

【上海二十六日發】今朝上海を出發するに先立ちリットン卿は語る

吾々は日支兩國にとり何れに對しても合理的解決に達せねばならぬと思つて努力して來た、上海到着以來ジユネーヴからは何等のインストラクシヨンを受けてゐないが、情勢の變化に從ふ、吾々は聯盟總會に對し責任を負ふ事になつた、我等のプログラムは必要に應じ何時でも修正するから今決定してゐるのは今朝上海發、南京に

調査員一行南京、杭州視察

【上海二十六日發】支那調査團中英、佛、獨三國代表は午前九時十分汽車で杭州に向け出發、リットン卿及びイタリー代表は午前十一時發大型ランチ德和號で南京に向つた、リットン卿の一行は吉田大使、顧維鈞又杭州行には日本側代表の同行を拒絶された

二三日、北平に三、四日滯在滿洲には三、四週間更に日本に赴き三、四週間滯在再び支那に引返し何處か**靜かな田舍にでもこもつて調査報告を纏める**筈で八月頃ジユネーヴに歸りたいと思ふ（寫眞はリットン卿）

十日迄の調査によると
▲滿洲方面　戰死　三八二名　負傷　八三七名
▲上海方面（三月十七日調査）　戰死　六二四名　負傷　一、七七一名

わが聲明線内に支那軍來襲
約半時間應戰撃退

【上海二十五日發】昨日午後三時陸濱橋にある我特務斥候は同地西方三キロ（日將司令官聲明線内）で支那軍と遭遇戰を演じ半時間後これを擊退、我方に損害なきも支那軍の我聲明線侵入明かとなり全線部隊警戒中である

凱旋提督歡迎晩餐會

【東京二十六日發】大角海相主催凱旋入京の末次司令官以下四司令官の歡迎公式晩餐會は二十五日午後六時三十分より伏見軍令部長殿下臨席、霞ケ關海相官邸で開催各出征提督出席晩餐を共にし歡談同八時過ぎ散會した

江口副總裁高橋藏相を訪問

【東京二十六日發】江口滿鐵副總裁は本日午前十時官邸に高橋藏相を訪ひ新國家成立に伴ふ滿鐵の主義方針を説明後資金調達問題につき種々意見の交換をなし同十一時辭去した

馮玉祥遂に蔣と絶緣

【南京二十五日發】蔣介石の軍權掌握に憤慨した馮玉祥は徐州から汪精衞と蔣介石宛内政部長辭任の電報を叩きつけ山東省の泰安に去つたが蔣介石は廿五日夜馮玉祥を慰留すべく特使を泰安に派した、これにより蔣、馮の内訌はいよいよ表面化し馮玉祥は公然南京と手を切つた譯である

滿洲國の教育制度

新國家では國民教育を根本的に立直す事に決定したが建國匆々で總ての事を早急に改革するの餘裕なきを以て取敢ず本年度新學期から排外教材を排除した新教科書を使用することゝなつた、なほ大同三年四月から左の方針を實施するに決定した

一、小學校　都會地は六年制、地方は四年制（將來義務教育とす）
一、職業學校　各種技術の學習を目的とし入學は自由
一、實業學校　五年制にして入學資格者は小學校卒業程度
一、工務院　下級官吏養成機關
一、實業高等學校　三年制とし入學資格は實業學校卒業の者とす

【長春電話】

工部局參事會員

從來上海工部局參事會員はイギリス人五名、アメリカ人二名、日本人一名、デンマーク人一名を以て組織されてゐたが今後は日本人を一名增加して二名とし、アメリカ人は一名を減ずることゝなつた

關東廳辭令（廿五日）

任關東廳技手勳八等　吉岡安太郎　關東廳技師、敍高等官六等
關東廳技手　石井泉　同　福島政吉
任關東廳理事官、敍高等官七等（各通）　關東廳屬正七位勳七等　渡部喜兵衞　關東廳屬從七位勳八等　城崎貞藏
任關東廳遞信副事務官、敍高等官六等　關東廳屬兼關東廳遞信事務官正七位勳六等　草野友次郎
任旅順工科大學事務官、敍高等官七等　旅順師範學堂書記　西村兵市
敍正七位　勳八等　吉田安太郎
敍從七位（各通）　石井泉　福島政吉　西村兵市
八級俸下賜　内務局土木課勤務を命ず　關東廳技師　吉岡安太郎
九級俸下賜　内務局土木課勤務を命ず　同　石井泉
八級俸下賜　内務局商工課勤務を命ず　同　福島政吉
七級俸下賜　貔子窩民政署勤務を命ず　關東廳理事官　渡部喜兵衞
七級俸下賜、旅順民政署勤務を命ず　同　城崎貞藏
五級俸下賜　關東廳遞信副事務官　草野友次郎
八級俸下賜　旅順工大事務官　西村兵市
關東廳理事官　中村廣吉　同　齋藤仁吉
關東廳技師　多奈部亮佐　玉川茂吉　北川孜
關東廳事務官　局理事官　志村源藏
旅順工大豫科教授　小島博　旅順工大事務官　宍澤貞藏
關東廳中學校教諭　鈴谷豐太郎　同　植田龍太郎
依願免本官（各通）

補關東廳財務部長　西山左内
第六十一回帝國議會拓務省所管事務政府委員仰付けらる
遞信書記　星野幸一
大連中央電話局長心得を命ず　同　須田穗市
遼陽郵便局長心得を命ず　同　井之上喜藏
補四平街郵便局長　同　佐藤敏行
補鞍山郵便局長　同　尾立米喜
旅順郵便局長心得を命ず　同　吉川修平
補長春郵便局長　同　山中數雄
補大石橋郵便局長　同　鷲谷潔
補奉天蘭店郵便局長　同　山口萬作
補甘井子郵便局長　同　田家富三
補松樹郵便局長　同　松尾勝三
補沙河口郵便局長兼大連中央電話局沙河口分局長　同　伊藤廣多
補大連西廣場郵便局長

人事

ばいかる丸　廿七日午前八時二十分大連港外着豫定
▲永谷光太郎氏（滿鐵顧問）廿六日出帆香港丸にて内地へ
▲栗原鑑司氏（中央試驗所長）同上
▲富永能雄氏（鞍山製鐵所次長）同上
▲金子利八郎氏（滿鐵囑託）同上
▲鈴木一馬氏（陸軍中將）同上
▲豐田太郎氏（療病院長）同上
▲大槻滿次郎氏（婦人病院長）同上
▲東東太郎氏（經理士）同上
▲八角三郎氏（海軍中將）廿六日入港天津丸にて來連
▲秋岡竹次郎氏（陸軍士官學校教官）同上
▲ベネー氏（救世軍奉天駐在員）同上
▲鶴林天學氏（一乘會慰問使）二十六日市内各方面を挨拶訪問
▲木村勝喜氏（元海務局技師）退任挨拶のため二十六日市内各方面を訪問

蛇ぐち（1932）

日本、國際聯盟脱退まで擡頭、餘りな無理を強んとするなら、已むを得ざる勢。
◇
リットン卿、日支兩國により、世界にとり、何れにも合理的解決に達せねばならぬといふ、それには誰もが贊成。
◇
上海の停戰會議、いつも支那側のつむじ曲りで停頓、元來支那側では、始めから停戰會議を等後會議と混同して居る。
◇
支那側要人間、日本軍占據地域武力奪回の計畫あり、更に租界を攻撃して世界戰爭を起さんとの魂膽ありと傳へられる。左樣な途方もない事があるだらうか。
◇
馮玉祥、内政部長辭任の電報を蔣介石に叩きつけて泰安に去る、南京政府における勢力衝突が、之に阻止されたからだ。

東亞の謎（228）
國枝史郎　挿畫　伊藤順三

蠻王の執念（二）

ダットは僞も沈黙してゐた。と、もう一人の蒙古人が、也速該と並んでダットの前へ立つた。
「僕です、ダットさん、巴林です」
「…………」
僞ダットは默つてゐた。しかし心では「しまつた」と思ひ、飛んでもない人間に逢つたと思ひ、危險が身近に逼つたと思つた。
（俺も危險だが洋子さんが）で彼は洋子の方を見た。
洋子は素早くダットの背後に隱れその右と左に、タンヌとチングとを立たせてゐた。
タンヌもチングも也速該のことや、巴林のことはダットから話され、その昔に知つて居り、それで無くてさへこの二人が、沙漠の蠻王であることは、ずつと以前から知つてゐた。
たゞダットの話によつて、この二人がダットや洋子や、次郎などに執つて敵であること——さういふことを新らしく知り、さういふ關係だと知つたゞけであつた。
「洋子さん、しばらくでしたな」
也速該はダットの肩ごしに、洋子へ向つても聲をかけた。
洋子は返事をしなかつた。
洋子は恐怖に襲はれてゐた。彼女は曾て見して知つてゐた。沙漠における也速該の勢威が、如何に偉大であるかといふことは彼女に來てもその勢威は、負けずに偉大なものだらう。その也速該は沙漠にゐた頃から、姿を狙つてゐた者である。その也速該が出現した！
（危險だ！どうしやう！）
彼女は顫えた。
不意に也速該は顎をしやくつた、と、それを合圖のやうにして、十人ばかりの彼の部下が、洋子の方へ躍びかゝつた。
（同じ露路へ逃げ込んでは却て危險だ……敵を二手に分けてやらう）
ダットは遁走する兎のやうに、身輕く十間ほど家並に添つて走り、別の露路へ飛び込んだ。振り返つて見ると直背後に、巴林の姿は見えなかつたが、也速該とその部下とが三四人、喧き停ら追つて來てゐた。
ダットは露路を右へ曲がり、直ぐ今度は左へ曲たつ。露路はいくつかの細い露路によつて、網のやうに縺られてゐた。東營子の露町なのであつた。二人の也速該の部下が樣の露路から、先廻りをしてゐたのであらう、突然飛び出して躍りかゝつた。
ガン！眉間へ拳銃のにぎりで、一つ烈しく喰らはせて、一人を蹴り退け、ダットは反對の露路へ逃げた。
と、バーッと明るい燈火が、の眼前に縱に並んで見えた。
ズドーン！
ズドーン！
と拳銃の音が、二發東營子の夜の空氣を破つた。
也速該の部下が二人斃れた。
「ダット君、洋子さんは僕達が！」
「さうです僕達が守りますから！」
チングとタンヌとの聲が響いた。すぐに洋子を中に挾んで、露路の方へ走り込む三人の人影が見えた。それを追つて行く也速該の部下の四五人の猥獗した姿が見えた。それに續いて蠻王のやうな、也速該の姿が跳躍し、ダットに向つてのしかゝつた。
ひつ外してダットは露路の方へ走つた。
巴林が橫から飛びかゝつた。ひつ外してダットは露路の方へ走つた。
しかしダットは考へた。

滿洲事件豫算案通過刹那の衆議院

祝滿洲國建設

大同元年

隨筆　一つの計畫

城　夏子

この間、ある小ちやいお茶の會で、私は芹澤光治良さんと次のやうな會話を交したことがある。

——城さんは、百萬人の讀者を持つ作品を書きたいと思ひますか二十人の讀者が持つ作品を書かうと思ひますか。

——あたくし、二十人の讀者でたくさんだと思ひますわ。精選された少數の讀者ほどうれしいものはないんですもの……

——さうですかねえ。僕なんかやつぱり百萬人の讀者があつた方がいゝなあ……

芹澤さんはさう言つて笑つてゐられたが、さて私は又、今日、その問題について考へなほして見たくなつた。私が二十人の讀者しかいらないと言つたのは、蛇足を加へて見るならば、讀者の低級な趣味に墮したくないといふ意味で、自分が自分の好きなものを書いてそれが百萬人の人々に喜び迎へられたならば、それはど結構なことはないと思ふ。けれどもそれはなかなかむづかしいことである。

一たい、人間の興味などといふものは、水の流れのやうに低い方へ低い方へと傾き勝ちなものだ。お能を見るよりも淺草のレビュウを見る方が人々には面白いと思ふであらう。そして人々は、お能は學問的な觀賞眼が必要であり、レビュウは子守娘にでも興味深く眺められる大衆性を持つからだと主張するであらう。

私はこれを文學の上にもあてはめてみたい。今の文學——といふよりも小説——にも、お能小説とレビュウ小説乃至は安來節小説とがあることは誰も知つてゐる。そして大層藝術的香氣の高いお能小説はやはり、ごく少數の人々にしか讀まれないのだ。二十人の讀者しかいらないと言つた私は、お能小説を書く人々を大層尊敬する。自分もあのやうな作品が書けたらと思ふ。けれども、よほどの、天才か相當の年輩の人でなければ、そんな立派なものはむつかしいのではないか。私が言ひたいのは此處だ。まだ自分にそれだけの力もないくせに、いやにお能ぶつた作品を書きたがるのはひどく無意味なことではないかと。

一つの感情を表現するのに、素直な描寫でしかも新鮮な言葉を使ふのはよい。けれども何とかして奇異な、普通人にわからないやうな表現をしようと試みるのはどうであらうか。お能まがひの文學でなければ、汚らしい卑俗な、或は徒らに奇をてらつた小説に墮してしまひたがる……それが今日の小説界の傾向ではないか。で、レヴュウ式小説の低級な讀書は永久により低級なものゝみを有難がつて讀み續ける。現在の雜誌に現はれる活字が截然として卑俗な小説のたぐひを組むことを拒絶したならば……私はそのやうな願ひをさへ抱いてゐるものだ。文藝春秋二月號では、中戸川吉二氏も通俗小説について痛快な文藝時評をやつてゐられる。けれども、中戸川氏はそれら汚らしい通俗小説を指して「女中部屋で讀む小説」と云つてゐられることに對して、私はひどく不服を稱へたい。つまり、これは理想かも知れないが、女中部屋にこそそのやうな卑俗なる風潮を流させたくないのだ。否、今の女中さん諸氏だつて、講談雜誌のエロ・グロ小説と、川端康成氏の戀愛を描いた小説とを讀み比べて見れば、後者に何とも云へぬ美しい憧憬の心を抱かずにはゐられないであらう。

私が佐藤春夫先生を最も尊敬し非常に親み深く感じるのは、先生のお作が新聞のつゞきものであつても少しも藝術的香氣を失せず、しかも恐らくはどんな讀者層にもわかりやすいであらうからだ、よみやすくて、品を落さない藝術作品、殊に女にはそのやうな小説が必要ではないかしら。

美しい小説、路地奥の淫賣婦の生活を描いても何か美しい小説、私はそのやうなものが書きたい。それでこそ藝術であると思ふ。

この前、直木三十五氏の讀賣に書かれた長篇「青春行狀記」は、どのやうな層の讀者に喜ばれたであらうか。私は、今の女工さんや女中さんたちがみんな、あの傑れた、程度の高い新聞小説を讀みこなすやうであつたら、ほんとうにもう、キングや何々倶樂部の汚らしい小説は燒き捨てゝしまつていゝと思ふ。いゝ作家が、片手間のお金目的の仕事でなしに、ほんとうに大衆の眼を開いてやるといふ意味で品のある、わかりやすい小説を發表されたなら、大衆はどんなに幸福であらう。

處でそのやうなことをいくら私がひとりで大作家たちに、こつそり希望してゐたとてはじまらない。私は私の無力を充分知つてゐるけれど、いつかはこの役割を果したいと思ふ。一生懸命、眞心を以て書くのだ。自分の作品によつて大衆の趣味を引上げやうなど、威張つたことは、言はない。けれども私がもしも次々と私の理想通りの小説を發表して一人づゝでも多くの讀者を持ち、彼等がなるほど下品な小説は讀むものではないとなづくやうになつたら、と、たのしいことを考へてゐる。

色々ととりとめのないことを書いた。けれども結局私の言はうとしたのは—大衆は多分お能を見るよりレビュウを面白がつてみるだらう。けれども、お能をもつとわかりやすくしたら、人々にはきつと、なるほどレビュウといふものは下品でくだらないと感じるだらう—といふ意である。

ナンセンス室

モガモボ氣質

1、針は針でも。

「君達モダンガールと來たら、針の使ひやうさへ碌に知らないんだから厭んなつちまふ」

「あら厭だ。私、知つてるわよ。同じ針を二度使ふとレコードを痛めるつていふんでしよ。蓄音機の事なら、かう見えても私の方があなたよりずつと知つてるわよ」

2、結婚觀。

「お父さん、僕、今度結婚しましたよ」

「何だつて?お前、本氣ぢやあるまいな?」

「勿論本氣ぢやありませんよ。本氣で結婚ができますか」

藥局とは名ばかり

「ちよいと見てくれ。これを何と思ふ?」

「はてれ?俺には分らんが」

「俺はこの藥局に三年も働いてゐるんだが、こんな物にお目にかゝるのは今日が初めてだ」

「一體どこから持つて來たんだい?」

「さつき來たお客が置いて行つたんだ。一時間ばかりしてまた來るつていふんだ」

「何しに來るんだらう?」

「それがさ、この紙片れと關係があるらしいんだ」

「ああ恰度よく親方が來たぜ。親方なら考へがつくだらう」

「親方。今れ、變な男が來て、こんな物を置いて行つたんですが」

「ウーム……どうもこれは?……かうッと……あ、さうだ、これは處方箋だよ!」

「なアんだ。詰らない物を置いて行く奴もあればあるもんですね。親方」

幾らになつたか

新米の掏摸君が見ん事一つの金側時計を掏り取る事に成功しました。だが次の問題はその時計を如何にして金に代へるかといふ事でした。うつかり質屋へも持つて行かれないし古道具屋へ賣るといふのも危險な結果を生みさうです。一思案の後、彼は一人の見知らぬ通行人に聲を懸けました。

「モシ旦那」

呼び止めた相手の前へ一個の金側時計を出して見せて

「あつしは今金を失くして困つてるんですが、この時計を幾らかにしては頂けねえでせうか?」

ところがその通行人こそ餘人にあらずその時計の捜索をしてゐた私服刑事でありました。で刑事君にっこり笑ふと

「さうか、それは氣の毒だ。まア三年ぐらゐにしてやらうよ」

取らぬ狸の皮算用

某會社の重役なる彼氏は勿論自家用の自動車を所有してゐた。だがある日會社の晝食時間に運動の爲めわざと徒歩で附近のレストランへ出かけた。するとその途中不幸一臺の自動車の下敷となる災厄に見舞はれた直に病院へ運ばれた彼氏は、頻りに病床でそのための損害賠償金を幾ら請求してやらうかと計算してゐた。そこへ彼氏の雇つてゐた運轉手が來て云つた。

「實は旦那樣が自動車でお出かけにならなかつたものですから、私は日頃心安くしてゐました一人の女を乘せてドライヴを試みまして、到頭旦那樣をお轢きしてしまふやうな事になつてしまひました。誠に何とも……」

「な、何だと?ではあれはわしの自動車だつたのか?」

「ハイ、それはかりか自動車はもう修繕の利かない程に大破してしまひまして、ハイ!」

文壇ゴシップ

六朗の惡友

淺原六朗が家を建てた所は、府下三鷹村の井の頭公園の鬱蒼たる樹々の中を通つて、なほも畑の中を七、八丁も行つた場所で、周圍はすつかり畑にかこまれてると言つた、まるで深山幽谷のやうな感じの所。

訪問の客が

「何故こんな不便な所に居るのですか」

と訊ねれば、六朗顎をさすりながら

「君そりや惡友から遠ざかる爲めさ」

細君も傍から

「近頃あまり遊ばないやうになりました。仕事にも精だしますし……」

六朗小さい聲で

「何、必要な時は近所にある自動車で遊びに行く」

それにしてもあの彼に「惡友と言はれる位の不運な男は」一體文壇の誰かしらん?

一つの嘆き

藝術派のプロレタリヤ作家武田麟太郎、一日ぶらりと藝術派の本山新潮社へ姿を現はした。ところが、此の日はまたなんと幸か不幸か新興藝術派のフトコロの暖かさうな某々、ABCD諸君が、編輯部にいとホガラカに群集つて、さてそのお話といふのが、豪華版のY談。

新鋭ボロ作家武田麟太郎、これを眺めて、つくづくと嘆じて曰く

「あゝ、俺は左翼の作家になんぞなつて、ひどく損をしたよ!」

乘馬の心得

大衆作家土師清二、今年になつて雪とスキーで有名な信州の志賀高原へ出掛けた。

此處の近くに旭山といふのがあるが、そこへ登山するといふので麓の宿から初めて馬といふものに乘る事になつた彼氏。傍らに居た友人に至極眞面目な顔をして訊いたものだ。

「君、馬に乘るにはどんな風な氣持で居たら好いかね」

「そりや君、馬に乘る要領は椅子に腰かけると同じ氣持で居る事さ」

……で、彼氏その心算で到頭旭山を乘馬で往復したが見事に落馬する事二回。

ところで曰く

「のぼる時は椅子の要領だが、下る時はどうも勝手が違ふらしいよ」

彼氏目下乘馬で山下りの要領を考究中。

新計畫のロックフェラー・シテイ

【ニューヨーク發】ロックフェラー財團によつてニューヨーク市の第四十八號街から五十一號街の第五及第六通りに建設されるロックフェラー・シテイの設計圖でこの建築物だけで一大都市を構成する程の前古未曾有の大建築事業ださうだが今からその完成が期待されてゐる、寫眞は、ロックフェラー・シテイの中心地の設計圖

慢性胃腸病に對する新學說

恐るべきは慢性胃腸カタルである。腸内に發する毒素は血液中に循環して全身を衰弱せしめ、精力を減退し、早老々衰を早め、貧血、神經衰弱、結核病、腦溢血等を誘發する―恐るべきは病魔の深淵、胃腸疾患である。

然るに、喜ぶべし、日進月歩の醫學は極めて容易に此の難症を救治する方法を教へた。―胃腸病專門の泰斗として著名なる巴里醫師會々長ルネ・グートマン博士は次の如き發表をなした。

「余は腸疾患に惱む患者にヘーフエ菌劑を投與して驚異的な成果を得た。腸内發生物による中毒は、早老、疲勞、悒鬱の最大原因であるが、余は之等に對してヘーフエ菌劑の使用を推奬する。またヘーフエ菌劑は活性力を有する生物學製劑であつて、腸内の廢棄殘滓を誘過緩和し、腸機能を賦活するにより、習慣性を與ふる在來の下劑に代へ理想的なる快便を得さしむる」

歐洲に於ける代表的醫學者、墺國維納のアルベルト・ヴエー・バウエル博士曰く「ヘーフエ菌劑は消化作用を促進し、腐敗醱酵を制し、胃腸の諸障碍な防ぐ、その効果は組織全般に及び、殊に便秘を永久に癒すにはこれに優るものは無い、これはヘーフエが疲憊せる腸の内壁を強め、機能を振興させるからである」

フランクフルト大學顧問、カルル・フオン・ノールデン博士は、ヘーフエ菌劑を胃腸疾患に處方して驚異的成績を得たる旨を發表した。即ち「ヘーフエは消化器官細胞を賦活する强力なる作用を有し、消化液、胃液のみならず、膵液の分泌をも催進し、且つ强力なる腸管内防腐、殺菌の効果を有す」と

わが國に於ける唯一の代表ヘーフエ菌劑たる東京帝國大學澤村名譽教授發見の新藥「わかもと」が、醫科大學、大病院並に一般醫師の處方により、各種の治療に頑强に抵抗した痼疾の慢性胃腸カタル、胃酸過多症、胃潰瘍、胃アトニー、胃下垂、胃擴張、常習便秘、慢性下痢、食慾不振の諸症を容易に快癒せしめた諸例は等しく大家の驚異とせらるゝ處である。

而して、それが單に胃腸病より發する場合のみならず、結核、熱性疾患、各種傳染病等、胃腸衰弱を伴へる諸症に用ひて、急速にその衰弱を恢復し、全般的の治癒を促進せしむるの特徴は「わかもと」の如き、滋養、消化、殺菌、强壯の綜合的効果を營む特殊發見劑にして始めて可能の効果である。

WAKAMOTO

わかもと

Application: Nutriment, suitable for chronic gastric and intestinal disease, tuberculosis, nutritive hindrance, nervous prostration and beri-beri. Specially stimulates appetite wonderfully.

Dose: 1.0-1.5 gr.(4-6 tablets) 3 times a day

EIYOTO-IKUJINO-KAI SHIBA PARK, TOKYO.

MADE IN JAPAN

ヘーフエ時代即わかもと時代

藥價低廉

粉末 三〇日量 一圓六十錢（用量一日三・〇瓦＝九〇瓦入）

（粉末）二七〇瓦入……四圓五十錢　五四〇瓦入……八圓五十錢

（錠劑）二三〇錠入……一圓六十錢　八〇〇錠入……五圓

◇送料無料

直接發賣元より送顆を望まるゝ方は藥價のみ御送金次第一個にても急送す

＝發賣元＝

東京市芝公園大門内際

榮養と育兒の會

振替口座東京一七〇〇〇番　電話芝三三八、三三六八番　郵便私書函芝局二四番

＝海外代理店＝

三井物産株式會社

大阪支店・海外各支店出張所

大連市浪速町

日本賣藥株式會社

武門血笑記 (96)

下村悦夫作 布施長春挿畫

道中双六(十六)

「お譽、いやお譽と云はうか、お前の凄い腕の冴えには、俺もほと〳〵感心した、はつはつ……」

と、主殿はお譽の注いだ盃を、ぐつと飲乾しながら、高調に笑つた

「まあ、御前、またお弄び遊ばす……」

と、お譽は湯上りの薄化粧も水々しい、媚を含んだ眼差で、チラリと主殿の顔を眺めた。

こゝは、白須賀の問屋場からほんの五六軒先にある旅籠の二階で主殿の一行も、今日の雷雨に降り込められて、この小さな宿場に宿る事になつたのであつた。

「私が女だてらに斯樣な事を致しますのも、御前樣に何とかして、御恩報じが致したいからでございます」

と、お譽の慎ましやかな言葉に主殿は、半信半疑らしい薄笑ひを眼の中に浮べてゐたが、默つて點頷いた。

「あの二人は、前日も申上げたやうに、どうしてもその敵使とやらに違ひないと、私には思はれるのでございます。それなればこそ、お譽も間も待たないで、かやうな事を致しましたのでござります」

お譽は、その生き〳〵と冴え渡つた瞳に、滿身の思ひを込めたかのやうに、主殿の面を、ぢつと見入つた。

主殿は變名の渡し以來、織馬とお梨花に絶えず疑惑の眼を放つてゐた。さうして機會さへあればと思ひながらも、彼はそれを尾行してゐる翁の源五郎の現はれるのを心待ちにしてゐるのであつた。

が、仇と狙はれてゐるお譽は、その主殿の疑惑を利用して、先方がそれと氣附かない中に、二人を無き者にしやうと企てゝゐるのであつた。

で、お譽はこの立場に着いた時にも、下郎の者に云ひ附けて、厳重に二人を見張りさせてゐた。

さうして、その男から、お梨花と源之丞の出會、織馬が血相を變へて、後を追ふた事を聞いて、自分で、これを追ひかける一方、お梨花を手籠にする手段を、召使の者にさづけてゐたのであつた。

「で、その者の生死の程は、未だ解らぬのぢやな」

と、主殿

「はい、後から人をやりましたが……餘り表面の詮議もどうかと存じまして」

「うん、男の方はまあよい、が、肝心なのは女ぢや、もう程なく、來さうなものぢや喃」

「もう見える頃と存じますが……ですけど、御前……」

お譽は急に、憎ましさうな、嬌嫉な眼差しで、劍に主殿の面をぢつと眺めながら、

「餘り綺麗な女御でございますので、若しや、御前が……」

恥しさうに呟いた。

「ふふ、たはけた事を」

と主殿は苦笑しながら、

「何にしても、そちの凄腕には、この主殿なども、今に、ころりと一思ひにやられるかも知れぬ、はつはつは……」

と、高笑ひ

「まあ」

お譽は、怨ずるやうに、その美しい眉をさも心持顰しくした。

と、その折、障子際に、兩手を突いた若黨

「申上げます、只今、御尋ねの女を裏口へ連れて參りました」

と、切口上である。

「これへ連れて參れ」

主殿の血走つた、大きな眼が、何となく異樣に輝いた。

醫大音樂部員 吹込みに出發

既報コロンビアの依賴を受けて吹込みをなすことになつた滿洲醫科大學音樂部は二十六日出帆の香港丸で出發したが、一行は音樂部マネジャー樋口四郎氏コーラス部、管絃樂部合せて二十一名のメンバーである

◇赤坂藝者◇ 監督、琴糸路、若柳みどり、松村光夫ら出演の花柳映畫【寶館上映】

齋藤佐和氏のピアノ獨奏會 廿七日協和會館

若草音樂會齋藤佐和氏は昨年來山田耕作氏の作品を研鑽中であつたが今回機熟しその發表會を同氏の主幹せる若草音樂會第八回試演會と合同開催する事となつた、賛助としてかなりや子供會の舞踊、番外に尾野、大森氏等の「トリオ」等が演ぜられる會費は金三十錢二十六、七の兩日社員俱樂部にて座席券の引換を行ふ、プログラム左の如し

◆若草音樂會の部(午後零時三十分)1ソナチネ池田房子、2バイヤーメソード七十四番中根信子、3ロンド市原多美子、4ソナチネ關口君江、5ソナチネ宮本壽子、6童謡獨唱(イ)雛祭(ロ)滿の叔父さん(ハ)のつてつた、7ロンド中村擧子、8小さなワルツ高橋泰子、9獨乙歌謡曲池田茂子、10ジプシーダンス太田房子、11ソナチネ星野梅子、12ソナチネ太田光枝、13ソナタ石井惠子

◆山田耕作氏作品研究發表(午後二時より)(一部)1短詩二章、2短詩集(イ)みのりの涙(ロ)夜の唄(ハ)夢噺し、3源氏樂帖(イ)花散る里の巻(ロ)桐壺の巻、4舞踊荒城の月、5聖福、6短詩(イ)牧場の靜夜(ロ)月光に棹して(ハ)壺の一輪(ニ)黎明の看經(ホ)たゞ流れよ、7舞踊詩(からたちの花)

(二部)1ピアノ獨奏、2子供のソナタ夢の桃太郎、3童謡獨唱(イ)春が來た(ロ)電話(ハ)時計屋の時計(ニ)お菓子の汽車、4ヴアイオリン獨奏(イ)アレグレット・ブリランテ、5ピアノ獨奏、子供とおぢさん、6舞踊(イ)狸囃(ロ)松島音頭(休憩)1哀詩全十一章、2邦曲(イ)鶴龜(ロ)京の四季(ハ)春雨、番外「トリオ」(イ)ローマンス(ロ)ミヌエット(ハ)スケルツオ

映畫新興滿洲國 今夜無料で公開 七時から滿日講堂で

三千萬民衆の輿望によつて出盧した溥儀氏を執政に仰いだ新國家滿洲國では去る三月九日首都長春に於て厳かなる建國の式典を擧行したが、本社はこの世界的式典を記念すると同時に新國家を廣く紹介するため多大の努力を拂つて映畫「新興滿洲國」を撮影し、最近その編輯を完了したが、社告の如く二十六日午後七時より本社講堂に於て無料にて一般に公開することゝなつた、本映畫は「滿洲國建國」を中心として滿洲國の產業側面觀を加へたもので第一篇の滿洲國建國篇は各省代表會議より建國促進運動、執政就任式、建國式、祝賀までの大連、奉天、長春の狀勢を收め、第二篇には新興滿洲國における官公署機關と地方の產業情況及び風俗を收めたもので、三千萬の民衆を有する新國家滿洲國の面影は全てこの映畫に依つてうかゞうことが出來るのである、滿洲に住み滿洲を愛する我々は是非この映畫を一見する必要があるであらう

河合映畫の沿線進出 奉劇シネマと北滿配給契約

河合映畫支社では積極的沿線進出を圖り過般來、峰島支社長が奉天長春方面に出張し各方面と交渉を進めつゝあつたが、その結果、最近浪速キネマで映畫劇場となつた奉劇シネマ(舊奉天劇場)經營者水口正一氏との間に上映契約をなし、大體寶館同樣の興行案をとることゝなり、また四平街以北の北滿地方配給契約を長春滿鐵館經營者岸本朝次郎氏と結び、峰島氏は今朝歸連した、なほ第一回配給作品は「明治の街盜」で既に發送済で第二回は河合のドル映畫「白痴の弟殺し」であると

入江たか子の實演變更 『大尉の娘に』

入江たか子、東坊城恭長兄妹一行五名は既報の如く明廿七日入港のばいかる丸で來連、同日から大日活に出演の豫定であるが、一行の實演は「新金色夜叉」と傳へられてゐたところ、俄に昨日船中から電報で中内蝶二作「大尉の娘」一幕に變更する旨通知し來つたので大日活では直に舞臺その他の準備に着手した

噂話

常盤座はけふからナンセンス週間でベンタービンの「空中曲藝團」と「愉快な相棒」で卅錢の大衆興行▲吉田館主が首つたけになつただけあつて映樂館の「再生の港」は初日から景氣よく大入札を掲げ▲お向ひの中央映畫館の「金色夜叉」もいよ〳〵好調で仲よく大入札を出したが▲明日から大日活の入江たか子を控へた今夜の土曜日は先づこの兩館の競爭だらうと見られてゐる▲ところで大日活の入江たか子は目玉の飛び出すやうな木戸をとるかと見られてゐたが慨然ファンへの御禮だと許り階下六十錢で「金色夜叉」「再生の港」を向ふに廻して華々しい一戰を挑んでゐる

金融統制管理に積極的に乘り出す
先づ貸金の調節、物價の安定維持
高橋藏相決意を語る

【東京二十六日發】金輸出再禁止後の財界が上海事件終熄で安定を見た高橋藏相は積極的金融統制管理に乘り出す意嚮で二十五日左の如く語つた

金融の統制は先づ金利政策で資金のダブ附いてゐる處と涸渇せる處とを適當に調節し**資金の圓滑なる調節を圖らねばならぬ、第二は物價の安定維持だ**、今日では各物價平均して全體が動かぬ樣にすることが大切である、物價の安定と爲替相場の安定とは別問題だ爲替が最近よくなつたのは上海事件の安定に依る、保證準備の擴張は次期議會に實現したいと思ふ、擴張すれば發行税を取るのは理論が通らぬから納附金制度を採用しなくてはならぬ、**割引市場の整備は一人が餘り多く銀行と取引せぬ樣にする事が大切だ**、事業家と銀行の連絡が圓滑に行けば優良手形の出廻りが多くなる日銀の統制力發揮に與つて力がある

保證準備擴張案 特別議會に提出

【東京二十六日發】高橋藏相は懸案の保證準備擴張につき次の特別議會に法律案を提出することに決定した、而して保證を擴張すると共に納付金制度を制定する方針で大體保證準備は制限外發行を必要とさせざる限度迄適當に擴張する事とし若し限外發行を必要とする如き情勢になれば金利政策に依つて調節し得るやうに制度を改める意向である

買方投げ 鈔票急落

イースター、ホリイデーのため今朝海外市場は一齊休會、日米爲替のみ第一回八分の一安の三十二弗二分の一、ののち第二回第三回八分の一甦しの三十二弗八分の五を入れ、これまたさしたることなかつた、そこで初め近期五錢高の七十三圓五十錢、遠期十五錢高の三圓二十錢に寄つたが、右は高値となり、あと買方有力筋の投げ殺到せしため近期七十一圓七十錢、遠期一圓九十錢までヂリ安を辿り近期二圓十錢、遠期二圓五十錢に引け、商內彈んで出來高一千五百萬圓の巨額に上つた、買玉も投げた向には日米爲替三十五兩を見越すものもあるが、日米三十五兩として當方六十八圓見當の採算になり突込んで賣られた玉は少い、また強氣筋は七十圓臺內外を底値と見てゐるもの多く今のところ買建玉は案外減つてゐない

爲替氣乘り薄

【大阪二十六日發】阪神爲替市場は海外休場に氣乘薄く對米三月物卅二弗十六分十一に臺灣賣三井買で小額の出會ひありしも休日控へに伸び悩む對米卅二弗八分五賣八分七買であつた

兩銀行紙幣 人氣落ち

新設される中央銀行が新大洋票を發行し、滿洲國に於ける銀紙幣の統一を計る結果新政府は先づ將來支那本土に本店を有する中國、交通兩銀行發行の天津大洋票の回收を命ずる方針なることは既報の如くであるが、此の結果市中に於ては兩行發行の天津票は自然人氣落ちを呈し、二十六日の相場は兩行發行の天津票百圓に對し官銀號發行奉天洋票九十九圓五十錢である自然天津票は市場に歡迎されず、驅逐される結果取引[illegible]交渉と天津票を持券贈取り[illegible]の現はるるに至つたので天取引所では來月二十八日より受渡しに天津票使用を禁じてゐる【奉天電話】

關稅改正案 次期議會に提出
產業保護助成を目的に 大藏當局調査を急ぐ

【東京二十六日發】高橋藏相は第六十一議會が頗る政府に有利の形勢を以て終了したので是に力を得て次期特別議會に關稅の根本的改正案を提出すべく主稅局に調査を急がしむることゝなつた、卽ち金輸出再禁止後の我國經濟情勢に卽し產業五年計畫を基礎として產業の保護助成を目的とする改正を圖らんとするものである

一、從量稅は我國關稅の八割近くを占めてゐるが爲替下落の結果比較的割安となつて居るもの多く且つ產業保護の見地より改正餘地あるもの少くなく是が引上げをなすこと

一、贅澤關稅中には一般關稅と關聯せしめて考慮する必要有るもののなきや否や

等が改正眼目となつて居る

車輛引入に關し管理局長に通告
東支鐵道理事會から

【ハルビン特電二十六日發】東支理事會は廿六日ルデー管理局長を呼出し左の理事會決議を手交した

一、貨物輸送のため隣接鐵道に引き入れた東支車輛その他は急速に返還せしむるやう手配すること

二、今後東支の車輛は烏蘇里鐵道に停滯せぬやう監視すること

三、東支財產のソウエート領土內引入に關して理事會に對しその法律的說明をなすこと

なほ東支の車輛引入れに關してソウエート側幹部はこれまで一切說明をなさなかつたがこのほどにいたりモスクワにおける露支會議において東支の財產は兩國共同管理に屬し隣接鐵道とは相互に援助するとの諒解あるに基づくと非公式に發表した

長春の地價 騰貴する一方

滿洲國の首都長春の都市計畫は國都建設委員の手により其後着々進められてゐるが日本側としても附屬地現在の施設では狹隘を告ぐることを見越し殊に長春驛の如きは他線との連絡關係上驛の南方八里堡に新驛を開設する必要があるとの豫想から土地思惑を爲すもの多く爲に地價は騰貴する一方である【長春發】

東拓に對する債權條件緩和

【東京二十六日發】大藏省は二十五日省議を開き預金部資金運用計畫を審議、二十八、九兩日頃預金部資金運用委員會を開き

一、東拓債權の條件緩和（利子を年六分五厘から四分五厘に引下げと期限一年延長）の件

外四件を諮ることに決定した

朝鮮紡績製品 滿洲輸出激增

【釜山二十六日發】朝鮮紡織會社製品の滿洲向輸出は最近急增して同社製品の約半分（月一千梱）は滿洲に輸出され同地向從來の輸出數量に比し約八倍に增加し尙今後激增の形勢であるが右はコストの低下により日本內地品に比し絕對有利となつたからである

砂糖稅問題 强制通關か 安東の見解

來る四月一日から實施されるべく海關の布告せる高率の砂糖輸入關稅改正は一般に少からず衝動を與へてゐるが安東海關森本副稅務司は左の如く語つた

四月一日以降は已を得ない、然し其れ以前入港して申告書受付濟みの分は四月にかゝつても舊稅率に依つて處理される筈で要するに申告主義に依る譯である

尙右改正關稅に對し安東商工會議所では

荒川會頭は領事等と種々協議の結果、此の問題に對しては關東廳が事故を申立てゝゐるので目下の所では承認する樣な事はあるまい、若し關東廳が承認すれば止むを得ないが承認せぬ間は安東としても絕對承認する事は出來ぬ、當分安東としては關東廳の動きを見る事となつてゐると語つてゐるが、或ひは强制通關の手段に出るであらうと見られてゐる【安東電話】

大汽運賃引上に 二社も追隨
運賃市況硬化に順應

大連汽船會社は近海方面に於ける運賃市況硬化の趨勢に順應し滿鐵との連絡貨物運賃の引上げを行ふことにな（一）大連・門司、神戶、大阪間（二）大連、名古屋、四日市、武豐、橫濱間（三）大連基隆、高雄間の連航運賃に對し去る二十日の受託貨物よりこれを實施してゐるが、右改定運賃は舊運賃に比し大體百斤當り三錢見當の引上げとなつてゐる、卽ち大連、阪神間の豆粕、袋物に對する新舊運賃を比較せば左の如くである（百斤當）

	舊率	新率
豆粕	一三錢	一六錢
袋物	一六錢	二〇錢

しかして大阪商船及び日本郵船兩社の滿鐵との連絡貨物現行運賃（大連、阪神間）を示せば左の通りである（百斤當）

	商船	郵船
豆粕	一三錢	一三錢
袋物	一六錢	一五錢

右の如く商船、郵船の現行賃率は大汽の舊運賃と相同じく且つそれ以下であるが、今回大汽の運賃引上げに刺戟され郵船でも相次いで引上げの準備中であり更に大阪商船も海運界の大勢に順應して近く引上げることにならうとみられてゐる

郵船商船ともに滿洲間貨物滿載
商取引引合激增

【大阪二十六日發】滿洲の景氣も愈々本格的に好轉しつゝあるため郵船商船共滿洲行貨物は殆ど滿載の盛況であるが滿洲輸入組合大阪出張所へも最近一日平均十五件から二十件の商取引引合がある有樣で本月も既に二百餘件の多きに上り昨年の七ケ月分に匹敵する增加振りを示してゐる

大阪工業研究所 滿蒙資源を調査
近く高岡所長來滿

【大阪二十五日發】滿洲新國家の產業資庫は各方面から熱心に注目されてゐるが今回大阪市では滿洲國との提携氣運の勃興に乘じ滿洲資源の科學的調査を遂げ以て滿洲國產業開發の指針たらしめるため大阪市立工業研究所長高岡齊博士を滿洲國に派遣し資源の科學的調査を行はせることとなり同博士は來る二十八日大阪出發約六週間に亘つて各方面に就き精密なる產業の調査を行ふことゝなつたがその結果を四月二十三日頃奉天放送局のマイクロホンを通じて內地に放送する豫定である

紡績操短大勢は据置

【大阪廿六日發】紡績聯合會大阪支部にては二十五日正午大阪綿業俱樂部に於て四月以降六月に至る紡績操短率に關し意見の交換を行つたが卽ち三割一分四厘は現在の經濟情勢に順應し妥當であることに意見一致し關東側の意見を取纏めた上二十八日正式に決定する筈である併し紡績委員會の大勢は從前通り据置說が有力である

奉天城商務會 聯合大會 請願案を提出

奉天城商務會聯合會は二十三日より奉天商務會において聯合大會を開催、各縣代表五十餘名出席奉天市代表旭東氏を議長に推し、直に緊急救濟委員會、稅務監察委員會を創立し引つゞき稅務輕減および緊急救濟の討議を行ひ二十四、五兩日まで纏闘各縣代表提出の請願案を審査の上決議案をつくり二十六日會員一同省政府に出頭、實業財政兩廳に提出したが請願事項は營業稅輕減救濟緊急辦法の二項である【奉天電話】

鴨綠江製紙 操業を開始

【東京二十六日發】鴨綠江製紙會社では滿洲事變發生以來幾何もなく操業を中止して居た所滿蒙の時局も平常に歸したので最近作業を開始するに至つたが同社中島常務は此の程上京、樺太工業、富士製紙首腦部と協議の結果製紙用パルプを月千二百噸、兩社に供給する事となつた、右は爲替暴落の爲め加奈陀北歐諸國からの輸入が不利となつた結果であると

稅捐局員の不正止まず

過般の綿稅問題はその後綿布、綿製品にも依然課稅する旨安東稅捐局より總商會に通告し來つたため嚴重交涉中であつたがその後何等の回答なく今日に至つた處廿四日六道溝寺尾氏經營の染色會社で染色せる綿糸を滿洲街に運搬中新安街天吉幹藥舖に見張中の稅捐局員は徵稅を主張し之に應ぜざる場合は斷乎として搬入を阻止すべしと申出た事件があつた、右は滿洲街より附屬地へ搬出し染色の上再搬入せるものなること判明して事なきを得たるも、見張員は附屬地より滿洲街へ搬入する綿糸に對して百分の五（一匹に付き約五、六錢）の課稅をなしポケットマネーとしてゐる事實ありと言はれ正當に納稅する場合三十錢を要するものも此の見張員に連絡をつければ僅か五錢位で通過させる譯である【安東電話】

滿蒙視察團に望む（下）
在滿邦商との提携協力
輸組聯合會 道關與門

二、對滿輸出業者に望む

イ、在滿邦商の現狀

對滿貿易に從事する母國商人の在滿輸入邦商に對する認識が薄きため往々にして折角の取引も發展しないことがあつた、そこで第一に在滿邦商の實情を充分認識して頂きたい、過去二十數年間鋭意本邦商品の販路擴張、商權の伸展に努力しながら色々の關係から苦境に陷つた事實に對しては同情を以て臨まれ、今後の商戰に對しては相互扶助の方針を以て日滿貿易の伸張に盡されたいものである、今少し實情を述べてみると在滿邦商の分野は左の二つに分つことが出來る

一、對華商取引の商權を把握し來つた卸賣商（卽ち母國輸出卸商の延長）

二、全滿在留邦人の消費を對象とする小賣商（內地小賣市場の延長）

卽ち在滿輸入卸商は母國輸出商の一部でありその動脈、或は末梢神經の役目を勤め多年わが商權の確保に携はつて來たのである、然しながら今日不幸邦商（特に小賣商）が衰退を招いたのは單に一部論者の主張するが如く「統制なく資本不良、商術、落伍者、食詰め者」であるからだとの見解は盾の反面を見た認論で遺憾ながら肯定出來ない、小賣邦商の經營が不合理であつたことは事實であるが、對抗有力機關の出現活躍に壓倒されたことも一因である、そして根本に遡つて考へれば

一、數年前の財界パニック以來衰微を餘儀なくされ

二、打續ける滿蒙政情の不安定さ

三、わが退嬰的な對滿政策に禍して奧地市場よりの退却を餘儀なくし且つ積極的進出不能の狀態にありしことを加ふるに

四、日支新協定關稅が支那の保護政策に乘ぜられたこと

五、國貨提唱を表看板とした排日支那土產工業の進步

六、日滿取引方法の不完全

なども見逃せない原因であつた、今次の滿洲事變によつて華商の對日取引は殆ど停止されたが今や

一、川口華商の衰退に伴ひ川口取引が假死的狀態となり

二、上海事件により上海華商の南支、南洋向け取引に代り內地對南洋、南支取引の活況を呈し

三、滿洲政情の安定、銀高、品不足による需要の增加に滿洲輸入活氣を帶び

四、將來諸工業の發達、購買力增加を豫想し思惑輸入も手傳ひ日滿貿易も著しく好轉した

この機會に彼我貿易上の缺陷を除去し確實有效な方策を樹て將來の發展を期せねばならぬ、新滿洲國が出現しても機會均等を標榜する以上滿商は固より中國並に外商の發展するのも結構なことであり、既に外商なども公然又は暗中飛躍を試みつゝある、然らば如何にして日滿貿易の振興を望むか

ロ、如何にして日滿貿易の振興を望むか

とかく一轉した日滿貿易の將來については母國國際貸借の上から見ても他の如何なる事業よりも先づ此問題の解決を先にし積極的な施設を以て臨まねばならぬ、勿論金融制度の確立、關稅問題の解決、產業政策の確立が明になるのを要するが當面の急務として眞先に考慮すべき在滿邦商の發展策としては

一、小賣邦商の難關打開

二、取引方法の改善

三、奧地背後地の開拓

四、輸入組合並に聯合會組織の變更、機能の擴張

五、關係機關の積極的後援

を必要とする、既に背後地への進出については着々實行しつゝある組合もある、一面輸入組合を中心とする邦商の內面的改革を行ふと共に先づ

一、華商をして「對日取引信用團體」を組成せしめ

二、大量卸輸入機關の整備

三、船車運賃の低減

を期することゝしたい、最近母國當業者の言によるも從來は滿洲の事情に疎かつたこと、邦商の信用薄弱にて餘儀なく華商との取引を行ひ、その結果不測の損害を受け商權の維持困難となつた點に鑑み眞摯なる態度を以て邦商と提携し斯界の發展を圖らんとすることは喜ばしきことである、唯將來母國當業者に希望するところは

一、大資本家直接の進出により在滿邦商の地盤を奪[illegible]提携すること

二、在滿邦商の利益を不當に利得するが如き運送方法を排斥すること

三、勞多くして効少き滿商との直接取引を避くること

四、輸出團體の統制を圖りこれら各機關の完全なる連絡を圖り

五、商品の研究改善、取引上の缺點不備を補ひ

六、輸入組合等の機關を利用することが必要で列國商品が向ふに廻し我が商權を維持確保するには邦商と提携協力する外ない、卽ち母國人の對滿取引の根本觀念において從來の如く邦商を得意先と見ずに本支店的觀念により誘掖指導することを特に力說したい、最近渡滿せんとする某見本市が思ひ切つた田舍で展示取引する計畫を發表したが、數年來疲弊を重ね來つた滿洲人の購買力は內地人が期待する如きものでない、住民の購買力が增加し滿商の資產信用狀態が事變前に回復するには尙相當の時日を要するであらうといふことが注意されねばならぬといふことを最後に一言しておきたい（終り）

萬塵

◇…近來對滿貿易は頓に活況を呈し日本品の滿洲進出目ざましく綿絲布諸[illegible]の滿洲向輸出は漸次旺盛となりつゝある。

◇…鐵は熱して居る間に打たねばならない滿洲に於けるの商權擴張にもその時機を逸してはならない。

◇…この機に乘じて確固たる礎を築くことが肝要である。

◇…更に將來益々我商權の發展を圖るのには滿洲特產物を如何に利用するかの方法をもあやまらぬやうにすべきである。

◇…滿洲特產物の有効且有利な用法が見出され農民の[illegible]なつて初めて彼等の購買[illegible]進し輸入貿易の發展を見るになるであらう。

市場電報（廿六日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊、同先物、紐育銀塊、孟買銀塊、スチール、アナコンダ、英米爲替、米日爲替、米支爲替

神戸日米

	賣	買
第一回	三弗二分一	三弗八分七
第二回	三弗八分五	三弗八分七
第三回	三弗八分五	三弗四分三

棉花 ●米棉 現物

市況（廿六日）

特產 銀安も利かず 一齊軟調

今朝の定期は依然賣氣なく銀無關心に各品共一齊軟弱を辿る面も極めて閑散であつた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟弱）單位厘

限月	寄付	高値	安値
三月末	四六七〇	四六七〇	四六三〇
四月末	四七三〇	四七四〇	四七〇〇
五月末	四八三〇	四八三〇	四八〇〇
六月末	四九〇〇	四九〇〇	四九〇〇
七月末	四九一〇	四九三〇	四九〇〇

出來高 二百四十九車

▲普通大豆出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値
五月限	一六三五	一六三五	一六四五
六月限	一六七五	一六七五	一六七五
七月限	一六九〇	一六九〇	一六九〇

出來高 一萬七千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値
四月限	一三三五	一三三五	一三三〇
五月限	一三五〇	一三五〇	一三四五
六月限	一三六〇	一三六〇	一三六〇

出來高 六千箱

▲高粱（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値
三月末	二八四〇	二八四〇	二八三〇
四月末	二九七〇	二九七〇	二九三〇
五月末	三〇七〇	三〇七〇	三〇三〇
六月末	三一八〇	三一八〇	三一四〇

出來高 百六車

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大
混保大豆（袋込）	四七三〇	四七〇
普通大豆（袋物）	四六六〇	四六六

出來高 七十車；豆粕 出來高 五十車 一六三〇；豆油 出來高 一萬三千枚 一二二五；高粱 出來高 四千一百箱 二九三〇；包米 出來高 三十車 二九〇〇；出來高 六車

定期喰合高（廿五日）

大豆 六六二七車；高粱 二〇五七車；豆粕三七一六千枚；豆油三〇六〇百箱

錢鈔 買方投げ 常市突込む

株式 內地株嫌氣 當市も杲り

糸 / 株 / 銀 / 豆 / 商品 麻袋變らず 絹糸低落

貨物在庫高（3月25日）

鈔票相場 / 奧地市況 / 手形交換 / 鮮銀帳尻 / 神戸日米情報 / 各地特產發送高

滿洲日報
(明治卅八年十月廿五日第三種郵便物認可)

雲行險惡の停戰會議
混合委員會組織
日支の撤兵を討議

【上海特電二十六日發】日支停戰會議は本日午前十時より開會し、四國代表者を含む混合委員會の構成及び仕事に關して意見の一致をみた、混合委員會は日支軍撤退促進の爲めのものである、尚小委員會は軍事上の問題及び双互撤退の細目に就き交渉を進めてゐる、本會議は更に日曜（二十八日）午前十時より開會する事になつてゐる

【上海二十六日發】本日の會議は昨日決裂の危機に至つた日本軍撤退問題に關し一應意見の交換を爲したが何等決定を見ず保留の儘第三項國際混合委員會設置問題の討議に入り大體之が決定を見た、即ち混合委員會は日支及び四國文武官を以つて組織し日支相互の撤兵に就いて討議を開始するが委員の數及び顔觸等は委員會の事務上の問題にし、委員問題に就いては田代、黄兩參謀長四ケ國武官を以て組織する常任委員會で決定する事になつてゐる小委員會は本會議と併行して今後とも英國總領事館で開かれる

【上海二十六日發】停戰會議は午前十時二十五分緊張裡に開會されたが會議はいよいよ軍事專門事項に亙るので英、米、佛、伊四國陸海軍武官が會議室の隣室に詰めて居る、此よりさき我が方は重光公使、植田〇團長、田代、島田兩參謀長、松岡洋右代議士を加へ午前九時前から日本公使館で重要協議會を開き會議方針を協議した

飽迄完全撤退を主張
支那側の態度依然强硬

【上海二十六日發】交渉決裂に瀕した爲め停戰會議は物別れとなつたが英、米兩公使の斡旋で今朝十時から繼續開會されるが昨日の會議で日本の主張した撤收線即ち、江灣、大場鎭、揚行鎭、寶山鎭をつらねる線に對し、支那は何れ政府に回訓の上回答すると述べて居るので今朝の會議には間に合はぬ模樣である、併し若し回訓到着せば討議に入るが**我態度は强硬であるし支那側も容易に讓らざるべく會議は結局決裂に到るなきやを憂慮されて居る**

【上海二十六日發】支那側の要求せる我が軍の完全撤退に就き日本側は完全撤退は圓卓會議で決すべきだと主張してゐるが**支那側は飽く迄完全撤退を主張してゐる**

羅文幹豪語
以後外國に賴らぬ

【南京二十六日發】羅文幹は左の如く豪語した
滿洲國設立以來東北の事態は複雜化した、東北民衆は之を以て支那の領土主權喪失なりとして反對してゐるから逆徒を掃滅して之を回復する見込が充分ある一部外人が此の獨立運動を支那の政情不安に基く内亂と見てゐるやうだが遺憾至極である我等華府會議以來外國に賴つて來たが日支紛爭以來聯盟規約、國際協定共に顧み難きを痛感した今後は一致して全國的に醒め獨力自救を考慮する積りだ

松岡氏歸朝

【上海二十五日發】松岡洋右氏は任務一段落となり二十七日[illegible]歸朝するに決定した

南市避難民
暴動化か

【上海廿六日發】南市から虹口に復歸せる支那人の談に依れば南市に在る避難民は約八十萬に達し何れも衣食足らずして不穩の徴がある、之を奇貨として共産黨、便衣隊等跳梁し流言頻りにて暴動化の徴あり

漢陽兵工廠
河南に移す

【天津二十六日發】蔣介石は對外關係を考慮し今回漢陽兵工廠の重要機械を河南の鞏縣に移す事になり目下其の工事を取急いで居る、右は專ら蔣介石直轄の軍隊に小銃彈藥を供給するもので閻錫山の太原兵工廠、學良の天津河北兵工廠は夫々分立して鑛を能つて居る

紐育支那人の排日デモ

【ニューヨーク】今度の滿洲事變、上海事件の支那の宣傳は各國人をも驚かされたがニューヨークの支那街で在留支那人が救國義金募集の大掛りなデモを行つた時のもので大きな國旗をひろげてモット街で寄金募集を一般外國人にも求めてゐる所である

世界戰爭誘發
支那側要人の陰謀暴露

【東京廿五日發】某所着電、支那政府要人は聯盟調査委員の上海を去るを待ち日本軍占據地域回復のため逆襲すべく全線に軍を配置し、南市附近一帶には五千以上の便衣隊を潛入せしめたと、なほ計畫失敗せば南市、浦東から租界を攻擊し、租界の秩序を破壞したる上各國軍隊を上海に集中せしめ世界戰爭に導かんとしてゐるとの風説が行はれてゐる

調査員日本隨員の
南京行に支那反對
止むなく大連天津經由北平へ
一行は來月六日來滿

【上海二十五日發】聯盟調査委員日本側隨員一行の南京行は支那側の反對にあひ吉田、鹽崎、渡、隅田、齋藤氏のみとし伊藤參事官以下隨員全部大連、天津經由北平に向ふことに決した、リットン卿一行は四月一日南京發三日北平着、六日滿洲に入ることゝなつてゐる

クローデル、マッコイ兩將軍シュネー博士等十四名は午前七時半杭州へ向つた、尚リットン卿以下數名は吉田大使、顧維鈞と共に午前十一時發汽船で南京へ向つた

急造ポスターで
南京政府の準備
調査員を迎へる南京

【南京二十六日發】聯盟調査員一行の南京入を明日に控へ國民政府は既に市内の要所々々に英、佛文で[illegible]日本の軍國主義に反對[illegible]外國に反對せぬ、滿洲[illegible]の國際解決を要望す[illegible]と急造のポスターをべたべた貼り付けてゐる

調査委員一行
杭州と南京へ

【上海二十六日發】聯盟調査委員[illegible]

義勇軍策謀

【天津二十六日發】奉山線一帶の義勇軍は表面彈藥の缺乏に依り積極的活動不能であると言つて居るが右は學良の指令に依るもので聯盟調査委員の支那本部滯在中は活動を中止させ一行が滿洲國に乘込んだ後錦西を中心にして關外の平和を攪亂せんとし調査委員に滿洲國の治安紊亂を目擊せしめんとする計畫であると

明年度公債發行額
最少限度で五億圓
實行豫算編成に着手

【東京二十六日發】第六十一議會も終了し大藏省は明年度實行豫算編成に着手する事となり二十六日午後一時半官邸に豫算省議を開き歳入見積りを審議した二十七日午後一時半から引き續き續行する筈なるが明年度の公債發行額は最少限度に見積り五億圓を突破し發行不可能に陷る恐れが多いので極力膨脹を抑へる方針であるなほ追加豫算の査定は産業五ケ年計畫を如何に取り扱ふか等の根本方針決定の上審議する事となるであらう

社會不安除去と
思想善導に努力
鈴木新内相の抱負

【東京二十六日發】鈴木新内相は二十五日夜今後の内務行政方針につき左の如く語つた
自分が内相となつて何よりも重大だと思ふのは思想問題、社會不安だ、これに對しては左右の別なく徹底的に取締る、この思想惡化も歸するところは生活の安定を得ぬところから生ずるものであるから、一方に過激思想の取締を勵行すると共に、先づ斯くの如き事態を招來せぬやう事前防止に努力する、前内閣のやうに極端な緊縮政策を取り失業者を造り思想を激化せしめ少しばかりの失業者救濟をやつても何にもならぬ、自分は失業救濟よりも積極的に失業防止に努め國民の生活を安定せしめ、從つて危險思想も防止せしむることを第一とする積りだ、この意味において思想取締と共に土木事業も大に起し又社會行政にも意を用ひたいと思ふ、内務首腦部や地方長官の異動は別に行はない、現内閣が折角これまでに組立てたものを大臣が更つたからといつて更へる必要はないと思ふ、選擧法の改正は或はやるかも知れぬが未だ判らぬ

川村新法相抱負
民意に叶ふやう努める

【東京二十六日發】新法相川村竹治氏は抱負を語る
元來自分は司法部の事は全く素人であるが此の度法相となるに就ては第一番に司法權の尊重と其の威嚴を發揚する事に努めるは勿論最近の人心險惡、社會狀態不安に鑑み社會人心の安定を圖らん爲め充分力を竭す積りである、又從來裁判が遲れるといふ非難が大分あるので裁判の進行を早める事にも努力し民意に叶ひ度いと思ふ

横濱駐在支那總領事着任

【橫濱廿六日發】橫濱駐在支那總領事郭雜民氏は二十六日午前七時上海から當地着任した氏は東大出で南京政府外交部に勤めてゐた親日家で四十歳の働き手である

天津保定間
通行危險

【天津二十六日發】フランス駐在軍が軍需品を北平に輸送の途中支那兵に襲擊され護衞兵一名負傷したが楊柳青に駐屯中の東北砲兵隊第六旅は給料不渡の爲め土匪化し同地方農村を荒しまわり天津保定間の通行自動車に對し貨物檢査と稱し强奪暴行を恣にし同方面の通行は頗る危險となつた

兩院議員を
御慰勞

【東京二十六日發】天皇陛下には第六十一議會終了につき御慰勞の思召にて二十六日正午犬養首相以下各大臣貴衆兩院議員書記官長以下書記官等約八百名に對し正殿に於て拜謁を賜り終はつて豐明殿千種間にて一同に酒饌を賜つた

高官八百名に
御賜饌

【東京二十六日發】臨時議會終了を機に二十六日御慰勞の思召を以て首相以下各閣僚、德川、秋田、近衞、植原の兩院正副議長、島田法制局長官以下各政府委員及び長田口兩院輸長以下事務局高等官等八百餘名に對し賜謁、賜饌の御沙汰あらせられたので、一同はフロックコート若くはモーニングにシルクハットの服裝で自動車を驅り十一時五十分迄に參内、式部官の誘導により宮中正殿に整列するや正午天皇陛下には陸軍通常禮裝を召され、一木宮相、奈良武官長、鈴木侍從長等を從へさせられ、林式部長官の先導で出御遊ばされ、一同列立拜謁を賜り入御、終つて一同は豐明殿及び千種の間で有難く賜饌を拜受し光榮に感激して退下した

民政黨新政策

【東京二十六日發】二十五日民政黨議員總會で若槻總裁が金本位制度破壞後の事態に順應す可き新政策樹立を闡明したのは今後同黨の政治上の進路に於て注目す可きものと觀られてゐる今後同黨政務調査會が如何なる具體的政策の樹立に向ふかは興味を惹くに値するものとされてゐる

五司令官の慰勞會開催

【東京二十六日發】犬養首相は二十六日午後三時首相官邸に今回凱旋した末次第二艦隊司令長官、加藤第一航空戰隊司令官、堀第三戰隊司令官、井上第二水雷戰隊司令官、有地第一水雷戰隊司令官始め大角海相以下左近司、堀田兩次官西村參與官、豐田軍務局長、高橋次長其の他を招待し慰勞の茶話會を開催歡談して散會した

四司令官を
御慰勞

【東京二十五日發】伏見軍令部長宮殿下には二十四日入京した末次司令長官始め四司令官の勞を犒はせ給ひ、二十五日正午霞ケ關離宮に召され午餐會を御催しあり東郷元帥、各軍事參議官、左近司次官、高橋軍令部次長其他にも御陪食仰付けられた、尚大角海相は午後六時司令官一同を官邸に招待公式晩餐會を催す筈

與黨和平懇親會
中立派中心で開催

【東京二十六日發】内閣改造は鈴木系の策謀功を奏して原案通り斷行せらるゝに至つたが之が爲め反鈴木系の憤懣を買ひ黨内に拭ふべからざる禍根を殘し此の儘放任するに於ては何時如何なる大事を惹起せんとも計り難いので黨内の中立的立場に在る多數黨員の間には此の黨狀を憂慮し尖鋭化した兩派の感情を緩和し黨の和平を圖る必要ありとなし夫れには純眞なる愛黨の精神を以て黨員の總意が常に公平平等に總裁に進言せられ總裁の雄圖が全黨員に納得せらるゝやう淨化融合の最高諮問機關を設置するが至當であるとの趣旨の下に有志代議士百餘名が發起となり黨の長老岡崎、水野、望月、小川、山本（条）其の他諸氏と共に二十六日午後三時より芝公園三縁亭に黨の和平懇親會を開會した

内閣改造に
農相不滿

【東京二十六日發】犬養首相は内閣改造に當り川村氏を法相に起用したのに關し二十五日正午山本農相を招き諒解を求むる處あつたが農相は豫て東武氏を推薦してゐた關係上、首相今回の處置に非常に憤懣を懷き二十五日午後の臨時閣議には病氣と稱して出席しなかつたのは農相が露骨に忿懣の意を表明したもので之に對し各閣僚も頗る憂慮し何人かゞ此間に立ち農相を[illegible]

新法律、公債案公布

【東京二十六日發】臨時議會の協贊を經たる法律及び公債五件は既報の如く二十五日上奏御裁可を經て二十六日官報を以て公布された

定例閣議々事

【東京二十五日發】二十五日の定例閣議は午後二時開會、議會通過法律案施行手續を決定散會した

兩大臣親任式

【東京二十五日發】鈴木内相、川村法相の親任式は既報の如く午後四時擧行あらせられた

松野次官留任

【東京二十五日發】内相の更迭に伴ひ松野次官も辭意を洩らしたが留任に決した

關東廳高等課長
後任伴東氏に決定

【東京二十六日發】關東廳警務局長後任は伴東氏に決定した同氏は大正五年文官高等試驗合格、同七年警視廳警視を振出しに愛知縣郡長、長崎理事官、福井書記官、岩手書記官（警察部長）昭和三年滋賀縣書記官（警察部長）に歷任の法政大學出身である

適任者
林警務局長談

關東廳警務局高等課長後任に決定した伴東氏について林警務局長は語る
伴君は明治四十五年の高商出身で昨年末まで大分縣内務部長を務めてゐた内務省出身の人でそれまで各縣の警察部長及び内務部長に歷任し高等警察には特殊の知識と經驗を有する適任者である

海外市場調査員を派遣

【東京二十五日發】商工省の輸出振興のため海外市場開拓費七萬五千圓を七年度追加豫算として計上することゝなつた、一昨年二十五名の海外市場調査員を派遣し良成績を得たゝめこの豫算で更に民間から調査員を選拔し十名だけ海外主要地に派遣せんとするものである

澄宮殿下
陸士に御入學
騎兵科御選擇
霞ケ關で晩餐會御催

【東京二十六日發】今春學習院中等科四年を御修業の澄宮殿下には陸軍士官學校豫科に御入學遊ばされるが殿下の御希望に依り騎兵科を選ばせられる事となつた、尚殿下には士官學校に御進學遊ばされるに就き二十六日午後六時霞ケ關離宮に荒木陸相、小磯次官、山岡軍務局長、武藤教育總監、川島同本部長、柳川騎兵監、眞崎士官學校長等を召されて晩餐會をお催しになつた

陸軍軍人の服役
「在營延期の告示」
二十六日發せらる

【東京二十六日發】陸軍では今回の事變に關し陸軍々人の服役又は在營期間延期等に關する件に就き二十六日左の如く告示を發した
一、動員部隊に屬する現役豫後備役將校、同相當官、現役豫後備役兵及び補充兵で服役期間に滿つる者は其の服役を延期する
一、事變地に派遣された現役輜重兵特務兵にて在營期間に滿つる者は其の在營を延期す
一、前二項の規定に依り服役又は在營延期をせられたる者に就き左の區分に依り其の延期を廢止する
（イ）將校、同相當官、准士官、下士官は現役を免じたる日
（ロ）召集中の者は召集解除の日
（ハ）在營を延期せられた兵は除隊の日

國民は犧牲的
節約をなせ
米大統領聲明

【ワシントン二十五日發】フーヴァー大統領は本日聲明書を發し國民は豫算の收支並行を得せしむる爲め犧牲的節約をなされ度い租税は增加されなければならず又政府の支出は減少せしめなければならないと懇へた

麥酒課税案
米下院否決

【ワシントン二十五日發】アメリカ下院は昨日下院で否決された製造業者販賣税の代案として提出された酒精含有量二分七厘五毛のビール課税案を否決した

旅順の兩校
近く合併

今次の行政整理の結果、旅順師範學堂と旅順第二中學が合併することは既報のごとくであるが愈々近く實現することに決定した、合併後の名稱は旅順高等公學校と稱し學級は從來通りとし校長には現師範學堂長石川義次氏が任命さるべく經費は年額約五十萬圓であるさ

山岡長官歡迎
日大校友會主催

日本大學校友會滿洲支部では山岡關東長官の來連を機に廿五日午後六時半よりヤマトホテルにおいて同長官の歡迎會を開催、先づ齋藤鷲太郎氏起つて歡迎の辭を述べるやこれに對し長官又謝辭を述べ和氣藹々裡に同九時散會、因に出席者五十餘名の盛會であつた

產金を獎勵

【東京二十五日發】商工省鑛山監督局は產金獎勵のため金銀分析料を半額に減額することゝなつた

はいかる丸船客

【門司特電二十五日發】二十七日入港豫定のはいかる丸船客主なるもの左の如し
田中特命全權大使、外務省書記官坂本立起、外務省囑託岩屋宗高佐藤東北帝大教授、同助教授山岡重知、專修大學講師片山秀太郎、東京電氣清水與七郎、大連市長小川順之助、會社員谷口英次郎、宗政道、八木耆三、江沼四郎、青木正賢、大朝記者本郷賀一、阿部フジエ、末松偕一郎阿部既育、キネマ俳優東坊城恭長、入江たか子一行

枕木原材
本年は不足

吉林產地における枕木原木の伐採搬出は毎年結氷期間中に行はれるが本年は匪賊橫行せるため伐採不能にてこれがため現在吉林初めその他の地にて枕木原材不足し滿鐵及び滿洲國家側本年度購入の枕木調達に指定請負人は狂奔してゐる【奉天電話】

吳藹宸氏赴哈

新國家の建設に對しかくれたる努力者として常に平津、奉天間を來往東奔西走にあつた元臨時執政府内務部秘書長吳藹宸氏は二十六日入滿[illegible]

社説

ロシア政府の對日滿態度

新國家の承認 對日政策圓滑

滿洲國が國家創設を通告して各國に正式外交關係開始を要求して以來、日、佛其の他の諸國相踵いで好意ある回答を送つて來たが、具體的に、正式外交關係を開始したのはロシアを以て首先と爲す。吾人は東支鐵道が去る二十一日より滿洲國の新國旗を使用せる事、及び社旗を新五色旗と勞農旗とを組合せたものに改正の件が、理事會で決議された事を聞いて、滿、露關係の頗る圓滑なるを推測して居たが、而して二十四日副理事長クズネツオフ氏はロシア政府の訓令に依り、滿洲國より任命した東鐵督辦李紹庚氏と會見して「ロシア政府は滿洲政府の東支鐵道に對する主權を確認し、東支鐵道をロシア、滿洲兩國政府の共同經營に依る營利的企業として、引續き經營し、滿蒙の經濟的開發に貢獻するに同意する」旨を公式に傳達したのである。卽ち新滿洲國の存在を承認したものに外ならぬ。これ東支鐵道の存在が、現地實權者を、一日も無視すべからざる實務上の問題を伴ふからではあるが、他の諸國が、條約上の空理に拘束されて實情を透見する能はず、徒らに逡巡顧望を事として居る際に當りて、率先して外交開始の意思を明快に表白した事は、特筆に値する事實たるを失はぬ。

◇これにより推察すれば、ロシア政府は今後露支條約及び露奉協約の中、滿洲國領土に關する問題は、東支線の問題のみならず其他の問題でも、すべてこれを滿洲國との條約として取扱ふ事であらう。これ滿洲國の通告を、率直に受諾せる者の自然の態度であつて、兩國の意思は完全に一致せるものといふべく滿、露兩國の國交は今後圓滑に進展するであらう。ロシア政府は今次事變以後、東支鐵道の車輛殆んど全部を露領に引入れ、其態度甚だ疑問視されたが、此程續々逆送し來り、二十一日までには既に十分の七を返還して了つた。尚來月上旬までには全部を返還する筈だといふ。これによりて見るも、ロシア政府には、此問題に關して他意なかりしを知る事が出來る。尚、ロシア政府は二十三日最近における日露兩國間に交換されたる外交文書を發表した。これは近來、日露兩國國交の不圓滑を放送するものがあるので、世上の疑惑を一掃せんが爲めである事が看取される。

◇去る二十一日我廣田大使の聲明にも「日露兩國はポーツマウス條約を遵守し、日本官憲は白系露人の言動を阻止し、彼等がソウエートの權益を脅威する如き事あらば、之を彈壓する用意あり、又日本軍が東支線にて行動し居るは、何等政略上の目的に依るものにあらず、一に居留民保護の爲に過ぎぬ」とあるのを參照すべきである。此等の事實によりて見れば、兩國政府は世上の疑惑に累せらるゝ事なく良好なる了解を遂げて居る事が明白である。而して兩國々交が或はこれが爲めに中傷せられんとするの危險を、これによりて豫防せんとするものであるを知る事が出來る。尙露國政府が曩に日露不侵條約の締結を希望せる事、又は廣田大使暗殺計畫に對して極度の好意的處置を執りたる如き事實を照合して、以てロシア政府の對日外交政策を察知すべきである。

◇日本は中傷者が放送する如き陰險なる計畫、卽ち白系露人を使嗾するとか、又は其運動を助くるが如き事なきは論ずるに及ばぬ。何となれば、日本は目下内外多端の問題を抱いて居る。此際緊要ならざる雜事に捲き込まれて、重要政策に累を及ぼすを好まざるは當然である。而して、これを端的に透察して、他の中傷に乘らざるはロシア政府の頭腦の透明を語るものである。又滿洲國を率先して承認し以て速かに實質上の利便を謀らんとするのも、先途を見越すの明さ事務を運ぶの敏さを證するものである。此等は固より、例の五ケ年計畫の完成までは、如何なる事情にも耳目を塞ぎて邁進する國策方針から出て來るものと察せられる。因つて、日本の他意なき事を知り、且滿洲國が國際義務を承認して確實にこれを履行すべきを知りたる上は、ロシア政府も亦滿洲國に對して好意を表して其結成を助け日本に對して赤衞軍を準備せんとする如き事なきを推察する事が出來る。吾人は擧てよりロシア政府が一旦建てた政策の固持力の強堅なる事に感嘆するものであるが、最近の對日對滿態度に關する限り、更に其外交が透視力に富み且實行力の敏活なる事に敬服するものである。

投資合同をつくり個人が資本を投下

滿洲投資合同會代表で來滿した板橋氏奉天で語る

法政、拓殖兩大學講師板橋菊松氏が二十六日來奉したが氏は統計經濟倶樂部特別員で滿洲投資合同會代表として來滿したものだが語る

二十二日來滿、今長春から歸つたところです、滿洲投資合同調査會は本月十五日山崎覺次郎、中村進午、河田嗣郎等内地各大學の經濟學教授十數名が集り滿洲に投資する方法を研究するため作つた會です、實業家を含んでないのは個人の利權を排斥するためです、我等の考へるところでは滿鐵、東拓を

通じて 内地の資本を滿洲に誘致する方法は時代遲れの愚策です、金を物に替へる趨向にある今日は内地にて資金の逼迫し銀行團對シンヂケートの間が折り合はず纏りにくい現狀です、だから滿洲には内地の個人の資本をもつて來なければ駄目です今個人は金を持つてゐますからインベストメント、トラスト(滿洲投資合同)をつくりこの機關を通じて個人が資本投下をするのです、そうすれば滿鐵や東拓では資金の絕えざる供給が得られませんが投資合同によれば資本を絕えず供給せられ建設期の滿洲には必須なる方法とも思ひます、この

方法を さるには監理官の任命に政府ばかりでなく是等金融資本家らにも任命監理官を置かなければなりません、要するに滿洲と内地金融資本家との密接なる結びつく古い教授ばかりなもつ爲調査會の會員は金融資本家と提携を圖るべきで同調査會で研究した結果この方針を各金融資本家に提示するのです」それがて組織されてゐます【奉天電話】

滿鐵解體案具體化必要

渡邊鐵藏氏談

東京商議渡邊鐵藏氏も北滿を視察歸途奉天に立寄り次の如く語る

黑龍江省の廣大なる土地には驚いた、洮南公署で聞いたが近來既に支那から來た苦力がドンドン北に行くそうだ、彼等は良い土地を見つけて耕作にかゝるといふ話だが内地民がグヅグヅしてゐる中に良い耕地は皆彼等渡來の支那人に取られて仕舞はないか、泰安においてあの山積した大豆を見たが、ドウも鐵道運賃が高いので困る、運賃の値下げが急務と思ふ、支那問題委員會決議の結果は來月十四日に開かれる日本商議議員會で審議されるが、奉天商議提出の滿鐵解體案については東京で滿鐵幹部とも相談の上案の內容をもつと具體化して決されることゝ思ふ聞けば滿鐵解體案は滿鐵內部にも持ち上つて居るといふ話だし注目されるもの……

……では引合はぬことになる、又三元の大豆は馬車賃を含んだもので克山の原產地では二元半だ、十反で五十元だ、斯くの如く作物の安い北滿農業は邦人にとつては大變困難と思ふ、又泰安の大豆を大連に持つて來るとすると三十噸一車について九十六元を要する、こんな高い運賃では北滿に何程物資が豐富でもとても引き合はない、北滿の產業開發にはまづ鐵道運賃の値下げが急務と思ふ【話】

露領の東支車輛約七割返還

全部完了は來月上旬

二十五日朝ハルビンより來長した ハルビン交渉署事處長鍾毓氏はソ聯邦が事變を利用して國內に輸送した東支鐵道の車輛返還について左の如く語つた

ソ聯邦は東支鐵道附屬の客車約半數、機關車約三分一を外に輸送ウスリー線に廻し……

ことは周知の事實であるが、新國家國務院は東支鐵道督辦李紹庚氏をして嚴重抗議せしむるところあり、この結果ソ聯邦は現に續々ウスリー線から逆送しつゝあるが、廿一日迄に返還した……

北滿大豆消化に運賃輕減が必要

大連博多商議會頭觀察談

奉天における委員會後北滿を視察した日本商議議員一行は廿四日下歸途についたが、二十五日に立ち寄つた博多商議會頭太郎氏は語る

私は醬油釀造業をやつて……

沿線取引所信託現狀のまゝ靜觀

改廢は今の處早計

奉天、長春はじめ外三ケ所の沿線取引所信託會社の成績不振に鑑み其株の過半數を所有する滿鐵當局が滿洲の經濟事情の現勢に對應し監理合併の意圖ありと傳へられてゐるが、右に對し監督官廳たる關東廳商工課當局の意向を探るに小取引所の合併說を否定し現狀維持を唱へてゐる、その言ふ所左の通りである

沿線の五取引所の業績不振は事實であるが滿蒙の情勢も一變せる今日、今遽に取信の改廢は早計ではないかと思ふ、殊に特產の出廻り、錢鈔の動きも見えて來た此際まづ現狀の儘にて今暫く靜觀すべきだと思ふ、監督機……

日本品の滿洲進出顯著

東支那側幹部全く面目を一新

勞農側も局長を更迭

鐵道部職制改正小範圍に止まる

課の廢合は行はれん

中央銀行總辦に吳恩培氏

在滿鮮人の教育

羅 光

◇余は一鮮人として、吾等問題につき、滿鐵當局に一言の進言と、反省を求……である。

◇滿鐵の在滿鮮人教育は去二年六月、滿鐵が朝鮮總督申込んで在滿鮮人の教育明かにし、其經營を移管其協定により間島は總督……

荒廢せる農村に積極的復興政策

奉天省で農耕資金を融通

奉天省政府總務廳長語る

奉天省長臧式毅氏が新政策の初めに暴虐飽くなき兵匪の……

駐滿師團初年兵

廿九、卅兩日大連着

大豆暴落す

豆粕高粱も低落商狀

南方筋は買滿腹の後であること、歐洲方面はイースターホリデーのため取引は休止され、從つて內地市場への引合ひも緩漫にしてゐる事情にあるため取引は差したる活況をみせなかつたが相場の歩みは甚だしく相當の波瀾を示現しつゝ……

……の大連特產市場に於ても、尚に買氣薄に加ふるに滿鐵運賃の一途を辿る鐵鋼へたる折柄銀價は反騰したので各品共に反落し、殊に大豆は八錢乃至の暴落を演じ豆粕、豆共に低落商狀を辿つた大引……

鴨綠江解氷狀況

渭原の附近まで解氷

鴨綠江解氷狀況左の如し……

滿鐵重役會議

奉天紡紗廠作業開始

滿洲紡と合併

木越安綱男

蒲生高女團

鴨綠江製紙工場擴張か

辭令

大觀小觀

「前門の虎」議會も濟んだ「後門の狼」改造問題も解決した▲お蔭で狼顏に似て居た首相の顏も何うやら狆の顏に似て來たさうな▲テマや逆宣傳亂れ飛び盛んに自說を主張した連中も流石に政權に對する執着は捨てられず▲總て破壞する自爆作用は飛行機の三勇士でない限り、めつたに敢行の勇氣も出難く▲況んや事務が自家擁着の泥試合だけに天下でヤンヤと喝采する筈もなく▲そこは所謂政治家のお歷々、流石に融通が利いて、面子よりも先づ實盤玉と轉んだ處、却々何うして目はしが利いて居る▲表向きは大歡迎、裏へ廻つては立腹▲國民政府要人達の歡迎したやり方には、流石のリットン卿も驚いてゐるやうだ▲日本はそれを連續的に受け、到頭我慢しきれずに癇癪玉を破裂さしたのが今度の日支事變の實相▲お判りになつたらどうか調査の規準も其處に置いて貰ひたい▲關東廳が一大診療機關組織の計畫を樹てたのは近ごろよい思ひつきの一ツ▲滿洲國三千萬の民衆に對する鄰人愛發揮のためにも早急に實現ありたい▲「病む人をいたわる藥や春の雨」……

市況

錢鈔

當市急騰

日米は後場休會なるも引際二圓方急騰す

◇定期後場(單位錢)
期近 寄付 高値 安値 大引
出來高 期近 六百九十三萬圓

◇現物後場(單位錢)
銀對金 銀對洋 金對洋
一時半 ……
二時半 ……
三時半 ……
出來高(銀對金 十四萬八千圓 銀對洋 一萬一千圓)

◇現物後場(銀建)
寄付 大引
混保(袋込)四六八〇 四六九〇
大豆(裸物)
出來高 六十車
普通(袋物)四三〇〇 四六〇〇
出來高 二十車
豆粕 一六一〇 一六〇〇
出來高 九民枚
豆油 一二二〇 一二〇〇
出來高 一千六百箱
高粱 二八八〇 二八五〇
出來高 十五車
包米 出來不申

商品

綿糸保合

麻袋見送り

綿糸 大阪三品大引は保合を入れ當市はマバラの新規買で相當手合せがあつた

銘柄 納定期 値 段 前比
綿助 六月限 ……
同 七月限 ……
同 八月限 ……
麻袋 出來高 三百八十梱
麻袋 出來不申

株式

內地變らず

當地も閑散

特產

銀價反騰で大豆暴落

大阪期米 / 東京期米 / 神戶期米 / 大阪綿糸 / 東京株式 / 大阪株式 / 神戶特產 / 奉天市況

家庭

ゑりあしも美しい
春先、若奥樣方のお髪

日髪うらゝかなこのごろ、クリスマスケーキのやうなあまり手のかゝつた髪はのぞましくありません、前を七三に心もち割つてオールバック式に後へまとめた髪にウエーブもごく軟か目に大きなのを一、二本見せた程度に毛先は美しいゑりあしを見せるために片方の耳の後へ曲げこんでピンでしつかりとめます。かざりもごくあつさりしたのを一つ、こゝでは洋服のブローチを用ひました。これだとおつこちる心配がなくて大變重寶です。春先の若奥樣向のおぐしとして西川美代子さんに考案して頂いたもの。

婚期前の女性へ
◇—心の準備について（上）
細萱庫三

若さにつきもの、純情と無知のヴエール越しに眺める世界は、彼女等にとつては七分の希望と三分の不安の交錯であらう、斯うした未知の世界へ、餘りにも純なあこがれ一途の足どり覺束なく、人生の歩みを運び込む女學校出のうら若い女性は、この大連にだけでも毎年幾百を數へるが、斯うした多數の乙女達のその後の生活は一體どうであらう。

◇

上級學校に進んで勉學を續ける篤志家や、健氣にも職業戰線に立ち働き、强られる日々の仕事に餘念を許されぬ少數者を除いての彼女等の多くは、女學校の五年にすら上らず、手近の人文學院などにも通はず、僅に四年の女學校をその最終の學問所とする、勿論修養は學校生活に限るものではないから家庭にあつてミッチリ磨きをかけることもよろしいので、雜多な境遇に在る彼女達を一概に論ずることは出來ないが、あの頭腦の成育發展の著るしい、そして身體的にも同樣である十八、九歳の大切な年頃を、美粧院通ひや飾窓めぐりに空費し、讀書と云へば雜バクな婦人雜誌と新聞のシネマ欄位に限定し、たゞ漫然と、天から降らうか、地から湧こうかの縁談を待つて暮すとしたら、實もつて勿體ない隙りではあるまいか、同じく何物かを待つにしても、自ら家事の一切をひき受けて、進んではお針、お茶、お華、等々のお稽古通ひに寧日なしと云つた眞劍な場合は、大に尊敬に値するのであるが、それにしても文化日新の現代は彼女等に更に聰明理智の修養をも要求するから、家事、育兒等の科學的智識はもとより、精神科學の方面の讀書、聽講などの心掛けが肝要である、

◇

身體の方面に於ても、女學校時代の規律ある生活から解放されたるために生ずる惡影響を避けねばならぬ、スポーツは個人の體育のためのみでなく、團體精神の涵養をも期する意味から大切であるが、卒業後もつゞけられるやうな、相手なしに單獨で實行できる運動なども考へて置く必要がある、それには女學校で習慣づけられた歩行などは四季を通じて行へるものとして最もよいと思はれる、特に運動と名づけなくとも、日々家庭の雜用に精出せば充分の運動になるが、たゞ現代のお孃さん達は享樂氣分を多分に要求するから、この種の運動に興味を持たないことを恐れる

◇

以上は結婚といふ人生の大事——但し事實は兎角富籤をひくやうな冒險的のものになるが——を前にしてたゞ漫然と大切な時期をその待望に空費してはならぬことを述べたつもりである「運は寢て待て」といふ諺もあつて、かの詩聖ミルトンの直感も同じことを道破してゐるが、これは幸運はダシヌケに訪れることもある位に解するのが妥當であらうのに、由來一生の苦樂他人に賴ると云つた受身の立場に置かれた女性にあつてはたゞ漫然と四ツ葉のクローバの幸運を待望して無爲の日々を送迎する傾向が著るしいから大に警戒せねばならぬことゝ思ふ

◇

以上は主に勉强のことや健康のことについて一言した迄であるが、更に一言、結婚に對する心の準備について彼女等に寄せたいと思ふ

春へかけての家庭衞生（D）
各自自重して
無理せぬ樣に御用心
内科專門醫　島根巖氏談

★…あたたかい春の陽をうけて草が地面から芽を出すやうに春先になるとかく慢性の病氣が芽を出したがります、肺尖加答兒、肋膜炎、腦溢血、血壓昂進症、動脈硬化症、慢性胃腸加答兒、胃下垂その他いろ〳〵な慢性の病氣や既往症を持つた方の病氣が再發したり惡くなつたりするのは大がい春先です

★…一般に健康體の人ですと氣候のよくなるこの時季には病氣に罹る事も少く、健康はます〳〵增進して氣も心も浮々と食慾もずつと進んで來るのが當り前なのです、それだのに氣候がよくなるにつれて瘠せたり、盜汗が出たり、體が無暗にだるかつたり、頭痛や眩暈がしたり、動悸がはげしかつたり、肩がこつたり、夜よく眠れなかつたり食慾がだん〳〵衰へたりするやうでしたら先づ何處か疾患があるのだと思はなければなりません、ことに慢性の病氣を持つてゐる人や過去二三年間に既往症を持つてゐる方は特に健康に注意しなければなりません

★…かういふ人にとつて酒を呑んだり過勞をしたりする事は何より禁物です、又氣候の定まらない春先にはうつかりするとよく風邪を引きますが、これも肺尖加答兒や肋膜炎の再發を誘ふことがあります、勿論各自自重して無理をせぬやう用心することが何よりですが中には自分で氣がつかないうちに病氣が潜んでゐて春と共にじわ〳〵と頭をもたげて來ることがありますから少しでも前の樣な兆候のある人は豫じめ專門醫の健康診斷を受け一刻も早く適當な養生をしなければ取かへしのつかぬ事になる場合があります

今春のモード
あなた方の姿を一層輝しく見せて呉れる
パラソル・繪日傘・スカーフ

美しい春の女の姿を一層輝かしく見せるものはあの色とりどりのパラソルや繪日傘と、輕やかなうすもののショールでせう、そこで今春のモードは？

パ ラソルで先づ目につくのは柄の極端に太く短くなつたことです、昨年一寸二三分が短い方だつた石づきが今年は長いので一寸普通七八分といふところ、手元も六七寸からあつ……

……した格好は日本髪には或はぴつたりしないかもしれません、寧ろ洋裝のモガ連の脇の下に挾い込むにふさはしさうです、生地はジヨーゼット、フラットの二重張が主でその表と裏の配色には相當苦心のあとが見えます、鼠系や朱の多いのは着物の色合の影響でせう、骨も在來の黑骨、銀骨だけでなく表の生地に調和するやうに色骨を使つた……

……ら二十圓前後まで、繼ぎ柄のが二圓五十錢から七八圓どまり、地の縮張りですと七八十錢から……りますからパラソル、繪日傘とも昨春より五分乃至一割方の安値でせう

シ ヨールは白地のジヨーゼットが先づ相場でせう、れづや朱をうまくはいだもの、金系銀系を應用したものなど新味がありますが、おとなし向にはすつきりした友禪風の飛模樣がよろこばれませう、並ジヨーゼットで一圓五十錢から三圓前後、絞ジヨーゼットの素晴らしいので五圓前後といふところでこれも昨年より幾分やすいやうです（三越調べ）

繪 日傘は細風の厚ぼつたいノイル張りが著るしく多くなりました、パラソルが巧な配色のはぎ合せで新味を見せてゐるのに對してこちらは油繪風の描繪に一層力を入れてゐるやうです、お値段はパラソルで五圓……

「婦人柔道護身術」の申込締切

本欄で御紹介しました柔道六段山田谷正氏著「婦人柔道護身術」百冊は既に廿六日朝までに申込順に發送を終りましたから其後到着の御申込みに對しては遺憾ながらお斷り申します

少年よみもの
父と子（一）
政本いさむ

支那の河南省に李鳳といふお金持がありました。立派な邸宅を構へてゐて、その廣いお庭には珍しいいろ〳〵な樹が繁り合つてゐて、高い石塀がお城のやうに廻らしてありました。そこに李鳳と息子の李明とお母さんと三人で暮してゐました。何の不自由もなしに、平和な樂しい日がそこにはいつ迄もつゞいてゐました。世の中の苦しみといふものがどんなものであるか、この三人には知ることの出來ない世界でありました。

處がこの平和な世界にもやがて恐ろしいものが襲つて來たのであります。或る晩夜中のことであります。聰耳の底を金槌でも打ちくだかれたやうな、曾て聞いたことのない物凄い響が三人を驚かせました。

パン　パーン

板を叩くやうな響がつゞけざまにすぐ近くで聞えました。やがて硝子戸が大きな音をたてゝ粉微塵に碎けて部屋中飛散りました。

「馬賊だ！」

さう思つた李鳳は飛起きると起きようとする妻と子供に

「じつと寢てゐろ。危ない」

さういつて次の部屋へ飛込みました。そしてかねて用意して置いた護身用のピストルを持出したのです。

物凄い銃音がつゞけざまに耳をぶち襲はせました。が、それは何の役にも立たなかつたのです。長い間、それは十年も二十年も手さへ觸れなかつたために、すつかり打てなくなつてゐたのです。

「チエッ、仕方がない」

李鳳は家族を地下室に隱してしまひました。馬賊はもう家の中に侵入して來たらしいのです。李鳳も地下室にはいつて暫く樣子を見ることにしました。

どしん〳〵と大きな足音があちらこちら頭の上で歩き廻りました。賊のもつたあかりが微に座板をもれてちら〳〵行き過ぎました。がたごと家中探し廻つてゐるのです。三人の親子は息を殺して地下室の中にうづくまつてゐました。

「早く立去ればいゝが」

さう願つてゐた甲斐もなく、とう〳〵地下室に氣づかれたのであります。

ほの暗いあかりが地下室にさつと擴がると、しやがれた大きな聲が「上れ〳〵」といつたのです。ピストルが三人の頭の上に光つてゐるのを見ました。

三人は芋虫のやうに地下室から……

吉林

吉林小學校の卒業式

吉林尋常高等小學校の第十三回卒業式及修業式は本日午前十時より同校講堂に於て擧行した當日の卒業生は尋常科十二名、高等科四名計十六名、修業生尋常科百七名高等科五名計百二十八名優級生二名であり成績優良賞を受けたもの二十三名同佳良賞十名努力賞二名、體育賞二名、皆勤賞二十四名、總領事賞一名であつた、而して上級學校入學者は中學校三、職業學校一、高女五、技藝女學校二の計十一名である又本年度新入學兒童は尋常科男十一名、女十九名計三十名、高等科男三名、女三名計六名になつて居る

開原

地方委員會召集

開原地方事務所長小川卓馬氏は昭和七年度公費查定の爲め三月二十八日午後一時開原地方委員を召集し同會議終了後二葉に於て晩餐會を催す由

奉仕婦人を　守備隊長招宴

開原守備隊長飯田七郎大尉は事變勃發以來兵士の衣服洗濯及綴物等辛勞を厭はず奉仕したる開原婦人職合會員數十名に對し三月廿五日營內食堂に於て一場の挨拶を爲し慰勞の酒宴を張つた

石塚領事招宴

石塚鐵嶺領事は三月廿四日西豐方面へ視察廿五日開原縣公署を訪問したが廿六日午後六時開原在住日滿官民有志を福賓樓に招待した

初めての雨

三月廿五日は朝來曇陰南風強かりしが午後二時頃より細雨瀟々として降り半時にして歇む

鐵嶺

宵のボヤ

二十四日午後八時半頃附屬地[illegible]街警察官舍構內物置小屋より發火し一時大事に至らんとしたが警察官總出となつて消火に努め全部を燒したので類燒もなく滿鐵、居留地消防も駈つけたので約三十分で鎭火した、失火原因は目下取調中なるが右物置は明治四十二年金四十圓で建てられた木造小屋で中には古疊や消防什器などが格納されてあり損害も極めて輕微なものであつたが夜の寂寞を破つてサイレンや警鐘が亂打されたので此方の騷ぎが大きかつた

公主嶺

小學校の昨年度成績

公主嶺小學校第二十五回の卒業式は二十五日午前十時多數の來賓官民と父兄參列卒業證書の授與其他は型の如く盛大に擧行した全生徒を通じ勉學のシーズンとも云ふべき昨秋滿洲事變突發戰時狀態となつた當地は一般に休業を餘儀なくされたにも拘らず成績は極めて良好本期の卒業及進級生は左記の如くである

卒業生尋常科男一二、女二三、高等科男四、女一一、進級生尋一年五一、同二年七一、同三年五五、同四年五四、同五年四六、高一年一六、修業二にして受賞優[illegible]六三、進歩賞三九、善行賞一、精勵賞二、運動賞五名等なほ全生徒の行狀が優良であることは本校の誇りであると

郵便局長更迭

公主嶺郵便局長吉羅太郎吉氏は今回退職後任として大石橋より吉川修平氏來公就任することになつた

電氣週間

公主嶺電燈株式會社の電氣週間は開始以來人氣吸收二十四日の如きは各方面よりの來觀購買者のため社員は大多忙を極めた

警察高等科試驗

公主嶺警察署では二十五日午後一時高等科の試驗を執行した受驗者は本部長以下九名であつた

鞍山

小學校卒業式

鞍山小學校第十三回卒業式は廿五日午前九時半より同校講堂に於て擧行された、定刻父兄其に來賓として小野寺地事所長、梅根製造課長、松木署長、井之上局長、其他有志三十餘名の列席があり、式は午前十一時十五分終了せるが本年度卒業生及び受賞者次の如し

尋常科男子六五名、女子五一名高等科、男子一三名、女子二五名、體育賞、尋六年、田中幹男

郵便局長更任

既報、鞍山郵便局長井之上喜藏氏は今回四平街郵便局長に榮轉、本月末頃出發の筈であるが僚て鞍山のため公私共に功勞ある井之上氏に惜別の宴を張る事となり笑話會員が中心となり來る廿八日午後六時より柳町一樂に於て盛大なる送別會を催すも、出席希望者は左記發起人宛廿八日正午中までに申込まれたし、會費金三圓

加藤實業會長、松木署長、右近庶務課長、小野寺地事所長、實業協會熊沼氏

普蘭店

水產支部總會

水產組合普蘭店支部にては二十五日午前九時より民會々議室に於て支部總會を開き昭和五年度收支決算、同六年度事業報告及本年度事業豫定經費豫算等を可決した

果樹組合總會

果樹組合普蘭店支部にては二十五日午前十時半より民會々議室にて亙支部長司會のもとに支部總會を開き昭和五年度決算、同六年度事業報告及同七年度事業豫定並に收支豫算等を可決し支部長始め役員一同は民政署樓上會議室にて晝餐を共にし懇談の上一時半散會した因に管內果樹栽培面積千三百五十餘町歩本年度收穫豫想高五十萬貫組合員六百九十餘名にして逐年發達の跡顯著である

會書記日語試驗

普蘭店民政署に於ては管內各會書記の日語試驗をなし其成績により日語手當を給するので廿二日は筆記試驗を廿三日は口頭試驗を同署講堂で擧行したが當日受驗者は四十五名で合格者多數の見込

金州

金州官場の嵐

行政整理の聲のみで永らくジレンマに陷つて居た官吏の異動も二十四日發表されたが金州官場にも波及し勇退者は左の通り民政署で七名、試驗場二名、公學堂二名計十一名の多きに達し而これに伴ひ[illegible]係長の補充[illegible]も行はる、模樣であるが今月末に發表さるゝ模樣

同	民政署土木係技手	向井友次郎
同	地方係主任囑	橋本一郎
同	殖產係主任技手	青柳健
同	稅務係屬稅務吏	村上剛明
同	地方係屬	本田興道
同	稅務係署稅務吏	大野久平
	公學堂教諭	豐岡壽
同	教員	佐藤坤
	農事試驗場技手	大楠ハルヨ
同		鴨田光朝
同	屬	木野乙吉

小學校長榮轉

金州小學校長関山勝三氏は今回大連朝日小學校長に榮轉することゝなつた氏は歷史研究家として知られ既に南山戰蹟については研究の一部分を發表して定評あり、父兄在住民の信望も厚く榮轉とは言ひながら非常に惜まれてゐるなほ後任としては大連朝日櫻長首席訓導中山武氏來任の筈

瓦房店

甲科生試驗

瓦房店警察署にては二十五日午前九時より本署に於て甲科生の選拔試驗を施行した受驗者は上村柳瀬兩部長山中、田中、森田の三巡查であつた尚四月中旬には部長試驗を施行する由

花見の皮切り

瓦房店滿鐵俱樂部にては例に依り所藏の盆栽や櫻花が滿開となつたので二十四日午後三時より知己數十名を招待し花見の宴を催した

署長の招宴

瓦房店警察署長牧田太郎藏氏は二十五日午後六時より榮旅館に各所長新聞關係を招待し披露宴を張つた定刻署長の挨拶に次で福井氏の謝辭あり盛會裡に午後九時散會

安東

郵便局の異動

安東縣郵便局の異動に伴ひ安東縣郵便局の異動者は左の如く廿三日附發表された

命鞍山郵便局長	安東郵便局郵便課長	佐藤敏行
命	安東郵便局爲替主事	石川文夫
命遞信局監理課勤務	遼陽郵便局主事	川島周二
命安東郵便局郵便課長	安東舊市街日本電信取扱所長	豐村燦
命安東郵便局在勤	安東局電信課	木村武男
命舊市街日本電信取扱所長	安東縣區主任	松山義男
命依願免本官	安東局技手	石井守雄
命安東縣區主任兼務		

日本興信所

日本興信所は今回新義州に出張所を開設、滿鮮總支店代表者岡田寅喜氏（京城駐在）及び新義州出張所長黑本幸一氏は廿四日各方面を訪問挨拶する處あつた

三務學校入試

新義州三務學校では今年度入學生徒約百五十名を募集したが五百餘名の應募者あつた、同試驗は廿七日より二日間施行する筈

大和校卒業式

安東大和小學校では廿四日午前十時より卒業式を擧行した

明石鄉軍分會長

明石安東在鄉軍人分會長は廿四日安東守備隊に於て聖旨傳達式擧行後、狀況報告の際輕微な腦溢血を起し直ちに衛戍分院に入院應急手當を受け自宅に移したが二、三日は絕對安靜を要すると

旅順

艦隊歡迎協議

旅順市當局にては來る四月三日旅順を訪問する帝國聯合艦隊歡迎方法につき各町總代及び各代表者の參集を求め廿八日午後二時から細目實行方法につき協議會を開催する

旅順農會總會

旅順農會通常總會は二十四日午後一時から民政署に於て開催昭和七年度事業報告、豫算查定の後清水旅順警察署長を名譽會員に推薦、更に會長指名にて役員の推薦を爲す事となり閉會した

犬牌の下附

本年度に於ける犬牌下附願は二十五日限りの締切なるも未だ屆出なき畜犬家が約三十餘あるので警察署にては此際至急下附願を差出す樣希望し尚屆出を怠る場合は從來の溫情主義を排し斷乎として二十日以內の拘留又は二十圓以下の科料處分に附すと

おめでた

◆常盤町二三　島大四郎氏六女靜子　頃十日出生

第二の反抗 (185)

三宅やす子　阿部金剛畫

戀する人々（一）

お靜に逢つた日から、亮はお靜の事を考へる時間が多くなつた。彼はまた、寮一を誘つた。

「れ、此間のところ——も一度行かうや」

誘ひの電話に對して寮一は

「僕、あそこには行き度くないんだ」

あつさりと斷つて、亮の誘ひに應じなかつた。

で、亮は獨りで出掛けた。內心彼は、單獨で行く方が望ましいやうな氣もしたのだ。

美しいお靜。だが美しいさいふだけではない惱ましいまでの濃艶さで、愛想よく迎へてくれるお靜に、彼は其晚、しみじみと云ふのだつた。

「もし、君が、僕のところへ賴つて來たあの時、僕がうちに居たとしたら、どうなつただらうね」

「さうしたら——今頃、こんなところでまごまごして居ないで、堅氣の、相當な、お茶汲みでも何でも、しつかりしたところに使つて戴けたんでせうね」

「君はさう思ふ？　僕はさうは思はないな」

「ぢや、どうなつてたんでせう。ホヽヽ」

お靜は他意もない。

「僕はすぐに佐枝子のところに手紙を書いたれ」

「何てゞすの？」

「何て書くか、あてゝ御覽」

亮は笑つて

「兎も角、佐枝子に忠告してやるよ、あんな綺麗な人を、東京の職業戰線に出さうなんて、尻押しをする君は莫迦だよ、つて」

「まあ、お世辭がお上手ね。太刀打が出來ませんわ。どう、も一杯召上れ」

亮はあまり嗜みもしない酒に醉つた。

亮は度々お靜に逢ひに來る。だが一方で、彼の就職運動は、日ましに熱心になつて來た。

兎も角も、親の家に厄介になつて居ては、どうすることも出來ない。どんなところでも月々の收入を——

だがお靜は、俺を何と思つてるかしらん。そんなことを訊いて見るのもぶまの骨頂だ。一氣呵成に求婚してしまへ。

おとなしいので通つてゐた亮がまるで人が變つたやうになつた。妹佐枝子の友達に、美しい令孃たちも多かつたのに、そんなことには眼も惹かれなかつた彼が、眞面目にお靜を、どうしても妻にと思ひ込むと、矢も楯もなく、佐枝子に手紙を書いた。

「……僕は、相談したいことがあつて、そのうちそちらに行かうと思ふ。只其まへに、相談といふのは、君の一身上のことでなく、僕のことださいふことを念のために書いておかなければならない。僕は、相變らず死物狂ひでパンを求めてゐる。これは食ふことに一生困らないあなたなんかの想像もつかない、あせりやうです。用が片づいたら一度出て來ないか。こつちで久し振り、みんなで會食しながら、きいて貰ひたいやうな話なのだが、それはちつと虫がよすぎるかしらん」

祝滿蒙新國家獨立

曙の鐘 (238)

倉田潮 作
河野想多 畫

文明の裏面(二)

「人間と云ふものは結局父母と同じやうな事を思ひ、同じやうなことをするやうに運命づけられてゐるのだ」——これがお夏に連れられて行く自動車の中でのあけみの考へ方であつた——「人間の或る血統には其血統についてゐる因果律があつて、その輪廻の輪が何處まで運轉して行つても、其因果をはたす迄は律の外には出られないやうに出來てゐる。例へば父の性質、嗜好、趣味、容貌等はその子に傳はる、で、子は父と同じやうなことを考へ、ほゞ同じやうに他人の眼に映り、從つて父母と形こそ異れ其の内容に於ては非常に似通つた行動をして行かねばならぬことゝなる」

實際あけみは今迄父と同じ輪廻の輪からぬけ出さうとして、意識的無意識的にいろいろの試みをしたのも、表面から云へば煩惱の然らしめたもの、やうに見えるが、實は父のやうな亂倫をきらつて一人の男に貞操をつくしたいと云ふ、即ち輪廻から外に逃れようとする無意識心理の然らしめたところであつた。芳川を戀してからは無意識どころか十分意識して「父と同じやうな眞似はしたくない」芳川一人を思はうと幾度か考へたのであつた。ところが今は……今彼女はお夏に誘はれて、生前の父と同じやうにモ一人の戀人をつくらうと車を走らしてゐるではないか。

晩春の夜の街は賑やかだつた。夜店の出てゐる處などには人の脚が薄暗がりにウヨウヨと動いてゐる。その間を貫いて二人の乘つた自動車は春日町を左に切れて、その電車道を眞直に急いで行く。

あけみは先日のお夏との話を思ひ出した。勿論彼女はその時お夏の誘惑を知つてゐたのだつた。そして、その誘惑をしりぞけて芳川一人を守つて行かうとさへ思つたのである。が、それは心の底の眞の意慾であつたらうか。いや、もし眞の意慾であつたならば、むざむざと誘惑に負けてお夏の言葉にしたがふやうなことはなかつたらう。彼女も初めからお夏の言葉をしりぞけたらう。結局お夏の言葉にしたがつたのは、誘惑に負けたやうな風をして、實は誘惑されることを欲してゐたのではなかつたか。ほんとは芳川を得て初めて覺えた戀のたのしさを、もつともつと深く十分に味はひたい、戀人の數を增して一層そのたのしみにしたりたいと思つてゐるたのではないか。

「それでいゝのだ」と彼女は己の考へに最後の斷定を下した「肉體の命ずるままに生きるのが自分の道德なのだ」

自動車は八時過ぎの街を疾驅してゐた。大塚の仲町を眞直に走りぬけると、アスハルトの往來を電車の終點に向つた。このあたりは二三年まへまで寂しい田舍であつたのに、今は近代風な街衢をなしてゐる。あけみは自動車がガードをくゞるものと思つたのに、終點から急に横にそれて天祖神社の横にとまつた。

「お嬢樣、こゝでおりませう」

お夏が自信ありげにゆつたりと車をおりた「何處へでも連れて行け」と云ふ捨てばちな態度で、あけみも自動車から走り出た。

天祖神社に御神樂があがつてゐた。古風なみやびた樂の音を、大鼓がしきりに讃美してゐるやうに聞える。神社前の夜店から崩れて來た人波が、薄闇をぞろぞろと歩いて來るのにあけみは顏を見られまいと、薄いベールを顏から頸にまきつけてお夏の後を追つた。

お夏は奥樣風の黑つぽい着物に黑貂のショールをまいて、暗い路地に這入つた。そこには黑塀がめぐらされ、行きつまりに小さな耳門がある。お夏はそのわきのベルを鳴らしておいて、默つてくゞりを内に這入つた。

案外大きい庭があつた。右には料亭風の二階家、左には小じんまりした洋館が並んでゐる。お夏はその洋館の方にあけみを導きながら。

「今夜はお嬢さん、きつとあなたの滿足を得られると思ひますわ」と滿面に笑ひをたゝえて云つた

滿日柳壇募集

▽題 「肉彈」「風」「理想鄕」
▽句 各題五句必ず別紙のこと
▽締 四月五日着便まで
▽宛 大連市能登町十高橋月南

大連 JQAK

三月廿七日

▲午後〇時三十分 ニュース
▲午後三時三十分 ニュース
▲午後六時十分 ニュース
(以下内地中繼、六時三十分)
▲歌澤(一)宇治茶(二)飛行機(松居松翁作)唄歌澤寅松香、三味線同寅松(三)助六(四)春雨唄同寅松次、三味線同寅松
▲連續講談「渡邊五郎次」(第四席)一龍齋貞山
▲ラヂオドラマ「旗本退屈男」原作佐々木味津三、脚色光村進二(一)早乙女主水助(河原崎長十郎)馬子のんだの橋(澤村伊紀雄)横取の三公(中村編男)財布を取られた男(谷島定雄)老人(山崎長兵衛)女(小野染子)女掏摸おぶん(河原崎國太郎)身延山講中老人(中村門三)僧侶念實(橘小三郎)光覺院大元長(坂東長右衛門)解説(田中博)外に獨唱伴奏
▲講演(奉天より)
(以下大連放送局より)
▲筑前琵琶「廣瀬中佐」法位山服部旭施
▲天氣概報
▲ニュース

第一回滿日特選碁戰

四目込出 互先 先番 長谷川章(四段)
呉清源(四段)

—【10】—

一八一ハ八 〇一八二ホ六
一八三チ十五 〇一八四ワ九
一八五ト八 〇一八六チ六
一八七リ七 〇一八八リ六
一八九リ四 〇一九〇ト五
一九一ヘ五 〇一九二ヘ六
一九三リ十 〇一九四ヌ十一
一九五ヌ十 〇一九六ト十
一九七チ十一 〇一九八チ十二
一九九チ十 〇二〇〇ト九

對局者の感想

白曰く 一九〇は損でした、一九一にキル所でした
白曰く 白二〇〇は(ヲの十二)邊に補つておくのでした、そして二〇〇と(トの十一)を見合にするのでした

瀬越七段の評釋

白一九〇は一九一にキルがよい そして黑一九〇、白一九二、黑(への三)白(チの五)黑(トの四)白(トの六)と打つておくと後に白(ろの二)にオサヘ込む手順になつた時に大分損益が違ふ、黑は一九三に手が要るから、オサヘ込む手順は當然白に來るのだ
白一九八で(ヌの十三)に二丁ツギしさうな所だが、黑一九九、白(ルの十三)の時、黑二〇〇に打つて活きてゐる

滿洲日報

發行人 編輯人 印刷人
發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓二十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

日本は聯盟を脱退し非聯盟國として協調

外務、軍部に意見有力

【東京二十五日發】國際聯盟脱退意見は政友會が在野當時の決議として可決したが、最近日本は聯盟との關係を斷ちアメリカ及びソウエートの如く非聯盟國として國際協調に努むべきであるとの意見が外務及び軍部間に有力となりつゝある、右意見は聯盟が飽く迄認識不足に基き問題を討議せんとする以上、日本は同時に列國との諒解を得、脱退すべしとの意見行はれてゐるが、日本は飽く迄アメリカ及びソウエートの如く非聯盟において聯盟各國に協力せんとの意向が漸次有力となりつゝある

工部局參事會員

從來上海工部局參事會員はイギリス人五名、アメリカ人二名、日本人一名、デンマーク人一名を以て組織されてゐたが今後は日本人を一名增加して二名とし、アメリカ人は一名を減ずることゝなつた

支那側が讓らぬ限り停戰會議停頓か決裂

けふ更に續開して折衝

【上海二十五日發】本日午後の停戰會議は日本軍の撤兵問題につき支那側は眞向から共同租界エキステンション迄の日本軍撤退要求を一歩も讓らず、遂に日支の正面衝突となつたが、四國公使の調停で兎に角明朝十時から續開する事とし午後六時四十分散會したが、支那側が讓歩せざる限り會議は重大暗礁に乘あげん、散會後田代少將はそれでもにこ〳〵しながら「なかなか困難だよ」と漏らし喜多大佐は「相當困難な問題にぶつかつたが決裂はしてゐない」と語つた、日本代表に反し支那代表は孰も極度に緊張し口を堅く緘して何を聞いても語らない、郭泰祺も非常に困難だの語を漏らしながら逃げてしまつた

難局打開に最善努力

重光、喜多兩氏聲明を發表

【上海二十六日發】廿五日の停戰會議散會後、重光公使はコムミユニケを以て、軍司令部は喜多大佐の談話の形式を以て殆ど同一内容を次の如く發表した

午後の會議において漸く基礎的事項の討議に到達した、重要ならざる問題については逐次進捗を觀てゐるが、重要問題では彼我の意見が遂に合致するに至らず、困難を感じつゝある、この困難打開のため最善の努力を盡してゐる、二十六日は午前十時より續開し細目の討議に入る事となるだらう

列國側は我主張是認

【上海二十五日發】本日の停戰協定會議の中心となれるは我軍の撤收問題、即ち原則條項第二項で支那側は先づ第一に我軍が租界及び其附近に撤退すべき事を主張して止ます、これに對して我方は次の如き主張を述べ强硬態度を示したるに、支那側は會議を蹴て逃んとする空氣あり、會議は決裂の危機に瀕したので、日本側は議事進行上支那側の態度につき反省を求め兎も角も明日亦續行するに決したのである、即ち日本側が我軍の撤收につき主張したる要旨は次の如くで主として田代參謀長が説明の任に當つた「撤收線は上海、江灣鎭、大場鎭、眞茹鎭、南翔鎭、寶山鎭、吳淞鎭をつなぐ線の以內で停戰協定としてはこれ以上讓歩は出來ぬ」といふにある、現在我軍の兵員は〇〇〇、〇〇〇、馬匹〇〇〇〇あり、この衞生及び住居の設備を考慮する時は實際問題としてこれを共同租界とその附近に收容することは不可能であつて上述の上海、吳淞の線は最大限度の讓歩地點である、尤も右線の前方に日本軍を全部配置するといふ意味ではなくその線以内に日本軍を撤收し、右線を同時に事件再發の危險を豫防する防禦線とすることが和平保障のため必要であるといふにある、右に對し列國公使及び列席の各國武官は日本側の主張を妥當と認めた樣子であつたが、正式には意志表示をせず支那側は郭泰祺代表が軍部の話を橫取つて「日本の主張する線では國民が承知しないから絶對に承認出來ぬ」と頑張り、若し日本が此點を讓歩する意思なくばこの會議は窮極において失敗に終る外なしとまで放言したといはれてゐる、又我軍便衣隊取締の保障といひ、支那側が上海に引込めんとする支那側の主張が緩和されぬ限り會議の前途は少しも光明を見出し難い

列國の對滿洲國態度

北平外交團の空氣有利に展開

正式承認漸く可能性

【北平二十五日發】滿洲新國家より列國に發した新國家通告に對し、列國が如何なる回答を寄せるかその内容如何により列國の態度意向を推斷し得べく重要視されてゐたが、この程英、米、佛、伊、獨、白各國は夫々在哈白國領事館を經て通告受領回答あり、殊にロシアは他の諸國に比し極めて鄭重な態度を示して來た、當地外交團側では此等の事實により實際上の承認から正式承認の可能性あり、外交上重大な行動が起つて來た事を認めてゐる

撤兵問題暫く保留

けふは警察問題を討議

【上海二十六日發】雲行險惡を豫想される本日の日支和平會議は豫定通り二十六日午前十時よりイギリス總領事館で開會、昨日行詰つた第二項日本軍撤退問題を暫く保留して今朝は直に第三項國際警察設置問題から討議を開始した、之は決裂を避くるにあらずやと觀[illegible]

午前中で散會

二十八日續開

【上海二十六日發】日支停戰會議は本日午前十一時四十五分一旦散會したが、明日は休んで二十八日午前十時から引續き開會の豫定

會議ドタン場で背負投げか

支那の内部抗爭から

【上海二十五日發】日支停戰會議は支那側全權郭泰祺の强硬態度に相當長引かんと見られ、觀測するに廣東派は飽くまで蔣介石の復活に快よからず蔡廷鍇を長引かせ密かに張發奎の前線參加を待ちつゝあり、目下張發奎軍は上海に移動中で上海着の上は日本軍に總攻擊を開始するとさへ豪語し居り、斯くて支那の內部的軋轢は會議の大詰めにおいて背負投げを食はせるにあらずやと早くも會議の前途は頗る悲觀されてゐる

蔣、廣東兩系地盤爭ひ

【上海二十五日發】張發奎軍の南方移動に連れ蔣介石系の態度[illegible]

殘留部隊も愈よ凱旋

【上海二十五日發】高知第〇〇聯隊司令部は安南丸で本日正午碼頭より第〇〇師團殘部隊はジオ丸で同午前十一時吳淞より凱旋の途に就いたが、吳淞には居留民多數見送りに押寄せたが途中便衣隊現はれ我兵に射殺されたため見送りが出來なかつた

陸軍の戰死傷

【東京二十六日發】滿洲事變以來、我陸軍戰死傷者數は三月二十日迄の調査によると

▲滿洲方面 戰死 三八二名 負傷 八三七名
▲上海方面(三月十七日調査) 戰死 六二四名 負傷 一、七七一名

日本並びに世界にとり合理的解決に努力

上海出發に際し リツトン卿談

【上海二十六日發】今朝上海を出發するに先立ちリツトン卿は語る

吾々は日支兩國にとり何れに對しても合理的解決に達せねばならぬと思つて努力して來た、上海到着以來ジユネーヴからは何等のインストラクシヨンを受けてゐないが、情勢の變化に從ふ、吾々は聯盟總會に對し責任を負ふ事になつた、我等のプログラムは必要に應じ何時でも修正するから今決定してゐるのは今朝上海發、南京に二三日、北平に三、四日滯在滿洲には三、四週間更に日本に赴き三、四週間滯在再び支那に引返し何處か靜かな田舍にてもをつて調査報告を纏める筈で八月頃ジユネーヴに歸りたいと思ふ(寫眞はリツトン卿)

調査員一行

南京、杭州視察

【上海二十六日發】支那調査團中英、佛、獨三國代表は午前九時十分汽車で杭州に向け出發、リツトン卿及びイタリー代表は午前十時發大型ランチ德和號で南京に向つた、リツトン卿の一行は吉田大使、顧維鈞又杭州行には日本側代表の同行を拒絶された

新聞通信記者の率直な意見希望

聯盟調査委員の態度

【奉天電話】廿五日夜日下關東廳內務局長の記者團招待宴に特に馳せ參じた河相關東廳外事課長は國際聯盟オブザーバーに對する感想を語る

聯盟調査委員は何れも六十前後の人達だが、隨行員は皆若手の頗る頭の銳い連中だ、この人達が眞實に細い調査をして歸るのだと思ふ、なかにビルトナル聯盟事務官が發表當事者になると思ふが、一行の希望は滿洲新國家に對する千遍一律の答へには何等の關心も興味も持たぬであらうから、特に新聞記者諸君の極めて率直適切な事實の説明と今後東洋の平和確保に對する意見を充分に主張する事が最も效果的と思ふ

上海の罷市

反對多數

【上海二十六日發】事件以來上海各種の同業團體百八十餘は罷業を決行し日本に反對を表示してゐたが最近これが繼續の可否を問ふた處罷市繼續を主張するもの三分の一に過ぎず罷市中止說絕對多數であつたため社會局では市民聯合會々長を通じ罷市を中止し、平常通り店を開くやう訓令を發した

江口副總裁

高橋藏相を訪問

[illegible]

凱旋提督歡迎晩餐會

[illegible]

わが聲明線內に支那軍來襲

約半時間應戰擊退

[illegible]

馮玉祥遂に蔣と絕緣

【南京二十五日發】蔣介石の掌握に憤慨した馮玉祥は汪精衞と蔣介石宛內政部長電報を叩きつけ山東省の泰安に引籠つたが蔣介石は廿五日夜馮を慰留すべく特使を泰安に派遣これにより蔣、馮の內訌はいよいよ表面化し馮玉祥は公然反旗を切つた譯である

滿洲國の教育制度

[illegible]

一、小學校 都會地は六年制、地方は四年制(將來義務教育とす)
一、職業學校 各種技術の學習を目的とし入學は自由
一、實業學校 五年制にして入學資格者は小學校卒業程度
一、工務院 下級官吏養成機關
一、實業高等學校 三年制とし入學資格は實業學校卒業の者とす

【長春電話】

東亞の謎 (28)

國枝史郎
挿畫 伊藤順三

[illegible]

ズドーン!

ズドーン!

と拳銃の音が、二發東營子の夜の空氣を破つた。

也速該の部下が二人斃れた。

「ダット君、洋子さんは僕達が……!」

「さうです僕達が守りますから……!」

チングとタンヌとの聲が響いた。すぐに洋子を中に挿んで、露路の方へ走り込む三人の人影が見え、それを追つて行く也速該の部下の四五人の狼狽した姿が見えた。それに續いて覺王のやうな、也速該の姿が跳躍し、ダットに向つてのしかゝつた。

ひつ外してダットは露路の方へ走つた。

巴林が橫から飛びかゝつた。

ひつ外してダットは露路の方へ走つた。

しかしダットは考へた。

[illegible]

(同じ露路へ逃げ込んでは却て危險だ……敵を二手に分けてやらう)

ダットは逃走する兎のやうに、身輕く十間ほど家並に添つて走り別の露路へ飛び込んだ。

振り返つて見ると直背後に、巴林の姿は見えなかつたが、也速該とその部下とが三四人、喚き乍ら追つて來てゐた。

ダットは露路を右へ曲がり、直ぐ今度は左へ曲がつた。

露路はいくつかの細い露路によつて、網のやうに纏られてゐた。

東營子の裏町なのであつた。

先廻りをしてゐたのであらう、二人の也速該の部下が橫の露路から、突然飛び出して躍りかゝつた。

ガン!眉間へ拳銃のにぎりで、一つ烈しく喰らはせて、一人を蹴り退け、ダットは反對の露路へ逃げた。

と、パーッと明るい燈火が、の眼前に並んで見えた。

貨物船第一主義の古殻を脱ぐ大汽
巨大な客船を配して内地線定期航路計畫

【東京二十六日發】滿洲の咽喉を扼する大連港を中心とする海運界は異常な活氣を呈して來たので滿鐵が背景とする大連汽船では貨物船第一主義と云ふ從來の古殻を脱ぎ捨て大規模の純客船定期航路を大連、神戸間に開かんと計畫してゐる、その計畫內容は曾て太平洋上にその雄姿を誇つた郵船のサイベリア丸、コレア丸の巨艦を買收し近海航路に一萬二千噸級の巨艦を浮べやうとするもので一般に非常な注目を惹いてゐる

新造船を使用して内地へ二日で連絡
但し具體案でない　大汽側談

右につき大汽當局では語る

もうそんな噂が出ましたか、具體的にはどうのと云ふ事はありませんが出來るかどうか計畫は樹て見た事はありますゞなるべくならば郵船邊りからサイベリヤ丸やコレア丸等を買はず特に內地滿洲定期として斬新な新造船を使用したいと思つてゐます、八千噸級で朝早く乘れば翌日門司に到着出來るやうなのを二隻ばかりつくり、それは眞實の犧牲的サービスでせう、勿論今の商船の定期船が惡いと云ふのではなく、もつと好いものを廻したら滿洲の人達も喜ばれるだらうなあとこう考へただけで具體的にどうのこうのと云ふわけではないのです、こちらは別に意識的に對抗しようと云ふのでなく輿論の赴くまゝにやつて行きたいと思ひます、もし決行するとしたら巨船を購入するか新造するかの二案のどちらかです、しかしまだ噂の程度で單なる話に過ぎません

沿岸航路のため燈臺を增設
四ケ所に經費三萬圓　四月一日より順次點燈する

諸般の機構を完備した新國家滿洲國は今や旭日の昇る如き勢ひを以て各方面の開發に努めつつあるがその結果當然沿岸航路による滿洲航路が相當發展し、同時に沿岸貿易が益々盛んとなるものと思はれるので、關東廳ではこの航路を一層安全ならしむるため州內沿岸に燈臺を增設すると同時に從來燈臺のあつた海洋島の燈臺も一層完全ならしむるべく着々工事を急いでゐたが漸く最近工事を完了した、今回增設されたのは帽島、小龍山島、普蘭店港口、險礁杵島の四ケ所で此の總經費三萬圓、燈臺は何れも照明燈であるが、右の內帽島は來る四月一日より點燈し他の新設三燈臺及び海洋島の四ケ所も四月中旬までには點燈の豫定である

奉天無電臺のテスト成功

奉天無電臺の對米通信第一回テストは二十五日午前一時より行はれたが、感度頗る明瞭で實用通信の可能性充分なる事判明大成功裡にテストを終つた、なほ同局の發信電波は二十七米突七で二十キロで基る、なほ完成の曉には公衆通信も取扱ふ筈で目下料金について從前の料金一語三フラン七十語を中心に研究中である【奉天電話】

オリンピック水上練習

日本水上競技［illegible］競技準備の爲めいよいよ二十二日［illegible］Y・M・C・A室內プール［illegible］寫眞はスタートの練習

林少將遺骨内地歸還
けふ上海出發

【上海二十六日發】林少將以下二百六十四名の遺骨は本日正午大連汽船碼頭發新羅丸で日本に歸還の途に就いた同船甲板には午前十時頃から遺骨安置一般の見送り參拜を受けたが在留民約千名押掛け林少將の壯烈な最後を偲び袂別の涙、新たにした甲板上には白川司令官始め多數官民より贈られた花環花束は遺留品と並べられ涙を新にするものが多かつた

軍事郵便取扱數
實施以來二月末まで　引受配達總數百萬通を突破

滿洲事變以來當地遞信局では派遣軍隊の便宜を圖るため軍事郵便局を實施し鄭家屯は昨年十一月十五日、洮南、チチハルは十一月二十三日、吉林は本年一月二十五日、ハルビンは二月九日より各事務を開始したが各地とも非常な好評で實施以來二月末日までの取扱ひ數は

地名	引受數	配達數
鄭家屯	六九、〇〇〇	七七、〇〇〇
洮南	三、三〇〇	三、一〇〇
齊々哈爾	一八〇、〇〇〇	二一三、〇〇〇
吉林	二一、〇〇〇	一五、〇〇〇
ハルビン	一二〇、〇〇〇	三一〇、〇〇〇
合計	三八〇、七〇〇	三六八、一〇〇

に達しなほ小包みは鄭家屯引受百三十個、配達四百二十個、洮南引受二十三個、配達三十個、チチハル引受八百六十四個、配達一千八百個、吉林引受二十五個、配達百個、ハルビン引受七十個、配達二千三百個、合計引受千百十二個、配達四千六百五十個に上つてゐる

忠靈塔に植林

大連在鄉軍人大廣場分會では會事業として二十七日午前十時より會員總出となり中央公園忠靈塔境內に落葉松、楓、銀杏樹、銀泥樺の二三種千三百本を植栽し忠靈塔の森嚴を保ち地下の英靈を慰める

愛國三機の命名式

【東京二十六日發】近く完成される愛國第九號（東京市河野氏寄附、九一式戰鬪機）第十一號（長岡市號、八八式偵察機）第十二號（富山號、八八式輕爆擊機）の三機の命名式は四月十日午前十時から、航納關係者陸海軍航空關係者多數參列の下に代々木練兵場で擧行し、式後高等飛行の妙技を演ずる筈

鳳凰城に臨時飛行場を開設

鳳凰城に臨時飛行場が設けられることに決定した、位置は鐵道附屬地の東方鳳凰川と山東街の中間大廣地で二十五日から地均し工事に着手したが毎日失業鮮人三百餘名を使役して工を急いでゐる因に關東軍航空隊本部附立松芳次郎航空兵少佐は二十三日來鳳して實地の測量を終へ二十四日午後四時十分發輕油動車で松津大隊長と共に安東に向つた【鳳凰城電話】

天皇陛下の臨御を仰ぎ勅諭下賜記念式典
四月二十四日宮城前で擧行　陸海軍代表者參列

【東京特電廿六日發】明治大帝が陸海軍に勅語を賜はつてから五十年に相當し去る一月四日天皇陛下から優渥なる勅諭を賜つたので陸海軍では盛大なる記念式典を擧行する計畫の所滿洲事變その他時局多端の折柄時日を延期中であつたが事變も一段落を告げたので愈々來月廿四日宮城前で戰捷の意氣も高く擧行する事となつた、當日は軍籍を有せらるゝ各皇族方を始め奉り東郷上原兩元帥以下各將星、全國各師團艦隊代表者も參列の筈であるが、天皇陛下におかせられてもこの意義深い式典に陸海軍省の奏請を容れさせられて臨御あらせられる事に御決定遊ばされた

民意に立脚して設備を改善充實
國都を巡視して人心の安定を喜ぶ執政溥儀氏

春光うららかな二十三日午後二時半より民情視察のため首都長春を微行で巡視した執政溥儀氏はその感想を右の如く二十六日午前十時發表した

自分は今度始めて國都を巡視して見たが自分が豫想してゐた以上に民心が安定してゐて省民等もその生業に安じてゐる狀態を事實に見て非常に嬉しかつた、かゝる際一國の政治に參與するものは一致協力して非道を排除し更に人民の幸福を計ることに努め民心安定のためには先づ警察の如き治安維持の完備を計ることに留意せねばなるまい、市內を視察すると地方の避難民が相當入り込んでゐるやうであるが彼等に對しては速かに救濟の手段を講じ地方の治安を回復するやうに努めればならぬ、なほこれ等の人々に對しては慈善を施すことも目下の急務であらう

而して市內は交敎と宗敎に關する設備が不充分のやうであり又道路の如きも一部分を除く外は未だ行きとゞかず、沿道の民は塵にまみれてゐるやうな狀態であることは舊軍閥の惡政に依ることで將來改革を必要とする、娛樂機關、體育機關の如きも一層充實を計つて諸民族が集り悠々和樂する融合の機關たらしめる必要があらう、要するに今回の巡視は更に民意に立脚して諸設備の改善・充實するの必要を感じたがこの際徒らに形式のみに捕はれず實素を旨として內容の充實を計られればならぬ、自分の住宅の如きも飽くまでこの主旨に基づいて設備する考へであるが同樣に國家の豫算もなるべく冗費を節約して餘裕を作りそれで慈善その他人民の幸福のために充當したいと願つてゐる【長春電話】

間島の形勢愈よ逼迫
總領事館から出兵を要請せん　けさ八道溝で激戰中

【間島特電二十六日發】二十六日午前八時八道溝の西北において我警官隊と支那軍隊は來襲せる叛亂軍王德林軍の一部隊と衝突目下激戰中、電信電話線切斷され詳細不明であるが延吉軍隊も動搖を起し兵變の兆あり一方共產黨員の蜂起大刀會匪の跳梁等と相俟つて間島の事態は全く收拾べからざる狀態に陷り最早わが軍隊の出動を見ざれば鎭壓の方法なく總領事は愈々出兵を要請せる模樣である

局子街附近に暴動頻發す
同胞七名を虐殺さる

【間島特電二十六日發】二十四日夜局子街の北方二里の地點富岩洞地方に於て共產黨の指揮する千數百名の朝鮮人群衆が暴動を起し同胞七名を虐殺し引き續き氣勢を揚げその他の地にも暴動盛に行はれ全く手の附けられぬ狀態にある

不逞鮮人が反日宣傳
地方在住鮮人に

長春西北方百四十支里岡中高には鮮人約二十名餘居住しいづれも農業に從事してゐるが、彼等のうち系統不明の鄭仁燮、姜基柱、金龍善、李相七、崔某外二名は最近りに反日的宣傳をなし治安の攪亂を企圖しつゝあるが、或は不逞人を通じ學良一派の計畫的バックによるものか、或は反新政府軍の煽動によるものか、時節柄注目されてゐる

一、滿洲國建設は日本が列强を欺瞞せんための手段で、將來日本は武力の背景により莫大な移民を送り滿洲を根柢から覆へすものと思はれる、我等は一刻も早く日本人の移民阻止に努むべきである

二、吉林官帖は滿洲國の建設に伴ひ日本の强制により本月三十一日限りその使用を禁止せられたり、故に速に他の通貨と交換せよ

三、本年六、七月頃までにはアメリカはロシアと聯合して日本に對し宣戰を布告することは確實で列强は之と協調するものと思はれる、かるが故に日本はドイツと同じ運命を辿ることにならう

四、滿洲國の執政溥儀は就任翌日日本軍のために殺害されたが日本は之を欺瞞せんため他の人物を溥儀だとして執政の職を代行せしめてゐる

など不都合な宣傳を行つてゐる【長春電話】

春らしい賑ひを滿載し船出
けふ香港丸、内地へ

廿六日出帆の香港丸、春らしい賑やかな色どりと顏ぶれを滿載して內地に向つた、先づ愉快なのは今度コロンビヤ會社から招かれてレコード吹込みに上京する奉天醫大蹴球部の元氣な春人達廿一名、お手のもの、校歌の合唱で見送りの學友と交驩してゐる、引率者の樋口西郞氏を摑まへると

今度コロンビヤレコード會社から輸まれ校歌並びにアイスホッケーの歌を吹込みに行くのですが滿洲男子の一つ元氣なところを吹き込んで來ますよ、丁度學校も休みなので出來たら演奏會も開こうかとも思つてゐます、頑張りますよ

吹き飛ばされさうな元氣だ

……◇……

知名士の顏ぶれを見ると滿鐵顧問の水谷光太郎中將［illegible］

中甲板には名古屋に開かれる醫學會に出席の［illegible］醫院長豐田太郎博士、婦人病院長大槻彌次郎博士がしきりと見送りの家族連と話をはずませてゐる、四月一日から三日間名古屋醫大で行はれる例年の學會であると

……◇……

新國家の建設に伴ひ滿鐵として も種々しなくてはならぬ仕事があるよ、オイルセイルの方の仕事は進捗し既に新工場も建設する方針で進むが秋頃には何とか話が決定すると思ふ、その他技術的な問題は殘つてゐるがそれぞれ專門家が懸命に沒頭研究中だ、硫安工場の大連設置も內地方面の苦情やなにかで捗どらぬらしいが歸つたら及ばず乍ら關係方面と折衝するつもりで居る又當分東京つとめだ

……◇……

一方いかめしい所では滿鐵經田來滿長春ハルビン奉天と軍部輸發々遍歷中だつた陸軍獸醫中將鈴木一馬氏

俺たち老人は隱居してゐる方がましだが若い人達の元氣が見たくてやつて來た、隱居の一人歩きさ、でも昔一生懸命にやつて居るのを見て淚が出る程うれしい、日露戰爭出征當時を回顧するとね

又滿鐵監事［illegible］富永能雄氏、中央試驗所長栗原鑑司氏、滿鐵囑託金子利八郎氏、それぞれ社用を帶び約一ケ月の豫定で上京

最後に「滿鐵へ就職に來た」と稱して一行［illegible］東洋五郎氏を船室に訪へば

仕事はまだ仲々だ、何分滿鐵の事務所は大きいので手間がとれるよ、自分は一人先について直ちに上京副總裁とお會ひするが一緒に來た一行は幾部の仕事を完成のため殘して來た、奉天長春と歩いたが新國家の支那側首腦者の眞面目で一生懸命なのには吃驚した、最近大移民だとか農村計畫が叫ばれるが、滿洲人相手に努力本位の事は駄目だ、結局貿を梃下によつて滿洲人と手を握り合ふべきだ、僅かな賃銀で牛馬の如く働く彼等を見て實に恐れ入つた

戰爭見物た
上海から平津を經由して　八角中將けさ來連

海軍中將の肩書きでさきの總選擧に岩手縣第一區より乘り出し見事中原の鹿を射落した政友會代議士八角三郞氏は上海、天津、北平の視察を終り廿六日天津より入港の天津丸で來滿、船室に剌を通すと如才ない口調で語る

一口にいへば戰爭見物さ、見物なんといふと語弊があるが慰問する傍ら勇敢な日本陸海軍の行動を視察して見てきたのだ上海から靑島に行き更に濟南に向ひ北平、天津を廻つて來滿したのだが、これからずつと滿洲各地軍隊を見舞ひ朝鮮經由で今度の旅行で一番好かつたと思ふのは上海から平津そして滿洲とズッと一度に視察出來る事でこれによつて秩序たつて時局の相が頭の中に入るわけだ、一泊の上奉天に向ふ

上陸と共に出迎への久保田駐在武官と共にヤマトホテルに向つた（寫眞左八角中將と久保田武官）

人夫六名燒死
けさ京城火事

【京城二十六日發】廿六日午前四時廿五分府內岡崎町八京龍葬儀社井上方より出火し同家及び隣家の市川材木店、全燒し五時十分鎭火したが火の廻り早きため井上方二階に就寢中の鮮人人夫七名中六名は逃げ遲れて無慘な燒死を遂げた又井上方子供二名も大火傷を負ふ

救世軍が奉天に常置員

北平に北支部本部を置く救世軍では新國家の建設と共に新たに奉天に常置員を置くことゝなつたが人選の結果若手將校として好評のスイス國ベネー氏をこれにあてる事としベ少校は廿六日入港の天津丸で來連した、大連救世軍將校の出迎へを受け一泊の上奉天に向ふ筈であるが同氏は主として奉天城內にて新興國の國民救世のため努力するつもりであると（寫眞はベ少校）

無電事件判決

上海、大連間の無電を盜用し當地銀市場を攪亂した大原豐保、伊藤裝雄兩名にかゝる無線電信法違反の件は、德丸一派と分離され二十五日大連地方法院長島判官係公判開廷の結果大原に懲役七月、伊藤に懲役六月の判決あり何れも三年間執行猶豫の恩典があつた

逢廓で暴行

廿五日午前零時ごろ市內逢坂町遊廓敷島料理店松川樓へ初音町三番地理髮職人鏡ケ江增雄(二)が强か酩酊し來り馴染女の福丸こと李再任(二九)を呼べと叫び、帳場が「お花に出てゐる」といふと硝子戸、障子を破るやら放尿するやら暴行を極めた盤し派出所から高松巡査が駈けつけ取鎭めんとするや今度は同巡査に食つてかゝり遂に檢束された

生花獨習

どんな初心者でも出來るやう盛花投入、生花の秘傳を家元大家三十二先生に公開して頂きました。美しい印刷の新案獨習カード三十二枚、婦人倶樂部四月號に添付、大評判です。

神明見學團

【京都二十六日發】大連神明高女母國見學團は感激の宮島を後にして二十五日午前八時春淺き京都へ到着金閣寺、嵐山、清水寺等を見學、桃山御陵乃木神社に參拜京都に宿泊した、二十六日は叡山、琵琶湖見學後奈良に向ふ豫定である

天氣豫報

北西の風曇驟雨模樣

各地氣溫

	廿六日前十一時	廿五日最低
大連	四、七	零下〇、五
旅順	三、八	同 一、八
營口	零下一、四	同 二、五
奉天	同 〇、七	同 〇、五
長春	同 三、五	同 四、五

暴風警報　前十一時遼東附近を警戒す風强かるべし

けふの小相場（十一時）金百圓は一六〇圓一五錢

聯合艦隊乘組將士歡迎慰問の舞踊會

出演者　小川席舞踊團、北村席藤間舞踊團、三田尻三輪會

會場本社三階滿日講堂（プログラムは追て發表）

主催　滿洲日報社

民族の眞價と運命を一擧に決する試練

理想は滿蒙樂土の建設

關東軍參謀中佐 松井太久郎

滿蒙に於ける皇軍の軍事行動は暴戻なる支那軍隊の挑戰に端を發せるは勿論でありますが、期する處は日本民族の生存と、日本國家の存立との爲に、敢然として其障礙を排除し、同時に又多年支那軍閥に壓迫せられ虐げられたる罪なき民衆を解放救濟するにありました。

事變前に於ける東三省各省の豫算は奉天省が九千四百萬元、吉林省が二千七百萬元、黑龍江省が一千三百萬元内外でありますが其の中八割五分が軍事費、殘りの一割五分内外が、官吏の給料官廳の諸費用でありまして、人民の利益を圖る爲の費用は殆ど計上してありません、以て彼等軍閥が横暴無謀如何に民衆を壓迫して居つたかを知ることが出來ます。これは單に一個人の例でありますが奉天陸軍大學校の教官に淳字といふ支那の大佐が居りました、彼は日本留學當時、自動車の運轉、時計の修繕など稽古したと云ふことでありますが、其の經驗と知識を利用し、身は堂々たる現役陸軍大佐にして而も陸軍大學教官てふ榮職にあるに係はらず、内職として時計屋、自動車屋を開業して居りました、而して更に甚だしきは巡査と云ふ警令を買ひ取り阿片密賣者を取締りつゝ自ら阿片の密賣をやつてゐたのであります。

日本人の頭ではそれは單なる除外例に過ぎないだらうと判斷せらるゝかも知れませんが、それこそ認識不足でありまして、支那には之を取締る法律がありません、假令法律があつても權威者に對しては其の適用が出來ませんから、此の種の事例は澤山あります、支那軍隊上級者そのものが、右の様な狀態でありますから、下級兵卒の素質の劣惡なるは日本人として想像が出來ない位であります、かるが故に滿蒙三千萬民衆は軍閥兵匪の爲に常に虐げられて生色なく、時としては家財を掠奪せられ、妻子を殺戮せられ、一日として安らかなる日を送つた事はありません。以て滿蒙地方の支那家屋は高い土壁を以て取り圍み、而も其の土壁には銃砲の撃てる様に銃眼を設け、各々若干の武器を備へ、富裕なる家には傭兵までも備へて居りますが之こそ支那官憲に治安維持の能力なきことを物語ると共に兵匪の跳梁を裏書きするものであります。

支那軍閥兵匪の實狀以上の通りでありますから民衆は之を蛇蝎の如く嫌つて居ました、從つて皇軍今次の行動は、東北三千萬民衆の擧つて歡迎する所となり、彼等は日本軍のお陰によつて、生と財の安全なるを感謝し、東方日本に對し滿腔の謝意を表して居ります、先般蒙古喇嘛僧がラヂオの放送を致しましたが、其の際、彼はラヂオが日本に通ずると聞きまして、日本に謝意を表せざるべからずとなし、マイクロフオンの前に立つて三拜九拜いたしました、之は只の話しとすれば可笑しくもありますが、迫害と壓迫から救はれた、彼等の感激の表現と思へば洵にいぢらしく感ぜられます。

又或る日本人が列車中で、日本と滿蒙の將來に就いて演説をした事があります、其際並居る支那人は君は日本人か、滿洲人か、或は又支那人か等色々の質問を出して反對するものもありました、處が其處に四十歳位の支那婦人が居りまして、此の人が日本人であらうが、支那人であらうが、日本が我々三千萬民衆の爲につくして呉れるといふのだから、文句はないぢやないか、又それが事實として現はれてゐるから、益々結構ぢやないかと云ひましたので、一同は成る程そうだと云つて直に贊成の意を表したといふ事實があります。

思ふて茲に到れば、滿蒙三千萬民衆は、皇軍の活動に依り生氣と活氣を與へられ、民衆の力が働いて新國家の成立となつたことを明言し得らるゝのであります、而して其の國名は滿洲、政治は王道、理想は民族融和の樂土建設でありまして、滿蒙一般民衆が悠々五千年を通じて抱懷せる、政治的大理想の具現であります、然れば日本側として謂へば今回の軍事行動は日本民族の生命線を確保する以外に滿蒙三千萬民衆を救濟して前途に洋々たる希望を與へ、東洋永遠の平和を確立し、人類一般の福祉を增進せんとする、高遠雄大なる倫理運動であります。正に日本民族の心血を注ぎ、情熱を傾注すべき大目標であります。

正義人道を重んずる日本國民としては、天の正義を地上に布き、天の光明を四海に播すべく、其信念に燃え其使命に邁進すべきであります、若し夫れ、滿蒙經營に依つて利益するものは一部資本家のみであつて、大衆は之に均霑することなしとの見解を有するものがありましたならば、それこそ滿蒙問題の本質を知らないものであります、卽ち日本の行動が倫理運動に基調を置くものたるを知らないものであります。又滿蒙問題の解決に、一黨一派乃至は一社、一私人の利害のみを打算することも、倫理運動の本質に悖ります。

世には滿蒙新國家の成立と共に直に今日の不景氣を回復し得るが如く、或は又直ぐに職業を求め得るかの如く解釋し、何等の準備なく漫然渡滿するものがないでもありません、併しながら滿蒙の現在は總てが過渡時代であります、現在の滿蒙卽ち滿洲國の必要とするは、政治、經濟其他企業經營各方面の專門家であります、其優秀卓越なる識見手腕に依り或る程度の計畫が立ち準備が出來たる後一般の移住者を歡迎するものであります

日本が滿蒙に手を染めて以來二十有餘年遂に初期の發展を遂げ得ざりしものは、幾多の原因がありませうが、其一つは移住者其ものゝ資格の缺陷に基くとも云はれてゐます、濡れ手で粟を夢見るやうな人達が漫然と渡來し、勝手にかき廻した結果眞の民族發展を妨害したと識者は云つてゐます。

今後の滿洲國に於て、斯くの如きことを夢見るものあらば、之れ嚴に逸べたる、國民的倫理運動を傷けるものであります。

出動將士が家を忘れ身を忘れ、酷寒零下三十餘度の曠野に、兇暴なる兵匪と戰ふも、内九千萬同胞が一身の利害を忘れて、出動將士を後援激勵するのも共に帝國の使命、帝國臣民全般の利害を思ふからであります、親一人子一人の老母が出征する我子を波止場に見送り、之を激勵した、一太郎ヤーイの話は、單に過去に於ける物語りではありません、現在に於ける國民にも共通する純情であります。

奉天戰が濟んだ或日のこと、獨立守備歩兵第五大隊の廊下の薄暗い電燈の下で、手紙を讀みながら泣いてゐる一人の兵がありました通りかゝつた班長が不審に思つて見ますると、それは模範兵として上下から敬愛されて居ました、秋田縣出身の金子常助と云ふ一等兵でありました、そこで班長は、金子、平常のお前にも似合はぬ其涙は何かと叱りますと、金子は、何でもありません、姉から來た手紙ですと答へましたが、兩頰に傳はる涙はかくすことが出來ません班長は差出された手紙を讀みましたが、その手紙には

常助、姉さんの云ふことをよくお聞き

お前が入營する時お母さんに何と誓ひました、よもや忘れはしないでしやう、それにも拘らず昨日の手紙、お母さんとの誓ひを破つてお母さんの病氣の眞相を知らせて呉れとは何事です、お前はお母さんや、家のことを考へて御奉公が出來ると思ひますか、お前には大切な使命がある筈です。

何とお前は女々しい人におなりでしやう

姉さんは今日限り弟とは思ひません

と書いてありました、班長は讀み終つて泣きました、金子お前は立派なお母さんや姉さんを持つて幸福だ、健氣な姉さんの言葉を忘れるな、誠心誠意、一生懸命やるんだ、それがとりもなほさず、孝行になり忠義になるんだ、と、班長は云ひました。

其後數日經つて班長の許に金子一等兵の姉からの手紙が届きました

班長殿、實は弟が入營間際に、危篤の病態にあつた母が、十四日朝とうとうなくなりました、けれど弟との誓ひを守つて電報も出さず、何時までも知らせまいと思つたのです

所が先日私が豫想した通り弟からの母の病氣の様子を知らせてくれといつて來たのです、幾ら覺悟をして誓つて行つたとは云へ親子の間柄です、まして親思ひの弟です、乾度々々苦んだ上、私との約束にそむいてまで、書いたのに違ひありません、その便りに對し姉としてツレない返事を書かねばならぬ私の立場をお察し下さい

私共二人は幼にして父に別かれ母の手一つで育てられたのです、ソウシタ境遇の關係から私共は隨分情にもろい性格なのです、弟も男のくせに此の缺點を持合せてゐるのです、私が叱つてやつたり便りを見て、或はおぼろげに母の死をさとり、若しや歎いたり悲しんだりして、果すべき使命、なすべき任務を怠つてはゐないか、それが心配でなりません、親の死、それもタッタ一人の母親の死を、一人の擁護者たる弟に知らせもしない私の意思は、今重大時勢に直面せる弟の心を他にそらさせぬ爲です又亂させない爲に外ならないのです、就いては班長殿から折を見て、母が十四日に死んだこと、總てが終つたこと丈けを、お傳へ下さい、又弟の身に女々しい振舞があつた時は、幾らでも叱つて下さい、そうしてあの氣丈に死んだ母に對して、と申すより御親切に御教導下さる皆々樣に、延ては帝國の爲に充分働かせてやつて下さい

と書いてありました、班長は之を讀み終ると直に中隊長に報告しましたが、中隊長も我衣の袖を絞り感激にうたれました

此の金子一等兵の姉の氣持は、現下日本國民一般の氣持を現はすものでありまして、一太郎ヤーイの話と同様に國民の誇りとするものであります、かの有名なる古賀聯隊長と共に錦西に於て名譽の戰死を遂げました野口騎兵大尉は、出動當時列車中で日記の一片に次の様な遺言を書いて居ました、先づ夫人に對しては

「若し戰死せば子供多きこと故困難せらるゝことゝ察するが、如何なる困難に會ふも死力をつくして子供を教育し野口茂三の子孫を永久に飾られよ、我身佛となりて援助する、彼の世から屹度皆の身邊を守り御助けする」

と書かれてありまして長男の義久君に對しては

「やれよ日本男兒、お父さんの後を繼がすも繼がさゞるも、義久の心懸一つだ、職業は何でもお前の希望通りだ」

とあります

次ぎは女の子三人に對し

「お母さんが困るなら、弟や妹の爲、一生職業婦人で暮らす決心を以て世に臨め」

と認め最後に和子さんに對し

「お父さんを知らないのは殘念だらうが、幼い時故致し方がないお母さんや兄さんや姉さんの手足纏ひにならぬ樣にしなさい」

とあります

之を以て見るも野口大尉が、既に出動當時より再び生還を期せないと云ふ、堅い〳〵決心を持つて居られた事が伺はれます、日本國民としては涙なくしては聞くことも話すことも出來ないのでありますが、これが出動將士一同の覺悟であります、右の如く内九千萬同胞も外出動將士一同の純情、熱誠並に過去、日清日露の二大戰役の犧牲と今次事變に於ける犧牲とを思ふ時は、滿蒙問題に關し國民の結束を破るが如き、兎角の議論を挾むことも出來ますまい、又一黨一派一社一私人の利害にのみ沒頭することも出來ないでせう、須らく全國民の利害、東西全局の利害人類一般の幸不幸に鑑みて、解決を圖るべきであります。

滿蒙の天地に黎明を告げ、茲に新國家滿洲國の成立となりましたが、問題は之からです、日本としては對内的に、對外的に、幾多の難關が横たはつて居ります、民族の眞價と運命とを此の一事に依つて決せられんとする、大試練の前に立つて居ります「事成らば天壤と共に榮えん、成らずば正義と共に亡びん」といふ一大覺悟を要すると思ひます。

私共は神武創業以來の日本精神、未だ亡びずと信ずるが故に、日本の正氣が存するを確信するが故に茲に大膽に率直に之を高唱し、之を訴ふる次第であります。

母の頁

からだの弱い赤ちゃんを丈夫にする家庭藥のお話

(Y)

からだの弱い兒

虚弱兒と言つても一概に言へませんが、健康兒に比べますと何處となく元氣がなく、顏や皮膚などにしても艶と生氣がありません、それのみか泣聲なども滅入りさうな如何にも弱々しい聲で、活潑な腹の底から吐き出すと云ふ樣な力強さが全然ありません。だから虚弱兒は必ず、蟲氣があるとか、疳が強いとか、痙攣を起すとか、夜泣きをするとかの持病を持つてゐるのを常として居ります

生れつきでない

だが虚うした持病も必ずしも生れつき持つてゐるものでは決してありません。その原因の第一は何と言つても胃腸の障害であります小兒の胃腸障害は何に依るかと言ひますと多くは營養の不足から來て居ります。詰り營養不良兒であります。營養の不足した小兒は一寸した病魔に襲はれても之を排斥するだけの抵抗力を缺いて居りますので、僅かの寒さや障害にもスグ風邪をひき、熱を出す、むづかるといつた調子で、年が年中病氣と縁の切れる日がないやうな始末になります。

突發的な病氣

而かも、之等乳幼兒疾患は、徐々に來ることは比較的少くて、多くは突發的にやつて來ますので、今の今まで笑ひさざめいてゐた小兒が急に顏色をかざめ、熱を出すといつた風なので、親達は慌てふためいて醫師の門を敲くといふことになります。專門醫ですら狼狽させられることが少くありません。

子は寶に優る寶といはれます位で、人情として子供の可愛ゆくない人などあらう筈がありません。かういふ慌て方はむしろ親達の育兒の無智を告白するものであります。一家の主婦たる人は何を措いても一通り乳幼兒の疾病に對する應急の手當位はぜひ心得てゐて欲しいものであります。例へば日常から乳兒の營養に注意して胃腸の強健を圖り、かりそめにも消化不良や胃腸の障害の症狀として現はれる吐乳、青便、下痢、蟲氣、むづかりなどの傾向が見えましたならば、卽時適當の處置を執ることを忘れてはなりません。

兒を憶ふの道

成年者と違つて、乳兒の疾病はよしそれがほんの輕微なものでありましても、決して輕々しく放任する譯にはゆかないのは無論でありますが、それかと言ひまして、一にも醫者、二にも醫者と醫者ばかりを頼りにする事は育兒の要領を知らぬもので、醫師の診察を乞ふ前に、正しい手當をして置くことが母たる人の責任であり、眞に兒を思ふの道でありませう。その爲に家庭には是非共信頼の出來る小兒藥を常備して置く必要があると思ひます。

必要な家庭藥

しかし小兒藥は選擇が十分でないと思はぬ失敗を招く惧れがあります、何故かと言ひますと小兒の疾病に强い科學的藥劑を投與しますと、時として怖しい副作用を起す場合があります。この意味から言つて私は家庭常備の小兒藥としては公平に見て矢張り宇津救命丸などが最も優秀なものではないかと考へて居ります。何故かといふとこの藥の主成分は純良純粹な和漢藥の精粹であり、幼兒期の體質に適合するやう細心の注意を加へられて居ります點でこの藥の右に出づるものがないからであります。又かなりさくから用ひられて居りますので、經驗上にも確乎たる安全性が與へられて居ります效果の上から見ましても蟲氣、疳、夜泣き、ヒキツケ、青便、百日咳等小兒特有の疾病は勿論、虚弱兒の體質改造、呼吸器や胃腸の強健化等にも卓效を顯はす特殊な作用を有して居ります。和漢藥の研究が世界的に流行し、單一な科學藥から微妙複雜な自然生藥に復歸せんとする傾向の著しい今日かういふ優秀な小兒藥を持つことは吾々の誇りであり、之に依つて受くる恩惠はかなり大なるものがありませう。

(因に宇津救命丸は全國の藥店に販賣され、藥價は廿錢・卅錢・五十錢・一圓・二圓・三圓・五圓・拾圓等ですが、家庭用としては二圓以上のものが徳用です)

投書から

★胃腸の弱い子供で、便通が多く下痢勝ちで、痩せた顏色のわるい子供でしたが、三月ばかり前から宇津救命丸を服ませ始めました處、非常に成績が良いので喜んで居ります、この頃では血色もよくなり下痢も止り、夜もよく眠ります。(若い母)

★宇津救命丸のお蔭で夜泣きがすつかり止りました。夫が精神的な仕事をして居りますので、子供の夜泣きは大きな負擔でしたのに、とても助かりました。ニコニコ笑つてゐる子供を見る度に宇津救命丸のことを思ひ出しますので一寸お禮まで(佐藤美喜子)

★消化不良で且つ俗にいふ虫氣といふのでしようか、とても神經質で時々高熱を出したり、少しの事にギヤン〳〵泣いたりして困つて居りました。お友達から救命丸のことを聞いて服ませて居りますが、昨今スツカリ元氣で遊んで居ります、顏色もよくなりました(埼玉 大谷)

★滿二歲の女兒、腺病質で年中風邪を引いたり、セキをしてゐたのです、フトしたことから「宇津救命丸」を知り半信半疑で試みました處、あまり效目があるので續いてゐます。今年の冬はカゼも引かずにすむでせうと存じます、ほんとうによいお藥なので感心しました。(東京K子)

風邪を引き易い小兒の體質改造法!

お母樣方はゼヒお試し下さい

◇…風邪をひき易い

虚弱兒のなかで、最も多く親達を困らせるものは「カゼ」を惹き易い子供です、かういふ子供のことを呼吸器型の體質とでも言ひませうか、兎に角皮膚の抵抗力が弱くて、温度の變化や寒風に逢ふとスグ風邪を引いて、咽喉が腫れたり、熱を出したり、セキをしたり、乳兒に固有の鼻塞呼吸が困難になつて、乳がのめなくなり、不機嫌で泣いてばかり居ります、さうして却々治り難く氣管支炎や肺炎に罹り易く、お母さま方をハラハラさせるものです。

◇…抵抗力が弱い

小兒が大人より何故風邪を引き易いかと言ひますと、外氣に感じて體溫を調節する作用が充分でないのと、皮膚の面積が大人に比して割合に廣い關係からです。大人は體重一キログラムに對して三百平方センチメートルの面積ですが、生後六ヶ月の乳兒では六百二十平方センチメートル、卽ち倍以上もあるから「かぜ」を引く機會が多い譯です。

◇…餘病の併發

呼吸器の入口の粘膜は呼吸をするとき、空氣と共にバイキンが侵入しても、抵抗力が強いと何でもないやうに出來て居りますが「カゼ」といふ弱味が出來ると種々のバイキンは勢力を逞しうして、炎症を起しカタルとか其の他の病症を起します。このカタルが鼻腔の粘膜にくれば鼻カタル、咽喉に來れば咽喉カタル、咽頭にくれば咽頭カタルと云ひます。又乳幼兒にはカタル性肺炎を恐れねばなりません

◇…感冒の豫防策

感冒を引かないやうにするにはまづ寒暖に應じて厚着に流れないやう、又薄着に失せざるやう注意すべきです、殊に一ヶ年をすぎて、小兒が歩き出すやうになれば積極的に皮膚の鍛錬を計つてやるべきです、しかし何といつても第一に必要なのはさうした弱い體質を改造することが何よりの豫防法です。この目的に適つた小兒藥として昔から有名な宇津救命丸があります宇津救命丸はかういふ呼吸器型の虚弱兒を、しんから丈夫にすることを目的としたよい藥です。

◇…ゼヒ御試驗を

この藥の主成分は非常に高價な貴重な和漢藥で、特に小兒の體質に適合するやうに研究が試みられてあります。小兒に大人と同一の藥を與へてゐる親達もあるやうですが、それは大間違ひです。小兒には小兒の專門藥でないと失敗することは當然です。「宇津救命丸」を與へますと、俗にいふカンや虫氣やヒキツケを起さなくなるばかりでなく、小兒の抵抗力を增し、體質を改造し、身體も肥え、顏色もよく元氣になるといふ風に丈夫になつて少しの寒さや氣溫の變化があつても風邪を引かぬやうになります。今年の冬の御撫育方の試みとしてゼヒ御勧めします。

食事時の惡いお兒さんは困りもの

お子さんが五六歲位になると食事のとき等に、かれこれ謂ふてお母さんの手を燒かせるものです、こんな時に宇津救命丸を上げて御らんなさいだん〳〵お溫好になります

祝滿洲國建設

大同元年

新計畫のロックフエラー・シテイ

【ニユーヨーク發】ロックフエラー財團によつてニユーヨーク市の第四十八番街から五十一番街の第五及第六通りに建設されるロックフエラー・シテイの設計圖でこの建築物だけで一大都市を構成する程の前古未曾有の大建築事業ださうだが今からその完成が期待されてゐる。寫眞は、ロックフエラー・シテイの中心地の設計圖

隨筆　一つの計畫

城　夏子

この間、ある小ちやいお茶の會で、私は芹澤光治良さんと次のやうな會話を交したことがある。

―城さんは、百萬人の讀者を持つ作品を書きたいと思ひますか二十人の讀者を持つ作品を書かうと思ひますか。

―あたくし、二十人の讀者でたくさんだと思ひますわ。精選された小數の讀者ほどうれしいものはないんですもの……

―さうですかねえ。僕なんかやつぱり百萬人の讀者があつた方がいゝなあ……

芹澤さんはさう言つて笑つてゐられたが、さて私は又、今日、その問題について考へなほして見たくなつた。私が二十人の讀者しかいらないと言つたのは、蛇足を加へて見るならば、讀者の低級な趣味に墮したくないといふ意味で、自分が自分の好きなものを書いてそれが百萬人の人々に喜び迎へられたならば、それほど結構なことはないと思ふ。けれどもそれはなかなかむづかしいことである。

一たい、人間の興味などといふものは、水の流れのやうに低い方へ低い方へと傾き勝ちなものだ。お能を見るよりも淺草のレビユウを見る方が人々には面白いと思ふであらう。そして人々は、お能は學問的な觀賞眼が必要であり、レビユウは子守娘にでも興味深く眺められる大衆性を持つからだと主張するであらう。

私はこれを文學の上にもあてはめてみたい。今の文學―といふよりも小說―にも、お能小說とレビユウ小說乃至は安來節小說とがあることは誰も知つてゐる。そして大層藝術的香氣の高いお能小說はやはり、ごく少數の人々にしか讀まれないのだ。二十人の讀者しかいらないと言つた私は、お能小說を書く人々を大層尊敬する。自分もあのやうな作品が書けたらと思ふ。けれども、よほどの、天才か相當の年輩の人でなければ、そんな立派なものはむつかしいのではないか。私が言ひたいのは此處だ。まだ自分にそれだけの力もないくせに、いやにお能ぶつた作品を書きたがるのはひどく無意味なことではないかと。

一つの感情を表現するのに、素直な描寫でしかも新鮮な言葉を使ふのはよい。けれども何とかして奇異な、普通人にわからないやうな表現をしようと試みるのはどうであらうか。お能まがひの文學でなければ、汚らしい卑俗な、或は徒らに奇をてらつた小說に墮してしまひたがる……それが今日の小說界の傾向ではないか。で、レヴユウ式小說の低級な讀書は永久により低級なものゝみを有難がつて讀み續ける。現在の雜誌に現はれる活字が斷然として卑俗な小說のたぐひを組むことを拒絕したならば……私はそのやうな願ひをさへ抱いてゐるものだ。文藝春秋二月號では、中戸川吉二氏も通俗小說について痛快な文藝時評をやつてゐられる。けれども、中戸川氏はそれら汚らしい通俗小說を指して「女中部屋で讀む小說」と云つてゐられることに對して、私はひどく不服を稱へたい。つまり、これは理想かも知れないが、女中部屋にこそそのやうな卑俗なる風潮を流させたくないのだ。否、今の女中さん諸氏だつて、講談雜誌のエログロ小說と、川端康成氏の戀愛を描いた小說とを讀み比べて見れば、後者に何とも云へぬ美しい憧憬の心を抱かずにはゐられないであらう。

私が佐藤春夫先生を最も尊敬し非常に親み深く感じるのは、先生のお作が新聞のつゞきものであつても少しも藝術的香氣を失せず、しかも恐らくはどんな讀者層にもわかりやすいであらうからだ、よみやすくて、品を落さない藝術的な小說、殊に女にはそのやうな小說が必要ではないかしら。

美しい小說、路地奧の淫賣婦の生活を描いても尚美しい小說、私はそのやうなものが書きたい。それでこそ藝術であると思ふ。

この前、直木三十五氏の讀賣に書かれた長篇「青春行狀記」は、どのやうな層の讀者に喜ばれたであらうか。私は、今の女工さんや女中さんたちがみんな、あの傑れた、程度の高い新聞小說を讀みこなすやうであつたら、ほんとうにもう、キングや何々倶樂部の汚らしい小說は燒き捨てゝしまつていゝと思ふ。いゝ作家が、片手間のお金目的の仕事でなしに、ほんとうに大衆の眼を開いてやるといふ意味で品のある、わかりやすい小說を發表されたなら、大衆はどんなに幸福であらう。

處でそのやうなことをいくら私がひとりで大作家たちに、こつそり希望してゐたとてはじまらない。私は私の無力を充分知つてゐるけれど、いつかはこの役割を果したいと思ふ。一生懸命、眞心を以て書くのだ。自分の作品によつて大衆の趣味を引上げやうなど、威張つたことは、言はない。けれども私がもしも次々と私の理想通りの小說を發表して一人づゝでも多くの讀者を持ち、彼等がなるほど下品な小說は讀むものではないとなづくやうになつたら、と、たのしいことを考へてゐる。

色々とりとめのないことを書いた。けれども結局私の言はうとしたのは―大衆は多分お能をもつたり淺草のレビユウを面白がつてみるだらう。けれども、お能をもつとわかりやすくしたら、人々にはきつと、なるほどレビユウといふものは下品でくだらないと感じるだらう―といふ意である。

ナンセンス室

モガモボ氣質

1、針は針でも。

「君達モダンガールと來たら、針の使ひやうさへ碌に知らないんだから厭んなつちまふ」

「あら厭だ。私、知つてるわよ。同じ針を二度使ふとレコードを痛めるつていふんでしよ。蓄音機の事なら、かう見えても私の方があなたよりずつと知つてるわよ」

2、結婚觀。

「お父さん、僕、今度結婚しましたよ」

「何だつて?お前、本氣ぢやあるまいな?」

「勿論本氣ぢやありませんよ。本[illegible]て結婚ができますか」

藥局とは名ばかり

「ちよいと見てくれ。これをどう思ふ?」

「はてれ?俺には分らんが」

「俺はこの藥局に三年も働いてゐるんだが、こんな物にお目にかゝるのは今日が初めてだ」

「一體どこから持つて來たんだい?」

「さつき來たお客が置いて行つたんだ。一時間ばかりしてまた來るつていふんだ」

「何しに來るんだらう?」

「それがさ、この紙片れと關係があるらしいんだ」

「ああ恰度よく親方が來たぜ。親方なら考へがつくだらう」

「親方。今ね、變な男が來て、こんな物を置いて行つたんですが」

「ウーム……どうもこれは?……かうッと……あ、さうだ、これは處方箋だよ!」

「なアんだ。詰らない物を置いて行く奴もあればあるもんですね。親方」

幾らになつたか

新米の掏摸君が見ん事一つの金側時計を掏り取る事に成功しました。だが次の問題はその時計を如何にして金に代へるかといふ事でした。うつかり質屋へも持つて行かれないし古道具屋へ賣るといふのも危險な結果を生みさうです。一思案の後、彼は一人の見知らぬ通行人に聲を懸けました。

「モシ旦那」

呼び止めた相手の前へ一件の金側時計を出して見せて

「あつしは今金を失くして困つてるんですが、この時計、幾らかにしては頂けねえでせうか?」

ところがその通行人こそ餘人にあらずその時計の捜索をしてゐた私服刑事でありました。で刑事君につこり笑ふと

「さうか、それは氣の毒だ。まア三年ぐらゐにしてやらうよ」

取らぬ狸の皮算用

某會社の重役なる彼氏は勿論自家用の自動車を所有してゐた。だがある日會社の晝食時間に運動の爲めわざと徒歩で附近のレストランへ出かけた。するとその途中不幸一臺の自動車の下敷となる災厄に見舞はれた直に病院へ運ばれた彼氏は、頻りに病床でそのための損害賠償金を幾ら請求してやらうかと計算してゐた。そこへ彼氏の雇つてゐた運轉手が來て云つた。

「實は旦那樣が自動車でお出かけにならなかつたものですから、私は日頃心安くしてゐました一人の女を乘せてドライヴを試みまして、到頭旦那樣をお轢きしてしまふやうな事になつてしまひました。誠に何とも……」

「な、何だと?ではあれはわしの自動車だつたのか?」

「ハイ、そればかりか自動車はもう修繕の利かない程に大破してしまひまして、ハイ!」

文壇ゴシップ

六朗の惡友

淺原六朗が家を建てた所は、府下三鷹村の井の頭公園の鬱蒼たる樹々の中を通つて、なほも畑の中を七、八丁も行つた場所で、周圍はすつかり畑にかこまれてると言つた、まるで深山幽谷のやうな感じの所。訪問の客が

「何故こんな不便な所に居るのですか」

と訊ねれば、六朗顎をさすりながら

「君そりや惡友から遠ざかる爲めさ」

紙君も傍から

「近頃あまり遊ばないやうになりました。仕事にも精だしますし……」

六朗小さい聲で

「何、必要な時は近所にある自動車で遊びに行く」

それにしてもあの彼に「惡友」と言はれる位の不運な男は一體文壇の誰かしらん?

一つの嘆き

戰旗派のプロレタリヤ作家武田麟太郎、一日ぶらりと藝術派の本山新潮社へ姿を現はした。ところが、此の日はまたなんと幸か不幸か新興藝術派のフトコロの暖かさうな某々、ABCD諸君が、編輯部にいとホガラカに群集つて、さてそのお話といふのが、豪華版のY談。

新說ボロ作家武田麟太郎、これを眺めて、つくづくと嘆じて曰く

「あゝ、俺は左翼の作家になんぞなつて、ひどく損をしたよ!」

乘馬の心得

大衆作家土師清二、今年になつて雪とスキーで有名な信州の志賀高原へ出掛た。此處の近くに旭山といふのがあるが、そこへ登山するといふので臍の緒切つて初めて馬といふものに乘る事になつた彼氏。傍らに居た友人に至極眞面目な顔をして訊いたものだ。

「君、馬に乘るにはどんな風な氣持で居たら好いかね」

「そりや君、馬に乘る要領は椅子に腰かけると同じ氣持で居る事さ」

……で、彼氏その心算で到頭旭山を乘馬で往復したが見事に落馬する事二回。

ところで曰く

「のぼる時は椅子の要領だが、下る時はどうも勝手が違ふらしいよ」

彼氏目下乘馬で山下りの要領を研究中。

慢性胃腸病に対する新学説

恐るべきは慢性胃腸カタルである。腸内に發する毒素は血液中に循環して全身を衰弱せしめ、精力を減退し、早老々衰を早め、貧血、神經衰弱、結核病、腦溢血等を誘發する—恐るべきは病魔の深淵、胃腸疾患である。

然るに、喜ぶべし、日進月歩の醫學は極めて容易に此の難症を救治する方法を教へた。—胃腸病専門の泰斗として著名なる巴里醫師會々長ルネ・グートマン博士は次の如き發表をなした。

「余は腸疾患に惱む患者にヘーフエ菌劑を投與して驚異的な成果を得た。腸内發生物による中毒は、早老、疲勞、悒鬱の最大原因であるが、余は之等に對してヘーフエ菌劑の使用を推奬する。またヘーフエ菌劑は活性力を有する生物學製劑であつて、腸内の廢棄殘滓を透過緩和し、腸機能を賦活するにより、習慣性を與ふる在來の下劑に代へ理想的なる快便を得さしむる」

歐洲に於ける代表的醫學者、墺國維納のアルベルト・ヴエー・バウエル博士曰く「ヘーフエ菌劑は消化作用を促進し、腐敗醱酵を制し、胃腸の諸障碍を防ぐ、その効果は組織全般に及び、殊に便秘を永久に癒すにはこれに優るものは無い、これはヘーフエが疲憊せる腸の内壁を強め、機能を振興させるからである」

フランクフルト大學顧問、カルル・フオン・ノールデン博士は、ヘーフエ菌劑を胃腸疾患に處方して驚異的成績を得たる旨を發表した。即ち「ヘーフエは消化器官細胞を賦活する强力なる作用を有し、消化液、胃液のみならず、膵液の分泌をも催進し、且つ强力なる腸管内防腐、殺菌の効果を有す」と

わが國に於ける唯一の代表ヘーフエ菌劑たる東京帝國大學澤村名譽教授發見の新藥「わかもと」が、醫科大學、大病院並に一般醫師の處方により、各種の治療に頑強に抵抗した痼疾の慢性胃腸カタル、胃酸過多症、胃潰瘍、胃アトニー、胃下垂、胃擴張、常習便秘、慢性下痢、食慾不振の諸症を容易に快癒せしめた諸例は等しく大家の驚異とせらるゝ處である。

而して、それが單に胃腸病より發する場合のみならず、結核、熱性疾患、各種傳染病等、胃腸衰弱を伴へる諸症に用ひて、急速にその衰弱を恢復し、全般的の治癒を促進せしむるの特徴は「わかもと」の如き、榮養、消化、殺菌、强壯の綜合的効果を營む特殊發見劑にして始めて可能の効果である。

WAKAMOTO
發見 澤村眞氏 農學博士 東京帝國大學名譽教授
榮養酵素劑 わかもと
Application: Nutriment, suitable for chronic gastric and intestinal disease, tuberculosis, nutritive hindrance, nervous prostration and beri-beri. Specially stimulates appetite wonderfully
Dose: 1.0-1.5 gr. (4-6 tablets) 3 times a day
EIYOTO-IKUJINO-KAI
SHIBA PARK, TOKYO.
MADE IN JAPAN

ヘーフエ時代即わかもと時代

藥價低廉

粉末 三〇日量 一圓六十錢 (用量一日三・〇瓦—九〇瓦入)

(粉末) 二七〇瓦入……四圓五十錢
五四〇瓦入……八圓五十錢

(錠劑) 二三〇錠入……一圓六十錢
八〇〇錠入……五圓

◇送料無料
直接發賣元より送藥を望まるゝ方は藥價のみ御送金次第一箇にても急送す

—發賣元—
東京市芝公園大門内際
榮養と育兒の會
振替口座 東京一七〇〇〇番
電話芝 三三八、三三六六番
郵便私書函芝局 二四番

—海外代理店—
三井物産株式會社
大阪支店・海外各支店出張員
大連市浪速町 日本賣藥株式會社

武門血笑記 (96)

下村悦夫作　布施長春挿畫

道中双六（十六）

「お蓮、いやお蓮さ云はうか、お前の凄い腕の冴えには、俺もほさく感心した、はつはつ……」

さ、主殿はお蓮の注いだ盃を、ぐつさ呑乾しながら、豪傑に笑つた

「まあ、御前、またお弄ひ遊ばす……」

さ、お蓮は湯上りの薄化粧も水々しい、媚を含んだ眼差で、チラリさ主殿の顔を眺めた。

こゝは、白須賀の問屋場からほんの五六軒先にある旅籠の二階で主殿の一行も、今日の雷雨に降り込められて、この小さな宿場に宿る事になつたのであつた。

「私が女だてらに斯様な事を致しますのも、御前様に何さかして、御恩報じが致したいからでございます」

さ、お蓮の慎ましやかな言葉に、主殿は、半信半疑らしい薄笑ひを眼の中に浮べてゐたが、默つて點頭いた。

「あの二人は、前日も申上げたやうに、どうしてもその密使さやらに違ひないさ、私には思はれるのでございます、それなればこそ、お主殿も待たないで、かやうな事を致しましたのでございます」

お蓮は、その生々さ冴えた瞳に、滿身の思ひを込めたかのやうに、主殿の面を、ぢつさ見入つた。

主殿は桑名の渡し以來、織馬さお梨花に絶えず疑惑の眼を放つてゐた。さうして機會さへあればさ心待ちにしてゐるのであつた。

が、仇さ狙はれてゐるお蓮は、その主殿の疑惑を利用して、先方がそれさ氣附かない中に、二人を無き者にしやうさ企てゝゐるのであつた。

で、お蓮はこの立場に着いた時にも、下郎の者に云ひ附けて、嚴重に二人を見張りさせてゐた。

さうして、その男から、お梨花さ源之丞の出會、織馬が血相を變へて、後を追ふた事を聞いて、自分で、これを追ひかける一方、お梨花を手籠にする手段を、召使の者にさづけてゐたのであつた。

「で、その者の生死の程は、未だ解らぬのぢやな」

さ、主殿

「はい、後から人をやりましたが……餘り表面の詮議もどうかさ存じまして」

「うん、男の方はまあよい、が、肝心なのは女ぢや、もう程なく來さうなものぢや喃」

「もう見える頃さ存じますが……ですけど、御前……」

お蓮は急に、慎ましさうな、蓮葉な眼差して、斜に主殿の面をぢつさ眺めながら、

「餘り綺麗な女御でございますので、若しや、御前が……」

恥しさうに呟いた。

「ふふ、たはけた事を」

さ主殿は苦笑しながら、

「何にしても、そちの凄腕には、この主殿なども、今に、ころりさ一思ひにやられるかも知れぬ、はつはつ……」

さ、高笑ひ

「まあ」

お蓮は、怨ずるやうに、その美しい眉あさを心持嚬しくした。

さ、その折、障子際に、膝手を突いた若黨

「申上げます、只今、御尋ねの女を裏口へ連れて参りました」

さ、切口上である。

「これへ連れて参れ」

主殿の血走つた、大きな眼が、何さなく異様に輝いた。

醫大音樂部員　吹込みに出發

日蓄コロンビアの依頼を受けて吹込みをなすことになつた滿洲醫科大學音樂部は二十六日出帆の香港丸で出發したが、一行は音樂部マネジャー濱口四郎氏コーラス部、管絃樂部合せて二十一名のメンバーである

齋藤佐和氏のピアノ獨奏會　廿七日協和會館

若草音樂會齋藤佐和氏は昨年來山田耕作氏の作品を研鑚中であつたが今回機熟しその發表會を同氏の主幹せる若草音樂會第八回試演會さ合同開催する事さなつた、賛助さしてかなりや子供會の舞踊、番外に星野、大森氏等の「トリオ」等が演ぜられる會費は金三十錢二十六、七の兩日社員俱樂部にて座席券の引換を行ふ、プログラム左の如し

▲若草音樂會の部（午後零時三十分）1ソナチネ池田房子、2パイヤーメソード七十四番中根信子、3ロンド市原多美子、4ソナチネ關口君江、5ソナチネ宮本靜子、6童謠獨唱（イ）雛祭（ロ）燕の叔父さん（ハ）のつてつた、7ロンド中村榮子、8小さなワルツ高橋泰子、9獨乙歌謠曲池田池田茂子、10ジプシーダンス太田房子、11ソナチネ星野絢子、12ソナチネ太田光枝、13ソナタ石井惠子

▲山田耕作氏作品研究發表（午後二時より）（一部）1短詩二章、2短詩集（イ）みのりの涙（ロ）夜の唄（ハ）夢嘶し、3源氏樂帖（イ）花散る里の巻（ロ）桐壺の巻4舞踊荒城の月、5聖福、6短詩（イ）牧場の靜夜（ロ）月光に棹して（ハ）壺の一輪（ニ）黎明の看經（ホ）たゞ流れよ、7舞踊詩（からたちの花）

（二部）1ピアノ獨奏、2子供のソナタ夢の桃太郎、3童謠獨唱（イ）春が來た（ロ）電話（ハ）時計屋の時計（ニ）お菓子の汽車、4ヴアイオリン獨奏（イ）アレグレット・プリランテ、5ピアノ獨奏、子供さおぢさん、6舞踊（イ）狸囃（ロ）松島音頭（休憩1哀詩全十一章、2邦曲（イ）鶴龜（ロ）京の四季（ハ）春雨、番外「トリオ」（イ）ローマンス（ロ）ミヌエット（ハ）スケルツオ

映畫新興滿洲國　今夜無料で公開　七時から滿日講堂で

三千萬民衆の輿望によつて出盧した溥儀氏を執政に仰いだ新國家滿洲國では去る三月九日首都長春に於て厳かなる建國の式典を舉行したが、本社はこの世界的式典を記念するさ同時に新國家を廣く紹介するため多大の努力を拂つて映畫「新興滿洲國」を撮影し、最近その編輯を完了したが、社告の如く二十六日午後七時より本社講堂に於て無料にて一般に公開するこさゝなつた、本映畫は「滿洲國建國」を中心さして滿洲國の產業側面觀を加へたもので第一篇の滿洲國建國篇は各省代表會議より建國促進運動、執政就任式、建國式、祝賀までの大連、奉天、長春の狀景を收め、第二篇には新興滿洲國に於ける官公署機關さ地方の產業狀況及び風俗を收めたもので、三千萬の民衆を有する新國家滿洲國の面影は全てこの映畫に依つてうかがうこさが出來るのである、滿洲に住み滿洲を愛する我々は是非この映畫を一見する必要があるであらう

河合映畫の沿線進出　奉劇シネマと北滿配給契約

河合映畫支社では積極的沿線進出を圖り過般來、峰島支社長が奉天長春方面に出張し各方面さ交渉を進めつゝあつたが、その結果、最近澤キネマで映畫劇場さなつた奉劇シネマ（奉天劇場）經營者水口正一氏さの間に上映契約をなし大體寶館同様の興行策をさるこさゝなり、また四平街以北の北滿地方配給契約を長春演藝館經營者岸本朝次郎氏さ結び、峰島氏は今朝歸連した、なほ第一回配給作品は「明治の街盜」で既に發送、で第二回は河合のドル映畫「白痴の弟殺し」であるさ

◇赤坂臺之◇　滿洲の花柳映畫【寶館上映】監督、琴糸路、若柳みどり、松村光夫ら出

入江たか子の實演變更　『大尉の娘』に

入江たか子、東坊城監督兄妹一行五名は既報の如く明廿七日入港のばいかる丸で來連、同日から大日活に出演の豫定であるが、一行の實演は「新金色夜叉」と傳へられてゐたところ、俄に昨日船中から電報で中内蝶二作「大尉の娘」一幕に變更する旨通知し來つたので大日活では直に舞臺その他の準備に着手した

啄話

常盤座はけふからナンセンス週間でペンタービンの「空中曲藝團」と「愉快な相棒」で廿錢の大衆興行▲吉田館主が首つたけになつただけあつて映樂館の「再生の港」は初日から景氣よく大入札を掲げ▲お向ひの中央映畫館の「金色夜叉」もいよく好調で仲よく大入札を出したが▲明日から大日活の入江たか子を控へた今夜の土曜日は先づこの兩館の競爭だらうさ見られてゐる▲ところで大日活の入江たか子は目玉の飛び出すやうな木戸をさるかさ見られてゐたが▲依然ファンへの御禮だと許り階下六十錢で「金色夜叉」「再生の港」を向ふに廻して華々しい一騎打を演てゐる

金融統制管理に積極的に乘り出す
先づ貸金の調節、物價の安定維持
高橋藏相決意を語る

【東京二十六日發】金輸出再禁止後の財界が上海事件終熄で安定さを見た高橋藏相は積極的金融統制管理に乘り出す意嚮で二十五日左の如く語つた

金融の統制は先づ金利政策で資金のダブ附いてゐる處さ涸渇せる處さを適當に調節し**資金の圓滑なる調節を圖らねばならぬ、第二は物價の安定維持だ**、今日では各物價平均して全體が動かぬ樣にすることが大切である、物價の安定さ爲替相場の安定さは別問題だ爲替が最近よくなつたのは上海事件の安定に依る、保證準備の擴張は次期議會に實現したいと思ふ、擴張すれば發行税を取るのは理論が通らぬから納附金制度を採用しなくてはならぬ、**割引市場の整備は一人が餘り多く銀行と取引せぬ樣にする事が大切だ**、事業家と銀行の連絡が圓滑に行けば優良手形の出廻りが多くなる日銀の統制力發揮に與つて力がある

買方投げ 鈔票急落

イースター、ホリイデーのため今朝海外市場は一齊休會、日米爲替のみ第一回八分の一安の三十二弗二分の一、ののち第二回第三回八分の一戻しの三十二弗八分の五を入れ、これまたさしたることなかつた、そこで初め近期五錢高の七十三圓五十錢、遠期十五錢高の三圓二十錢に寄つたが、右は高値となり、あと買方有力筋の投げ殺到せしため近期七十一圓七十錢、遠期一圓九十錢までヂリ安を辿り近期二圓十錢、遠期二圓五十錢に引け、廊內彈んで出來高一千五百萬圓の巨額に上つた、買玉も投げた向には日米爲替三十五兩を見越すものもあるが、日米三十五兩として當方六十八圓見當の採算になり突込んで賣られた玉は少い、また强氣筋は七十圓臺內外を底値と見てゐるもの多く今のところ買建玉は案外減つてゐない

爲替氣乘り薄

【大阪二十六日發】阪神爲替市場は海外休場に氣乘薄く對米三月物卅二弗十六分十一に臺灣賣三井買で小額の出會ひありしも休日控へに伸び惱む對米卅二弗八分五賣八分七買であつた

兩銀行紙幣 人氣落ち

新設される中央銀行が新大洋票を發行し、滿洲國に於ける銀紙幣の統一を計る結果新政府は先づ將來支那本土に本店を有する中國、交通兩銀行發行の天津大洋票の回收を命ずる方針なることは既報の如くであるが、此の結果市中に於ては兩行發行の天津票は自然人氣落ちた氣味で、二十六日の相場は兩行發行の天津票百圓に對し官銀號發行奉天洋票九十九圓五十錢であるが、自然天津票は市場に歡迎されず、驅逐される結果取引所の受渡さ天津票の持參驅取りといふもの現はれるに至つたので奉天取引所では先月二十八日より受渡しに天津票使用を禁じてゐる【奉天電話】

保證準備擴張案 特別議會に提出

【東京二十六日發】高橋藏相は懸案の保證準備擴張につき次の特別議會に法律案を提出することに決定した、而して保證を擴張すると共に納付金制度を制定する方針で大體保證準備は制限外發行を必要とさせざる限度迄適當に擴張する事とし若し制限外發行を必要とする如き情勢になれば金利政策に依つて調節し得るやうに制度を改める意向である

關稅改正案 次期議會に提出
產業保護助成を目的に 大藏當局調查を急ぐ

【東京二十六日發】高橋藏相は第六十一議會が頗る政府に有利の形勢を以て終了したので是に力を得て次期特別議會に關稅の根本的改正案を提出すべく主稅局に調查を急がしむることとなつた、即ち金輸出再禁止後の我國經濟情勢に卽し產業五年計畫を基礎として產業の保護助成を目的とする改正を圖らんとするものである

一、從量稅は我國關稅の八割近くを占めてゐるが爲替下落の結果比較的割安となつて居るもの多く且つ產業保護の見地より改正餘地あるもの少くなく是が引上げをなすこと

一、贅澤關稅中には一般關稅と關聯せしめて考慮する必要有るもののなきや否や

等が改正眼目となつて居る

車輛引入に關し管理局長に通告
東支鐵道理事會から

【ハルビン特電二十六日發】東支理事會は廿六日ルデー管理局長を呼出し左の理事會決議を手交した

一、貨物輸送のため隣接鐵道に引き入れた東支車輛その他は急速に返還せしむるやう手配すること

二、今後東支の車輛は烏蘇里鐵道に停滯せぬやう監視すること

三、東支財產のソウエート領土內引入に關して理事會に對しその法律的說明をなすこと

なほ東支の車輛引入れに關してソウエート側幹部はこれまで一切說明をなしなかつたがこのほどにいたりモスクワにおける露支會議において東支の財產は兩國共同管理に屬し隣接鐵道とは相互に援助するとの諒解あるに基づくと非公式に發表した

大汽運賃引上に二社も追隨
運賃市況硬化に順應

大連汽船會社は近海方面に於ける運賃市況硬化の趨勢に順應し滿鐵との連絡貨物運賃の引上げを行ふことにな（一）大連、門司、神戶、大阪（二）大連、名古屋、四日市、武豊、橫濱間（三）大連基隆、高雄間の連航運賃に對し去る二十日の受託貨物よりこれを實施してゐるが、右改定運賃は舊運賃に比し大體百斤當り三錢見當の引上げとなつてゐる、即ち大連、阪神間の豆粕、袋物に對する新舊運賃を比較せば左の如くである（百斤當）

	舊率	新率
豆粕	一三錢	一六錢
袋物	一六錢	二〇錢

しかして大阪商船及び日本郵船兩社の滿鐵との連絡貨物現行運賃（大連、阪神間）を示せば左の通りである（百斤當）

	商船	郵船
豆粕	一三錢	一三錢
袋物	一六錢	一五錢

右の如く商船、郵船の現行賃率は大汽の舊運賃と相同じく且つそれ以下であるが、今回大汽の運賃引上げに刺戟され郵船でも相次いで引上げの準備中であり更に大阪商船も海運界の大勢に順應して近く引上げることにならうとみられてゐる

郵船商船ともに滿洲間貨物滿載
商取引引合激增

【大阪二十六日發】滿洲の景氣も愈々本格的に好轉しつゝあるため郵船商船共滿洲行貨物は殆ど滿載の盛況であるが滿洲輸入組合大阪出張所へも最近一日平均十五件から二十件の商取引引合がある有樣で本月も既に二百餘件の多きに上り昨年の七ケ月分に匹敵する增加振りを示してゐる

長春の地價 騰貴する一方

滿洲國の首都長春の都市計畫は國都建設委員の手により其後着々進められてゐるが日本側としても附屬地現在の施設では狹隘を告ぐることを見越し殊に長春驛の如きは他線との連絡關係上驛の南方八里堡に新驛を開設する必要があるとの豫想から土地思惑を爲すもの多く爲に地價は騰貴する一方である【長春發】

大阪工業研究所 滿蒙資源を調查
近く高岡所長來滿

【大阪二十五日發】滿洲新國家の產業寶庫は各方面から熱心に注目されてゐるが今回大阪市では滿洲國との提携氣運の勃興に乘じ滿洲資源の科學的調查を遂げ以て滿洲國產業開發の指針たらしめるため大阪市立工業研究所長高岡經濟學博士を滿洲國に派遣し資源の科學的調查を行はせることとなり同博士は來る二十八日大阪出發約六週間に亘つて各方面に就き精密なる產業の調查を行ふこととなつたがその結果を四月二十三日頃奉天放送局のマイクロホンを通じて內地に放送する豫定である

東拓に對する債權條件緩和

【東京二十六日發】大藏省は二十五日省議を開き預金部資金運用計畫を審議、二十八、九兩日頃預金部資金運用委員會を開き

一、東拓債權の條件緩和（利子を年六分五厘から四分五厘に引下げと期限一年延長）の件外四件を諮ることに決定した

滿蒙視察團に望む（下）
在滿邦商との提携協力

輸組聯合會 道關與門

二、對滿輸出業者に望む

イ、在滿邦商の現狀●

對滿貿易に從事する母國商人の在滿輸入邦商に對する認識が薄きため往々にして折角の取引も發展しないことがあつた、そこで第一に在滿邦商の實情を充分認識して頂きたい、過去二十數年間銳意本邦商品の販路擴張、商權の伸展に努力しながら色々の關係から苦鬪に陷つた事實に對しては同情を以て應まれ、今後の商戰に對しては相互援助の方針を以て日滿貿易の興隆に盡されたいものである、今少し實情を述べてみると在滿邦商の分野は左の二つに分つことが出來る

一、對華商取引の商權を把握して來つた卸賣商（即ち母國輸出卸商の延長）

二、全滿在留邦人の消費を對象とする小賣商（內地小賣市場の延長）

卽ち在滿輸入邦商は母國輸出商の一部でありその動脈、或は末梢神經の役目を勤め多年わが商權の確保に携はつて來たのである、然しながら今日不幸邦商（特に小賣商）が衰退を招いたのは單に一部識者の主張する如く「統制なく資本なく、窮情、落伍者、氣紛れ者」であるからだとの見解は盾の反面を見た觀察で遺憾ながら首肯出來ない、小賣邦商の經營が不合理であつたことは事實であるが、有力機關の出現活躍に壓倒された事も一因である、そして根本に遡つて考へれば

一、數年前の財界パニック以來衰微を餘儀なくされ

二、打續ける滿蒙政情の不安定と

三、わが退嬰的な對滿政策に禍して奧地市場よりの退却を餘儀なくし且つ積極的進出不能の狀態にありしこと加ふるに

四、日支新協定關稅が支那の保護政策に乘ぜられたこと

五、國貨提唱を表看板としたる排日支那土產工業の進步

六、日滿取引方法の不完全なども見逃せない原因であつた、而して今次の滿洲事變によつて華商の對日取引は殆ど停止されたが今や

一、川口華商の衰退に伴ひ川引が假死的狀態となり

二、上海事件により上海華商の南支、南洋向け取引に代り內地對南洋、南支取引の活況を呈し

三、滿洲政情の安定、銀高、品不足による需要の增加に滿洲輸入活氣を帶び

四、將來諸工業の發達、購買力增加を豫想し思惑輸入も手傳ひ日滿貿易も著しく好轉した

この機會に彼我貿易上の缺陷を除去し確實有效な方策を樹て將來の發展を期せねばならぬ、新滿洲國が出現しても機會均等を標榜する以上滿商は固より中國並に外商の發展するのも結構なことであり、既に外商などは公然又は暗中飛躍を試みつゝある、然らば如何にして日滿貿易の振興を望むか

ロ、如何にして日滿貿易の振興を望むか●

かく一轉した日滿貿易の將來については母國國際貸借の上から見ても他の如何なる事業よりも先づ此問題の解決を先にし積極的な施設を以て臨まねばならぬ、勿論金融制度の確立、關稅問題の解決、產業政策の旋轉が明になるのを要するが當面の急務として眞先に考慮すべき在滿邦商の發展策としては

一、小賣邦商の難關打開

二、取引方法の改善

三、奧地背後地の開拓

四、輸入組合並に聯合會組織の變更、機能の擴張

五、關係機關の積極的後援

が必要とする、既に背後地への進出については着々實行しつゝある組合もある、一面輸入組合を中心とする邦商の內面的改革を行ふと共に先づ

一、華商をして「對日取引信用團體」を組成せしめ

二、大量卸輸入機關の整備

三、船車運賃の低減

を期することゝしたい、最近母國當業者の言によるも從來は滿洲の事情に疎かつたこと、邦商の信用薄弱にて餘儀なく華商との取引を行ひ、その結果不測の損害を受け商權の維持困難となつた點に鑑み眞摯なる態度を以て邦商と提携し斯界の發展を圖らんとすることは喜ばしきことである、唯將來母國當業者に希望するところは

一、大資本家直接の進出により滿邦商の地盤を奪へさず提携すること

二、在滿邦商の利益を不當に利得するが如き運送方法を排斥すること

三、勞多くして効少き滿商との直接取引を避くること

四、輸出團體の統制を圖りこれら各機關の完全なる連絡を圖り

五、商品の研究改善、取引上の缺點不備を補ひ

六、輸入組合等の機關を利用することが必要で列國商品を向ふに廻し我が商權を維持確保するには邦商と提携協力する外ない、卽ち母國人の對滿取引の根本觀念において從來の如く邦商を得意先と見ず本支店的觀念により誘掖指導することを特に力說したい、最近渡滿せんとする某見本市が思ひ切つた田舍で展示取引する計畫を發表したが、數年來疲弊を重ね來つた滿洲人の購買力は內地人が期待する如きものでない、住民の購買力が增加し滿商の資產信用狀態が事變前に回復するには尙相當の時日を要するであらうといふことが注意されねばならぬといふことを最後に一言しておきたい（終り）

紡績操短大勢は据置

【大阪廿六日發】紡績聯合會大阪支部にては二十五日正午大阪綿業俱樂部に於て四月以降六月に至る紡績操短率に關し意見の交換を行つたが、即ち三割一分四厘は現在の消費情勢に順應したものであることに意見一致し關東側の意見を取纏めた上二十八日正式に決定する筈である併し紡績委員會の大勢は從前通り据置說が有力である」

砂糖稅問題 强制通關か
安東の見解

來る四月一日から實施されるべく海關の布告せる高率の砂糖輸入關稅改正は一般に少からず衝動を與へてゐるが安東海關森本副稅務司は左の如く語つた

四月一日以降は已を得ない、然し其れ以前入港して申告書受付濟みの分は四月にかゝつても舊稅率に依つて處理される筈で要するに申告主義に依る譯である

尙右改正關稅に對し安東商工會議所では荒川會頭は領事等と種々協議の結果、此の問題に對しては關東廳が事故を申立てゝゐるので目下の所では承認する樣な事はあるまい、若し關東廳が承認すれば止むを得ないが承認せぬ間は安東としても絕對承認する事は出來ぬ、當分安東としては關東廳の動きを見る事となつてゐると語つてゐるが、或ひは强制通關の手段に出るであらうと見られてゐる【安東電話】

朝鮮紡績製品 滿洲輸出激增

【釜山二十六日發】朝鮮紡織會社製品の滿洲向輸出は最近急增して同社製品の約半分（月一千梱）は滿洲に輸出され同地向從來の輸出數量に比し約八倍に增加し尙今後增の形勢であるが右はコストの低下により日本內地品に比し絕對有利となつたからである

鴨綠江製紙 操業を開始

【東京二十六日發】鴨綠江製紙會社では滿洲事變發生以來幾何もなく操業を中止して居た所滿蒙の時局も平常に歸したので最近作業を開始するに至つたが同社中島常務は此の程上京、樺太工業、富士製紙首腦部と協議の結果製紙用パルプを月千二百噸、兩社に供給する事となつた、右は爲替暴落の爲め加奈陀北歐諸國からの輸入が不利となつた結果であると

奉天城商務會聯合大會
請願案を提出

奉天城商務會聯合會は二十三日より奉天商務會において聯合大會を開催、各縣代表五十餘名出席奉天市代表旭東氏を議長に推し、直に緊急救濟委員會、稅務監察委員會を創立し引つゞき稅務輕減および緊急救濟の討議を行ひ二十四、五兩日まで繼續各縣代表提出の請願案を審查の上決議案をつくり二十六日會員一同省政府に出頭、實業財政兩廳に提出したが請願事項は營業稅輕減救濟緊急辦法の二項である【奉天電話】

稅捐局員の不正止まず

過般の綿稅問題はその後綿布、綿製品にも依然課稅する旨安東稅捐局より總商會に通告し來つたため嚴重交涉中であつたがその後何等の回答なく今日に至つた處廿四日六道溝寺尾氏經營の染色會社で染色せる綿糸を滿洲街に運搬中新安街天吉紳染舖に見張中の稅捐局員は徵稅を主張し之に應ぜざる場合は斷乎として搬入を阻止すべしと申出た事件があつた、右は滿洲街より附屬地へ搬出し染色の上再搬入せるものなること判明して事なきを得たるも、見張員は附屬地より滿洲街へ搬入する綿糸に對して百分の五（一四に付き約五、六錢）の課稅をなしボケットマネーとしてゐる事實ありと言はれ正當に納稅する場合三十錢を要するものも此の見張員に連絡をつければ僅か五錢位で通過させる譯である【安東電話】

苗座

◇…近來對滿貿易は頓に活況を呈し日本品の滿洲進出目ざましく綿糸布諸雜貨等の滿洲向輸出は漸次旺盛を極めつゝある。

◇…鐵は熱して居る間に打たなければならない滿洲における日本の商權擴張にもその時機を失してはならない。

◇…この機に乘じて確固たる地盤を築くことが肝要であるがそれにはその方法をもあやまらないやうにすべきである。

◇…更に將來益々我商權を擴張せしむるのには滿洲特產を如何に利用するかを研究すべきである。

◇…滿洲特產物の有效且有利な利用法が見出され農民の懷が豐かになつて初めて彼等の購買力が增進し輸入貿易の發展を見るやうになるであらう。

市場電報

銀塊及爲替（廿六日）

倫敦銀塊 同先物 紐育銀塊 孟買銀塊 スチール アナコンダ 英米爲替 米日爲替 米支爲替

神戸日米

▲第一回 賣 三弗二分一 買 三弗八分七
▲第二回 賣 三弗八分五 買 三弗八分七
▲第三回 賣 三弗八分五 買 三弗四分三

棉花

現物 ●米棉

市況（廿六日）

特產 銀安も利かず一齊軟調

今朝の定期は依然買氣なく銀安無關心に各品共一齊軟弱を辿り場面も極めて閑散であつた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟弱）單位

限月	寄付	高値	安値
三月末	四六〇	四六七	四六三〇
四月末	四七〇	四七〇	四七〇〇
五月末	四八〇	四八〇	四八〇〇
六月末	四九〇	四九〇	四九〇〇
七月末	四九一〇	四九〇	四九〇〇

出來高 二百四十九車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（軟調）單位

限月	寄付	高値	安値
五月限	一六五五	一六五五	一六四五
六月限	一六七五	一六七五	一六七五
七月限	一六九〇	一六九〇	一六九〇

出來高 一萬七千枚

▲豆油（保合）單位

限月	寄付	高値	安値
四月限	一三三五	一三三五	一三三〇
五月限	一三五〇	一三五〇	一三五〇
六月限	一三六〇	一三六〇	一三六〇

出來高 六千箱

▲高粱（低落）單位

限月	寄付	高値	安値
三月末	三六四〇	三六四〇	三六二〇
四月末	三九五〇	三九五〇	三九三〇
五月末	三〇六〇	三〇六〇	三〇三〇
六月末	三二〇八	三二〇八	三二〇〇

出來高 百六車

▲包米 出來不申

◇現物前場（錢鈔）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四七三〇	四七
大豆（裸物）	—	—
出來高	七十車	
普通大豆（袋物）	四六六〇	四六
大豆（裸物）	—	—
出來高	五十車	
豆粕	一六三〇	一六
出來高	一萬三千枚	
豆油	一二二五	一二
出來高	四千一百箱	
高粱	二九三〇	二八
出來高	三十車	
包米	二九〇〇	二九
出來高	六車	

定期喰合高（廿五日）

大豆	六六二七車	一五
高粱	二〇五七車	一
豆粕	三七一六千枚	一七四
豆油	三〇六〇百箱	六〇

豆粕生產高

錢鈔

買方投げ 當市突込む

貨物在庫頭埠（單位噸）

3月18日

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	310,581.3	316,216.6
非混保	11,102.3	3,261.1

東京株式 / 大阪株式 / 大阪期米 / 東京期米 / 神戸期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

銀 / 豆 / 株 / 糸 / 株式 / 商品 / 鈔錢

內地株反騰 當市も呆り

麻袋値下らず 綿糸低落

滿鐵株（現保合）

各地特產發送高

神戸日米情報

奧地市況

鮮銀帳尻

手形交換